NTT

1 お使いになる前に
2 ご利用前の準備
3 基本的な機能
4 設定
5 付録

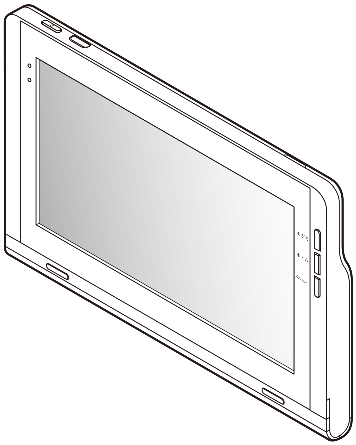
フレッツ・ミルエネ専用端末

WDPF-703SE-E

取扱説明書

このたびは、本商品をご利用いただきまして、
まことにありがとうございます。

●ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みの上、内容を理解してからお使いください。
●お読みになった後も、本商品のそばなどいつもお手元に置いてお使いください。



技術基準適合認証品

安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危険や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。
本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所でお求めください。

本書中のマーク説明

⚠危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
STOP お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
ワンポイント	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

本商品は、クラス B 情報技術装置です。本商品は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本商品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
本書に従って正しい取り扱いをしてください。
VCCI-B

ご使用にあたって

- ご使用の際は本書に従って正しくお使いください。
- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
  This equipment is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害や万一本商品に登録された情報内容や保存したデータが消失してしまうことなどの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容などは別にメモをとるなど保管してくださるようお願いします。また、重要なデータは外部メモリ(SD/SDHC カード、USB メモリ)に保管してくださるようお願いします。
- 本書に、他社商品の記載がある場合、これは参考を目的としたものであり、記載商品の使用を強制するものではありません。
- NTT 東日本が提供または認めるソフトウェア(アプリ、アプリケーション、ファームウェア)以外をダウンロードして使用しないでください。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所にお申し付けください。
- 本書、ハードウェア、ソフトウェアおよび外観の内容について将来予告なしに変更することがあります。
- 本商品に搭載されているソフトウェアの解析(逆コンパイル、逆アセンブル、リバースエンジニアリングなど)、コピー、転売、改造を行うことを禁止します。
- 本商品(ソフトウェア含む)は、外国為替および外国貿易法に定める輸出規制品に該当するため、日本国外に持ち出す場合は同法による許可が必要な場合があります。

【知的財産権について】

本商品を利用してインターネット上のホームページからダウンロードなどにより取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信することはできません。

【廃棄(または譲渡)される場合の留意事項】

本商品は、お客様固有のデータを登録または保持可能な商品です。本商品内のデータの流出などによる不測の損害を回避するために、本商品を廃棄(または譲渡)される際には、「5-2 本商品の初期化」(☞5-6 ページ)をご覧の上、本商品内に登録または保持されたデータを消去くださいますようにお願いします。

【商標登録について】

IrSimple™、IrSS™ は Infrared Data Association の商標です。「IrSS」とは、IrSimple 1.0 準拠の片方向通信機能(Home Appliance Profile)を表します。
The IrDA Feature Trademark is owned by the Infrared Data Association and used under license therefrom.

Adobe、Adobe Reader、Adobe AIR、ならびに Adobe Flash、Adobe Flash Player は、Adobe Systems Incorporated.(アドビ システムズ社)の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。

Wi-Fi は、Wi-Fi Alliance の登録商標です。

Bluetooth® とそのロゴマークは、Bluetooth SIG, INC の商標で、東日本電信電話株式会社はライセンスを受けて使用しています。

Bluetooth®

SD™ のロゴは商標です。

IPA フォントは、IPA の登録商標です。

FeliCa™ は、ソニー株式会社が開発した非接触 IC カードの技術方式です。
FeliCa™ は、ソニー株式会社の登録商標です。

その他、取扱説明書に記載されている会社名･商品名は各社の商標および登録商標です。

⚠危　険

電池パックについて

●電池パックの充電は、本商品に電池パックを装着し、本商品に付属の電源アダプタを接続する、または専用のクレードルを使用して行ってください。その他の充電条件で充電すると、電池パックの発火、発熱、発煙、破裂、液漏れにより、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

●電池パックの端子間を短絡させないでください。電池パックを金属製のネックレスやヘアピン等と一緒に持ち運んだり保管したりしないでください。電池パックが短絡状態となり、電池パックの発火、発熱、発煙、破裂、液漏れを起こしたり、短絡している金属が発熱し、火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。

●本商品に接続するときは、電極の向きを確かめて正しく差し込んでください。間違った接続をすると、電池パックの発火、発熱、発煙、破裂、液漏れにより、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

●電池パックを単体では充電しないでください。電池パックの発火、発熱、発煙、破裂、液漏れにより、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

●電池パックは、本商品専用です。本商品以外の機器で使用すると、電池パックの発火、発熱、発煙、破裂、液漏れにより、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

●電池パックを使用する場合は、以下のことを必ず守ってください。電池パックの発火、発熱、発煙、破裂、液漏れにより、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

・火の中に投入したり、加熱しない。
・火のそば、ストーブのそばなど高温（80℃以上）の場所に置かない。
・直接はんだ付けしない。
・水や海水につけたり、ぬらさない。

●電池パックを分解、改造しないでください。電池パックの発火、発熱、発煙、破裂、液漏れにより、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

●電池パックの液漏れが発生した時、異臭がする時には直ちに火気より遠ざけてください。漏れ出した電解液に引火し、発火、発煙、破裂の原因となります。

●電池パックから漏れ出した液が目に入ったときは失明等、目に障害を与える原因となります。こすらずにすぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

●電池パックに釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、強い衝撃を与えたりしないでください。電池パックの発火、発熱、発煙、破裂、液漏れにより火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。

●使用中に電池パックが異臭を発したり、発熱したり、変色、変形その他今までと異なることに気がついた時には、本体から取り外し使用しないでください。そのまま使用すると電池パックの発火、発熱、発煙、破裂、液漏れにより火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。

⚠ 危　険

- 電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に傷害を起こす恐れがありますので、直ちにきれいな水で洗い流してください。皮膚に炎症やけがの症状がある場合は医師に相談してください。
- 電池パックは乳幼児の手の届かないところに置いてください。電池パックは飲み込むと、窒息や内臓の障害の原因となることがあります。万一飲み込んだときは直ちに医師に相談してください。
- 指定以外の電池パックを使用しないでください。指定以外の電池パックを使用すると、電池パックの発火、発熱、発煙、破裂、液漏れにより、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

その他

- 本商品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生する恐れがあります。

⚠ 警　告

電池パックについて

- 電池カバーはしっかり閉めてください。不十分だと水など液体が侵入することで、電池パックの発火、発熱、発煙、破裂、液漏れにより、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 本体がぬれているときは、必ず乾いた布で水分をきれいに拭き取ってから電池カバーを開けてください。水など液体が侵入することで、電池パックの発火、発熱、発煙、破裂、液漏れにより、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

電源について

- 付属の電源アダプタ以外を使用したり、付属の電源アダプタを他の製品に使用したりしないでください。火災・感電の原因となることがあります。

  また、電源アダプタや電源コードに物を載せたり、掛けたりしないでください。過熱し、火災・感電の原因となることがあります。
- 電源アダプタは風通しの悪い狭い場所（収納棚や本棚の後ろなど）に設置しないでください。過熱し、火災や破損の原因となることがあります。

  電源アダプタは容易に抜き差し可能な電源コンセントに差し込んでください。
- 電源コードが傷んだ（芯線の露出・断線など）状態のまま使用すると火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

⚠ 警 告

- 電源アダプタや電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 電源アダプタを電源コンセントに接続する場合は、延長コードを使用しないでください。火災の原因となることがあります。
- 本商品の電源アダプタは、たこ足配線にしないでください。たこ足配線にするとテーブルタップなどが過熱・劣化し、火災の原因となることがあります。
- AC100 V (50/60 Hz)の商用電源以外では絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。差込口が 2 つ以上ある壁などの電源コンセントに他の電気製品の電源アダプタを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災・感電の原因となることがあります。
- 落雷の恐れのあるときは、必ず電源アダプタを電源コンセントから抜いてご使用をお控えください。落雷時に、火災・感電・故障の原因となることがあります。雷が鳴りだしたら、電源コードに触れたりしないでください。落雷による感電の原因となることがあります。
- 本商品や電源アダプタが著しく変色している場合や、外観に破損がある場合は、電源アダプタを電源コンセントから抜いて使用を中止してください。火災・感電の原因となることがあります。

設置場所について

- 風呂場やシャワー室などでは使用しないでください。漏電して、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品やクレードル、電源アダプタを次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
  - 屋外、直射日光が当たる場所、暖房設備やボイラーの近くなどの温度が上がる場所
  - 調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所
  - 湿気の多い場所や水・油・薬品などのかかる恐れがある場所
  - ごみやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所
  - 製氷倉庫など、特に温度が下がる場所
- 自動ドア、火災報知器など自動制御機器の近くに置かないでください。本商品からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となることがあります。
- 本商品は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカなどの近くに設置したり、近くで使用しないでください。電子機器や心臓ペースメーカなどの誤動作の原因となることがあります。

  また、医療用電子機器の近くや病院内など、使用を制限された場所では使用しないでください。

⚠ 警　告

●飛行機内や病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本商品の電源を OFF にしてください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となることがあります。

●本商品は IPX4 準拠の防沫対応(クレードルと電源アダプタは防沫非対応)です。水の飛沫は問題ありませんが、水中では使用しないでください。漏電して、火災・感電の原因となることがあります。

その他

●万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本商品の電源を OFF にし、電池パックを外すとともに、本商品をクレードルから外し、電源アダプタを電源コンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認し、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

●万一、本商品やクレードル、電源アダプタ、電源コード、ケーブルの内部などに水が入った場合は、すぐに本商品の電源を OFF にし、電池パックを外すとともに、本商品をクレードルから外し、電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると漏電して、火災・感電の原因となることがあります。

●本商品のすき間などから内部に金属類や燃えやすい物などの異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに本商品の電源を OFF にし、電池パックを外すとともに、本商品をクレードルから外し、電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

●本商品の画面が映らない、音が出ないなどの故障状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本商品の電源を OFF にし、電池パックを外すとともに、本商品をクレードルから外し、電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

●万一、落としたり、破損した場合は、すぐに本商品の電源を OFF にし、電池パックを外すとともに、本商品をクレードルから外し、電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

●本商品から異常音がしたり、本商品が熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本商品の電源を OFF にし、電池パックを外すとともに、本商品をクレードルから外し、電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

●歩行中や車両運転中に、絶対に本商品を操作したり、見たりしないでください。転倒、交通事故などの原因となることがあります。

⚠警　告

- クレードルの充電端子部分に指輪やクリップなどの金属類を置かないでください。金属が熱くなり、火災・やけどの原因となることがあります。
- 本商品を分解・改造しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ぬれた手で本商品やクレードル、電源アダプタ、ケーブルを操作したり、接続したりしないでください。感電の原因となることがあります。
- 液晶ディスプレイが破損し、液晶が漏れ出した場合は、液晶を吸い込んだり飲み込んだりしないでください。万一、口に入った場合は、すぐに吐き出し、うがいをして、速やかに医師に相談してください。また、皮膚に付着したり目に入った場合は、直ちに水でよく洗浄して、速やかに医師に相談してください。

  液晶ディスプレイが破損している場合は手を触れないでください。けがの原因となることがあります。
- 本商品やクレードル、ケーブル類、電源コード、電源アダプタを加熱したり、熱器具に近づけたりしないでください。ケースやケーブルなどが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- クレードルの端子間は金属類を接触させないでください。クレードル本体や金属が熱くなり、火災・やけどの原因となることがあります。
- 本商品に乗らないでください。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れてけがの原因となることがあります。
- 本商品の発熱している部分を長時間肌に触れたまま使用していると低温やけどなどになる恐れがあります。
- 本商品や電源アダプタを電子カーペットの上やこたつの中では使用しないでください。肌が触れる部分が低温やけどなどになる恐れがあります。
- 暗い部屋で、画面の強い光や光の点滅を見つめないでください。ごくまれに筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状をおこす人がいます。そのような経験のある方は事前に医師と相談してください。
- 赤外線ポートを目に向けて送信操作を行わないでください。目に悪影響を及ぼす原因となります。

⚠ 注　意

電池パックについて

●電池パックは 2 年程度で交換してください。長時間電池パックを装着したままでご使用になると、液漏れによるトラブルが発生する場合があります。

●電池カバーを開けて使用しないでください。電池カバーを開けたまま使用すると、発火、発熱、発煙、破裂、液漏れなどの原因となることがあります。指定の電池パックを使用し、電池カバーを閉めてご使用ください。

●電池パックを一般のごみと一緒に捨てないでください。発火、環境破壊の原因となります。不要となった電池パックは、当社のサービス取扱所にお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。

●電池カバーはしっかり閉めてください。不十分だとカバーが外れ電池パックが落下することで、けがの原因となることがあります。

電源について

●電源アダプタと電源コンセント間のほこりは、定期的(半年に 1 回程度)に取り除いてください。火災の原因となることがあります。清掃の際は、必ず電源アダプタを電源コンセントから抜いてください。火災・感電の原因となることがあります。

●長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電池パックを本商品から取り外し、電源アダプタを電源コンセントから抜いてください。

●電源アダプタの電源プラグは、電源コンセントに確実に差し込んでください。抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

●電源プラグは、ほこりが付着していないことを確認してから電源コンセントに差し込んでください。

設置場所について

●ぐらついた台の上や傾いた場所、振動、衝撃の多い場所など、不安定な場所に置かないでください。
　また、本商品の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

●屋外には設置しないでください。屋外に設置した場合の動作保証はいたしません。

●塩水がかかる場所、亜硫酸ガス、アンモニアなどの腐食性ガスが発生する場所で使用しないでください。故障の原因となることがあります。

●本商品が落下した場合にけがの原因となるため、高い場所への設置はしないでください。

⚠注　意

その他

- 左のカバーに強い力をかけるとカバーが外れる可能性があります。カバーだけで持ち上げたり、振り回したりしないでください。思わぬ事故を起こす可能性があります。
- 本商品や電源アダプタを布や布団などでおおった状態で使用しないでください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
- スピーカおよびヘッドホン使用時は適度な音量でご使用ください。音量が大きすぎると耳への刺激で聴力に悪い影響を与えたり、ご近所の迷惑になることがあります。
- キャッシュカードなど、磁気による記録媒体を本商品に近づけないでください。媒体の磁気や記録情報が消失する恐れがあります。

STOP お願い

設置場所について

- 本商品を正常にお使いいただくために、次のような場所への設置は避けてください。
  - ほこりや振動が多い場所
  - 気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所
  - ラジオやテレビなどのすぐそばや、強い磁気を発生する装置が近くにある場所
  - 特定無線局のある屋内
  - 盗難防止装置など 2.4 GHz 周波数帯域を利用している装置のある屋内
  - 高周波雑音を発生する高周波ミシン、電気溶接機などが近くにある場所
- 無線 LAN アクセスポイントと本商品の距離が近すぎると無線通信でエラーが発生する場合があります。1 m 以上離してお使いください。
- 本商品とコードレス電話機や電子レンジなどの電波を放射する装置との距離が近すぎると通信速度が低下したり、無線通信が切れる場合があります。また、コードレス電話機の通話にノイズが入ったり、発信･着信が正しく動作しない場合があります。このような場合は、お互いの装置が正常に利用できるように設置場所を見直してください。
- 本商品は、前後左右 5 cm 以内に、壁や物がない場所に設置してください。換気が悪くなると本商品内部の温度が上がり、故障の原因となります。
- 寒いところから暖かいところに移動した場合に本商品内部に水滴がつくことがあります。このような条件下で使用すると故障の原因となりますので注意ください。

お願い

その他

- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 本商品に殺虫剤などの揮発性の物をかけたりしないでください。また、ゴムやビニール、粘着テープなどを長時間接触させないでください。変形や変色の原因となることがあります。
- 本体(電池パック取り付け部)に貼ってある認証機器名が印刷されているシールは、本商品が電波法ならびに電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものなので、はがさないでください。
- USB ポート(Type miniB)には miniB 以外のプラグのケーブルを接続しないでください。誤動作、故障の原因となります。

ご利用前の注意事項

日頃のお手入れ

- 本商品のお手入れをする際は、安全のため必ず電源アダプタを電源コンセントから抜いて行ってください。
- 液晶ディスプレイが汚れたら、市販のクリーニングクロスで軽くふいてください。

操作に関する注意事項

- 次のようなときは、本商品の電源を OFF にしたり、電池パックを外したり、本商品をクレードルから外したり、電源アダプタを電源コンセントから抜いたりしないでください。故障の原因となることがあります。
  - 画面に「電源を抜かないでください。」と表示されているとき
  - 本商品の起動中
  - ファームウェアの更新中
  - ファイル操作中および操作直後
- 電源を再度 ON にするときは、電源を OFF にしてから 30 秒以上たってから行ってください。電源を OFF にした後すぐに電源を ON にしたり、電源ボタンの操作を連続して行ったりすると、電源操作が正しくできない場合があります。
- 電池パックは電源を切ってから取り外してください。電源を切らずに電源パックを取りはずすと、保存されたデータが破損、消失する恐れがあります。

その他の注意事項

- 本商品にサンプルとして保存された写真画像は、お客様が転送・転用・再利用することはできません。内部メモリから SD/SDHC カードおよび USB メモリへの複写や移動はできません。

お客様情報に関する注意事項

- 本商品は、お客様固有のデータを登録または保持可能な商品です。本商品内のデータが流出すると不測の損害を受ける恐れがありますので、データの管理には十分お気をつけください。
- 本商品を廃棄（または譲渡）される際は、本商品内のデータの流出などによる不測の損害を回避するために、「5-2 本商品の初期化」（☞ 5-6 ページ）をご覧の上、本商品内に登録または保持されたデータを消去くださいますようにお願いします。

USB メモリ／ SD/SDHC カードに関する注意事項

- ご使用の際は、正しい挿入方向をご確認のうえご使用ください。間違ったご使用は機器の破損の原因となります。
- USB メモリ／ SD/SDHC カードを挿入するとき、無理な力を加えて挿入をすると、USB メモリ／ SD/SDHC カードまたは本商品を破損する恐れがあります。
- データの読み込み、書き込み中、アクセス中に、USB メモリ／ SD/SDHC カードを本商品から外したり、本商品の電源を OFF にしたりすると、アクセス中のデータが壊れる場合がありますので、ご注意ください。
- 大切なデータは、バックアップを取っておくことをおすすめします。
- USB メモリ／ SD/SDHC カードのデータ消失に関して、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- SD/SDHC カードの金属端子面には手や金属で触れないでください。
- SD カードを無理に引き抜かないでください。故障・内部データ消失の原因となります。

電波に関する注意事項

電波に関する注意事項

＜無線 LAN 機器の電波に関するご注意＞
本商品は、2.4 GHz 帯域の電波を利用しており、この周波数帯では電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用構内無線局、および免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下、「他の無線局」と略す）が運用されています。

1. 本商品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本商品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本商品が接続している無線 LAN アクセスポイントの使用チャネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. その他、電波干渉の事例が発生し、何かお困りのことが起きた場合には、本書裏表紙に記載のお問い合わせ先へご連絡ください。

- 本商品は、日本国内でのみ使用できます。
- 次の場所では、電波が反射して通信できない場合があります。
  - 強い磁界、静電気、電波障害が発生する場所（電子レンジ付近など）
  - 金属製の壁（金属補強材が中に埋め込まれているコンクリートの壁も含む）の部屋
  - 異なる階の部屋同士

●本商品と同じ無線周波数帯の無線機器が、本商品の通信可能エリアに存在する場合、転送速度の低下や通信エラーが生じ、正常に通信できない可能性があります。

●本商品をコードレス電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合があります。

●本商品は、技術基準適合認証を受けていますので、本商品を分解･改造した場合、法律で罰せられることがあります。

●本商品は 2.4 GHz 全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。変調方式として FH-SS 方式、DS-SS 方式および OFDM 方式を採用しており、与干渉距離は FH-SS 方式が 10 m、DS-SS 方式および OFDM 方式が 40 m です。

●IEEE802.11b を使用する機器および IEEE802.11g を使用する機器が混在している場合は、IEEE802.11g を使用する機器のスループットが著しく下がることがあります。

本商品に表示した 【2.4 FH1/DS4/OF4 ▬ ▬ ▬】 は、次の内容を示します。

2.4	使用周波数帯域	2.4 GHz 帯
FH1	変調方式 想定干渉距離	FH-SS 方式 10 m 以下
DS4	変調方式 想定干渉距離	DS-SS 方式 40 m 以下
OF4	変調方式 想定干渉距離	OFDM 方式 40 m 以下
▬ ▬ ▬	周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ、移動体識別装置の帯域を回避可能であること

無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用して本商品と無線 LAN アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

●通信内容を盗み見られる
悪意のある第三者により傍受されることで ID やパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

●不正に侵入される
悪意のある第三者により傍受されることで無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）、特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流したり、不正に通信を利用する（なりすまし）、傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）、コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、本商品や無線 LAN アクセスポイントなどの無線 LAN 機器は、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。
無線 LAN 機器は、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が行われていない場合があります。
したがって、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、本商品や無線 LAN アクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線 LAN 機器のセキュリティに関するすべての設定を取扱説明書に従って行ってください。
なお、無線 LAN の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもありえますので、ご理解の上ご使用ください。
セキュリティの設定などについて、ご不明な点があれば、本書裏表紙に記載のお問い合わせ先へご連絡ください。
当社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。
セキュリティ対策を行わず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任は一切負いかねますのであらかじめご了承ください。

目　次

安全にお使いいただくために必ずお読みください......2
ご利用前の注意事項......13
目　次......17
この取扱説明書の見かた......20

1 章　お使いになる前に......1-1

1-1　梱包内容の確認......1-1
1-2　本商品の特徴......1-2
1-3　各部の名称とはたらき......1-3
1-4　基本操作......1-8
電源の ON/OFF について......1-8
本商品の操作について......1-9
文字入力について......1-11

2 章　ご利用前の準備......2-1

2-1　設置と接続......2-1
電池パックの取り付けかた......2-1
電池パックの取り外しかた......2-2
クレードルを利用して設置(充電)する......2-3
クレードルを利用しないで設置(充電)する......2-4
USB 機器／ SD/SDHC カードの取り付け･取り外しについて......2-5
パソコンに接続して USB ストレージとして使用する......2-6
生活防水について......2-8
2-2　初期設定......2-9
利用環境について......2-9
初期設定の流れ......2-10
本商品の初期設定を行う......2-11
フレッツ･マーケットの設定を行う......2-16

3 章　基本的な機能......3-1

3-1　ホーム画面の説明......3-1
ホーム画面について......3-1
便利ツール画面について......3-4
3-2　スライドショーを利用する......3-8
便利ツールで開始するスライドショーについて......3-8
充電時に自動で開始するスライドショーについて......3-9
3-3　卓上時計として使う......3-11
卓上時計として使う......3-11
卓上時計について......3-11
アラームの ON ／ OFF をセットする......3-12
アラームを追加設定する／アラームを変更する......3-13
サブメニューについて......3-16
アラームについて......3-16
3-4　音楽を聴く......3-17
音楽アプリを終了するには......3-17
再生画面について......3-19
サブメニューについて......3-20
再生リスト／ライブラリ画面の曲一覧のポップアップ画面について......3-21

アーティスト一覧のポップアップ画面について....3-21
アルバム一覧のポップアップ画面について....3-22
プレイリストのポップアップ画面について....3-22
3-5 動画・写真を見る....3-23
ギャラリーアプリを終了するには....3-24
ギャラリー画面について....3-25
サブメニューについて....3-26
3-6 電卓を利用する....3-27
電卓機能を終了するには....3-27
サブメニューについて....3-27
3-7 ウェブページを見る....3-28
ブラウザを終了するには....3-28
ウェブ画面について....3-29
ブックマークと履歴について....3-35
サブメニューについて....3-39
3-8 動画・写真を撮影する....3-41
サブメニューについて....3-42
カメラ画面について(動画の場合)....3-42
カメラ画面について(写真の場合)....3-43
3-9 文書(PDF)を見る....3-44
文書(PDF)ファイル表示画面について....3-45
サブメニューについて....3-45
3-10 メッセージを録音する....3-46
音声レコーダー画面について....3-47
3-11 IPv6 かんたん設定ツールを利用する....3-49

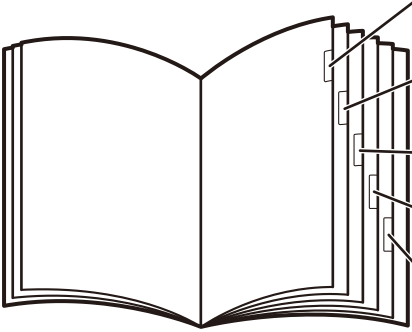
４章 設定....4-1
4-1 設定メニュー....4-1
設定メニュー....4-1
4-2 システム設定でできること....4-2
「システム設定」画面....4-2
4-3 ファイル管理....4-3
ファイルをコピーする....4-3
ファイルを削除する....4-6
4-4 赤外線受信機能を利用する....4-8
4-5 スリープモードを設定する....4-10
スリープモードのスケジュール設定をする....4-10
無操作オフ時間を設定する....4-12
4-6 無線 LAN の設定をする(ネットワーク)....4-13
無線 LAN 簡単接続機能で設定する....4-13
手動で設定する....4-15
4-7 Bluetooth の設定をする(ネットワーク)....4-18
4-8 日付と時刻を設定する....4-21
4-9 画面の設定をする....4-23
画面の明るさを調整する....4-23
画面の自動回転を設定する....4-24
4-10 GPS 機能を設定する....4-25
4-11 端末情報(メンテナンス)....4-27

4-12　ファームウェアを更新する（メンテナンス）........................4-30
新しいファームウェアを自動で確認してファームウェアを更新する（推奨）..4-30
手動で新しいファームウェアを確認して更新する........................4-34
外部メモリに保存されたファームウェアで更新する........................4-36
4-13　設定のクリア（メンテナンス）........................4-38
4-14　ライセンス（メンテナンス）........................4-40
4-15　壁紙の変更........................4-42
4-16　フレッツ･マーケットの設定........................4-44
フレッツ･マーケットの設定を行う........................4-44

5章　付録........................5-1
5-1　故障かな？と思ったら........................5-1
5-2　本商品の初期化........................5-6
5-3　用語集........................5-7
アルファベット順........................5-7
あいうえお順........................5-10
5-4　設定内容一覧表........................5-12
5-5　主な仕様........................5-14
5-6　保守サービスのご案内........................5-16
5-7　GPL ソフトウェアライセンスについて........................5-17

この取扱説明書の見かた

この取扱説明書の構成



1 お使いになる前に
お使いになる前に知っておいていただきたいことをまとめています。

2 ご利用前の準備
最初に行わなければならない設定を説明しています。

3 基本的な機能
本商品の基本的な機能について説明しています。

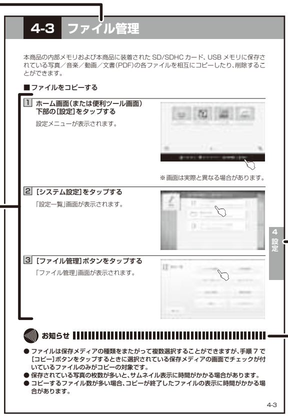
4 設定
無線LANの設定、ファームウェアの更新など、本商品のハードウェアに関する設定の操作手順を説明しています。

5 付録
故障かな？と思ったときの確認方法や用語集、仕様などを記載しています。

操作説明のページの構成

タイトル
目的ごとにタイトルがつけられています。

操作手順説明
順番に操作を説明しています。



章タイトル
章ごとにタイトルがつけられています。

ワンポイント／お知らせ／お願い

〈ワンポイント〉
知っておくと便利な事項、操作へのアドバイスなどの補足説明です。

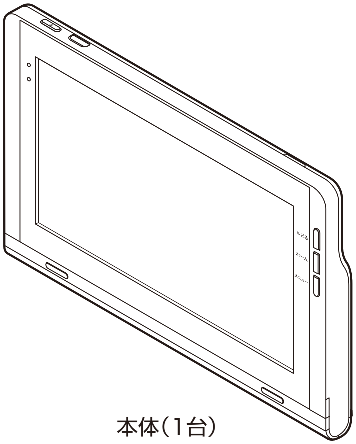
〈お知らせ〉
この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示します。

〈お願い〉
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示します。

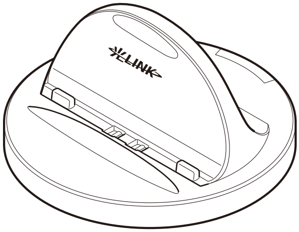
※本書に掲載している画面は実際と異なる場合があります。

1-1 梱包内容の確認

■本体(1 式)

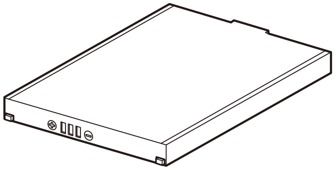


本体(1台)

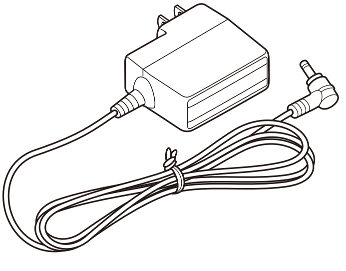


クレードル(1台)

■付属品



電池パック(1個)



電源アダプタ(1式)

- ・取扱説明書(本書1冊)
- ・クイックガイド(1枚)
- ・無線注意ラベル(1枚)
- ・「NTT東日本 フレッツ･マーケットサポートセンタ」シール(1枚)
- ・保証書(1枚)

●セットに足りない物があったり、取扱説明書に乱丁･落丁があった場合などは、当社のサービス取扱所にご連絡ください。

●形状がイラストと異なる場合があります。

1-2 本商品の特徴

見やすいワイドカラーディスプレイ
7インチワイドカラーディスプレイを採用し、大きくきれいな画面で見やすく、使いやすいタッチパネルです。

ワイヤレス機能
ワイヤレス機能を使ってネットワークに接続できます。

「フレッツ・マーケット対応」
ニュースや天気、レシピなど自分が興味あるコンテンツを見ることができます。（「フレッツ・マーケット」の申し込みが必要です。）

「スライドショー」
写真や画像をスライドショーで楽しむことができます。（☞ 3-8 ページ）

音楽再生
本体に内蔵のステレオスピーカやヘッドホン（別売）で音楽が楽しめます。（☞ 3-17 ページ）

動画再生
大きくきれいな画面で動画を楽しめます。（☞ 3-23 ページ）

写真閲覧
デジタルカメラなどで撮影した写真や画像を表示することができます。（☞ 3-23 ページ）

インターネット機能
フルブラウザ機能で快適にウェブページを見ることができます。（☞ 3-28 ページ）

クレードル
充電機能付きのクレードルにより、置くだけで充電できます。（☞ 2-3 ページ）

カメラ機能
動画や写真を撮影することができます。（☞ 3-41 ページ）

GPS 機能
GPS を利用することができます。（☞ 4-25 ページ）

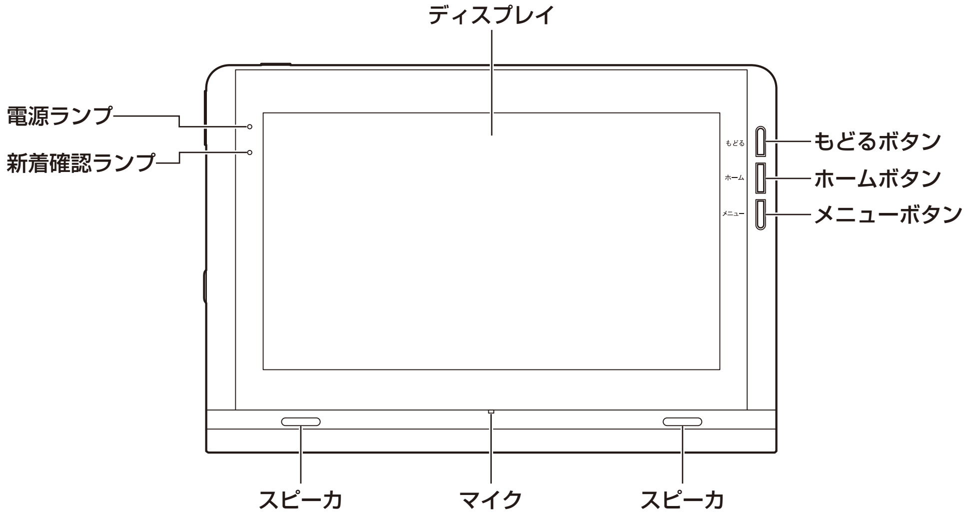
PDF 閲覧
PDF ファイルを表示することができます。（☞ 3-44 ページ）

生活防水（防沫形 IPX4 準拠）対応
いかなる方向からの水などの飛沫を受けても動作します。（☞ 2-8 ページ）
※水中では使用できません。

音声レコーダー機能
メッセージを録音することができます。（☞ 3-46 ページ）

1-3 各部の名称とはたらき

【前面】



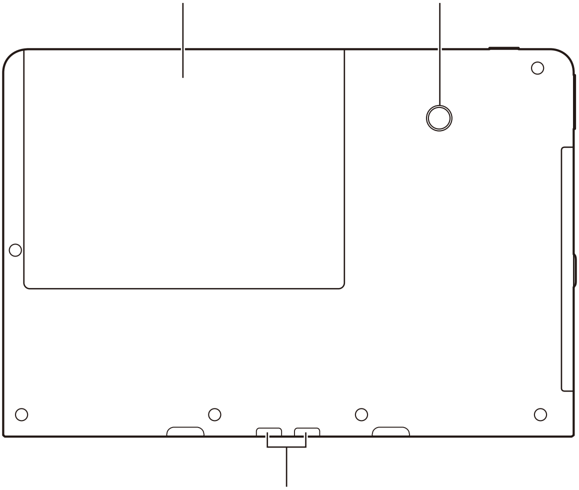
●ボタンの説明

ボタンの種類	説 明
もどるボタン	一つ前の画面を表示するときに使います。
ホームボタン	ホーム画面(☞ 3-1 ページ)を表示するときに使います。 ※2 秒以上長押しすると、最近使用したアプリが表示されます。
メニューボタン	メニューを表示するときに使います。 ※2 秒以上長押しすると、ソフトウェアキーボードが表示されます。 (アプリや画面によっては表示されない場合があります。)

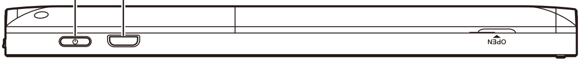
●ランプ表示

ランプの種類	ランプのつきかた	本商品の状態
電源ランプ	点灯(緑)	電源が ON のとき
	点滅(緑)	電池残量が 20 %未満のとき
	点灯(橙)	充電中のとき
	消灯	電源が OFF のとき
新着確認ランプ	アプリに新着情報がある場合に点灯または点滅します。 ランプのつきかたはアプリにより異なります。	

【背面】



【天面】



電源ボタン

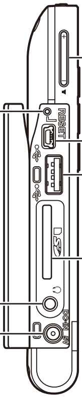
電源を ON/OFF するときに使います。

電源を OFF にするときは「電源を切る」と画面に表示されるまで押してください。（☞ 1-8 ページ）

赤外線ポート

本商品と携帯電話などの間で、赤外線を利用したデータ通信を行うためのポートです。（☞ 4-8 ページ）

【左側面】



リセットボタン（RESET）
本商品を再起動するときに使います。
爪楊枝などの先端の細い棒状の物を使用して、2 秒以上長押ししてください。

ヘッドホン端子
ヘッドホンジャック（ステレオミニジャック Φ 3.5mm）を差し込みます。

電源アダプタ端子
電源アダプタの DC プラグを差し込みます。

音量ボタン
スピーカやヘッドホンから聞こえる音量を調整します。

USB ポート（Type miniB）
パソコンを接続します。
（☞ 2-6 ページ）

USB ポート（Type A）
USB 機器を接続します。

メモリカードスロット
SD/SDHC カードを装着します。

お知らせ

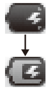
- 左側面のリセットボタンを押した後、本商品再起動時に画面がちらつく場合があります。
- スピーカを Bluetooth で接続した場合に、本商品の音量ボタンを調節しても音量が大きくならないときは、Bluetooth で接続したスピーカ側の音量を大きくしてください。

【画面】

画面上部のステータスバーについて説明します。
ステータスバーには、本商品からの通知や本商品の状態を示すメッセージやアイコン、時刻などが表示されます。
ステータスバーを下にフリックすると通知やメッセージの内容を確認することができます。

※ 画面は実際と異なる場合があります。

●ステータスバーに表示されるアイコンについて

アイコン	説明	表示位置
	アラーム機能をセットしているときに表示されます。	B
	電池パックの電池残量を表示します。	B
	電池残量がありません。 すぐに充電を行ってください。	
	電池残量がほとんどありません。 すぐに充電を行ってください。	
	電池残量が少なくなっています。 早めに充電を行ってください。	
	電池残量は十分あります。 そのままお使いください。	
	電池パックの充電中にアニメーション表示されます。	
	Bluetooth を有効にすると表示されます。	B
	Bluetooth 対応機器と接続されると表示されます。	B
	GPS 機能を有効にし、GPS 通信中に表示されます。 ※ 位置測位要求を行うには、別途アプリが必要になります。 それに対応するアプリの有無については、巻末の本商品のお取り扱いに関するお問い合わせ先、もしくはアプリ一覧を掲載している、以下の URL でご確認ください。 （当社ホームページ：http://flets.com/fletsmarket/applist.html）	B

アイコン	説明		表示位置
	文字入力中に表示されます。		B
あ	日本語入力キーボードを選択したときに表示されます。		
AB	英語入力キーボードを選択したときに表示されます。		
12	数字入力キーボードを選択したときに表示されます。		
	無線 LAN アクセスポイントとの無線 LAN 接続の電波状態が表示されます。 ※無線 LAN アクセスポイントに接続できていない場合、アイコンは表示されません。		B
	受信レベル:弱い 無線 LAN アクセスポイントとの通信が途切れることがあります。電波状態の良い場所に移動してください。		B
	受信レベル:普通	無線 LAN アクセスポイントとの通信は良好です。そのままお使いください。	
	受信レベル:強い		
	受信レベル:非常に強い		
	データをダウンロードしているときにアニメーション表示されます。		A
	データのダウンロードが完了したときに表示されます。		A
	本商品に装着された SD/SDHC カード／ USB メモリが準備中のときに表示されます。		A
	内部メモリ(アプリ領域)の空き容量が少なくなったときに表示されます。		A
	音楽アプリで楽曲を再生中に表示されます。		A
	エラーメッセージや警告を通知するときに表示されます。		A
	アラーム中やスヌーズ中に表示されます。		A
	パソコンの USB ポートと本商品の USB ポート[Type miniB]を USB ケーブルで接続したときに表示されます。		A
	新しいファームウェアの更新通知を表示します。		A

お知らせ

- 壁紙の設定がステータスバーと同系色に設定されている場合、ステータスバーの位置がわかりにくい場合があります。

1-4 基本操作

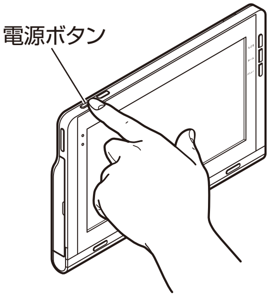
本商品の基本操作について説明します。

- 電源の ON/OFF について(☞下記)
- 本商品の操作について(☞ 1-9 ページ)
- 文字入力について(☞ 1-11 ページ)

■電源の ON/OFF について

●電源を ON にする

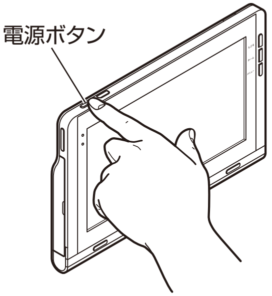
本商品の電源を ON にするときは、天面の電源ボタンを「光 LINK」のロゴが表示されるまで押します。
しばらくすると、初期設定ウィザード(☞2-11 ページ)またはホーム画面(☞3-1 ページ)が表示されます。



※ 電源を ON にし、初期設定ウィザードまたはホーム画面が表示されるまでの間に「準備中です」とメッセージが表示されます。このメッセージが表示されてから、初期設定ウィザードまたはホーム画面が表示されるまでに時間がかかる場合があります。

●電源を OFF にする

本商品の電源を OFF にするときは、天面の電源ボタンを「電源を切る」と画面に表示されるまで押します。画面に表示される「電源を切る」をタップし、次に表示された確認画面で[OK]ボタンをタップします。

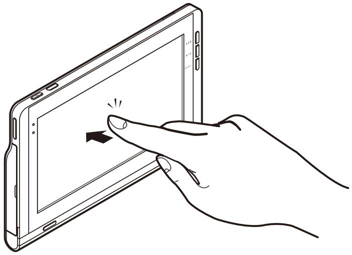


■本商品の操作について

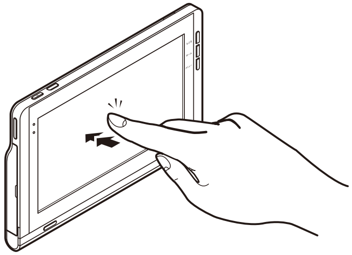
本商品の操作は、本体の右前面および天面、左側面に配置されている各種のボタン、画面上に表示されるアイコン、ボタンなどによって行います。

●画面上の操作は、指先で行います。
可能な操作は、「タップ」および「ダブルタップ」、「長押し」、「スライド」、「フリック」、「ピンチアウト」、「ピンチイン」です。

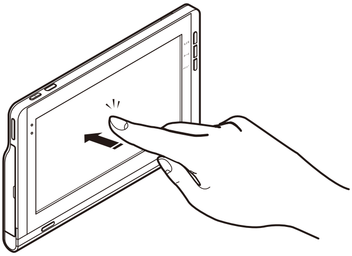
タップ：指先で、画面を軽く「ポン」とたたくことです。アプリの起動やリンクへのジャンプなどに使います。



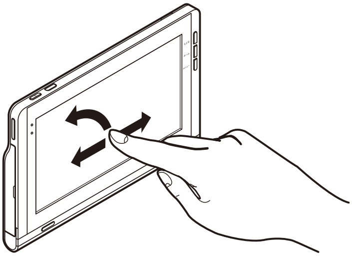
ダブルタップ：指先で、画面を軽く続けて 2 回「ポンポン」とたたくことです。ブラウザの画面や写真を拡大したいときなどに使います。



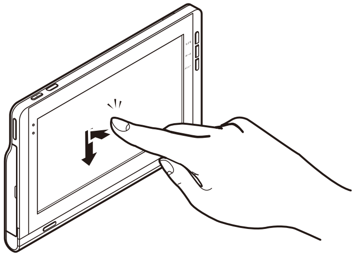
長押し：指先で、画面を軽く押し続けることです。日付や時刻の設定の値を連続して変更するときなどに使います。



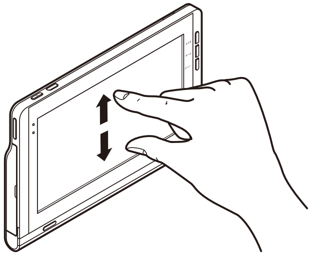
スライド：画面に触れたまま、指先を移動させることです。
アイコンを移動したり、スライダーを操作するときに使います。



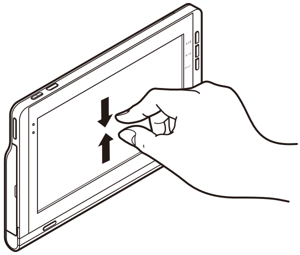
フリック　：指先で、画面に触れたまま画面をこすることです。ステータスバーの通知や隠れている画面などを見るときにも使います。



ピンチアウト　：２本の指をつまむようにして画面につけ、指を広げるように動かすことです。
ブラウザの画面や写真を拡大するときなどに使います。



ピンチイン　：２本の指を広げた状態で画面につけ、つまむように指を動かすことです。
ブラウザの画面や写真などを縮小するときなどに使います。



STOP お願い

- 初めてご使用になる場合は、前面のディスプレイと、背面のカメラに貼られている保護フィルムをはがしてからご使用ください。
- タッチパネルは指で強く押したり、先の尖ったもの（爪やペンなど）を押し付けたりしないでください。
- 以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。
  また、誤動作の原因となりますので、ご注意ください。
  ・手袋をしたままでの操作
  ・爪先での操作
  ・異物を操作面に乗せたままでの操作
  ・保護シートやシールなどを貼っての操作
- 画面を操作するときにタップする間隔が短いと、操作を認識しない、または誤認識する場合があります。その場合は間隔をあけてタップしてください。

■文字入力について

本商品の文字入力は、画面に表示される「ソフトウェアキーボード」（以下「キーボード」と呼びます。）を使って行います。

キーボードは、「キーボード配列※」と「携帯電話配列」の 2 種類のキー配列が選べます。携帯電話の文字入力に慣れた方は「携帯電話配列」を選択されると便利です。

キーボードは、文字入力が必要なときに文字入力欄をタップすると、自動的に画面下部に表示されます。

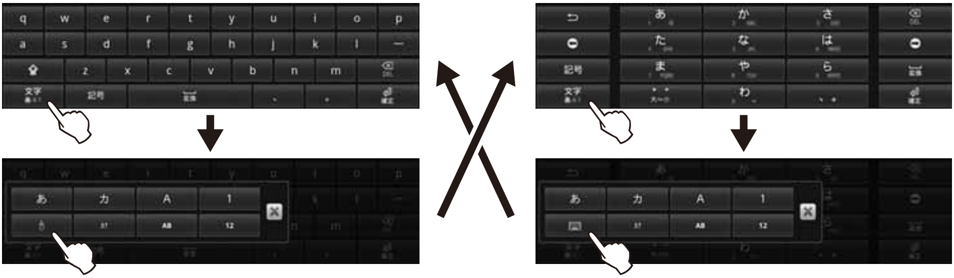
※「キーボード配列」での日本語入力は、ローマ字入力のみです。カナ入力には対応していません。

※ 日付や時刻の入力欄には全角文字は入力できません。

※ キーボードを隠すときは、もどるボタンを押すか、メニューボタンを2秒以上長押ししてください。

●キー配列の切り替えについて

各キー配列の を 2 秒以上長押しすると表示される、 ／ をタップします。

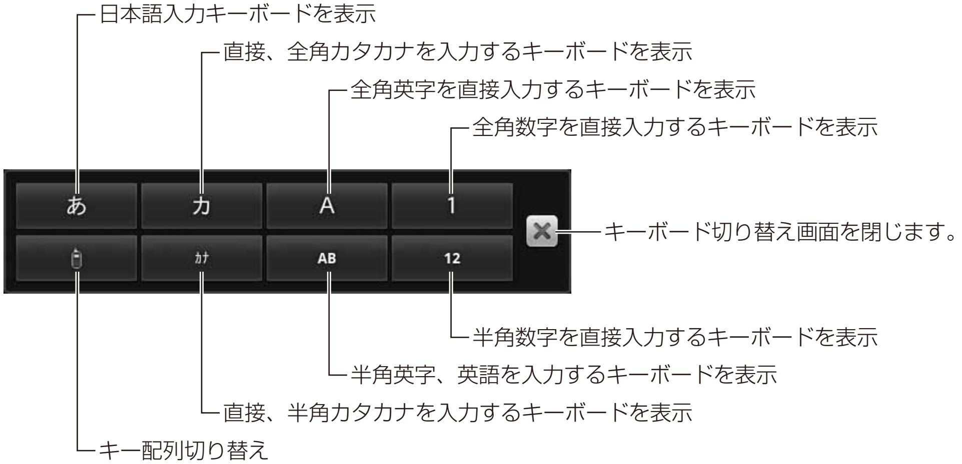


●**キーボードについて**

入力する文字に合わせて 3 種類のキーボードを搭載しています。
また全角文字／半角文字専用キーボードを利用することもできます。
キーボードは以下の方法で変更します。

・ ／ をタップする
「日本語入力」→「英語入力」→「数字入力」→「日本語入力」の順に切り替わります。

・ ／ を 2 秒以上長押しする
以下のキーボード切り替え画面が表示されます。

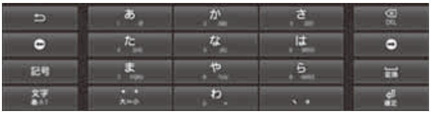


〈日本語入力キーボード〉

漢字、ひらがな、カタカナなどの日本語入力するときに使います。

キーボード配列

携帯電話配列

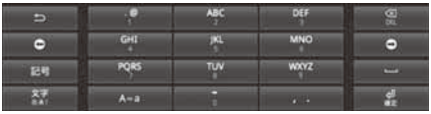


〈英語入力キーボード〉

英字を入力するときに使います。

キーボード配列

携帯電話配列

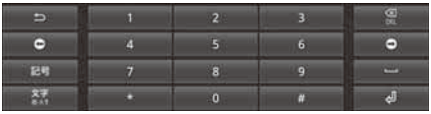


〈数字入力キーボード〉

数字や数式などを入力するときに使います。

キーボード配列

携帯電話配列



〈特殊キーについて〉

文字キー以外の特殊キーについて説明します。

キー	説　明
	キー配列およびキーボードを切り替えるときに使います。
	記号や顔文字を入力するときに使います。タップすると記号や顔文字の変換候補を表示します。 変換候補欄を閉じる場合は をタップします。
 （携帯電話配列のみ）	日本語入力時に、英数字とカタカナの変換候補を表示するときに使います。
 （携帯電話配列のみ）	入力カーソルの位置を動かすときに使います。 タップすると変換対象となる範囲を変更します。
 （スペース）	漢字変換をするときに使います。 スペース（空白）を入力するときに使います。（変換する文字がない状態でタップする）（日本語入力キーボードのみ）
 （スペース）	スペース（空白）を入力するときに使います。（英語入力キーボードと数字入力キーボードのみ）
	文字を削除するときに使います。入力カーソルの前の 1 文字を削除します。 漢字変換中（未確定状態）は変換前のひらがなに戻します。
 （キーボード配列のみ）	英語入力キーボードでは、大文字と小文字の入力切り替えに使います。 数字入力キーボードでは、記号の種類を切り替えます。
 （携帯電話配列のみ）	日本語入力キーボードでは、「っ」、「ょ」などの促音や拗音を入力するときに使います。 例：「つ」を入力した後にタップすると「っ」に変換できます。
 （携帯電話配列のみ）	英語入力キーボードでは、大文字と小文字の入力切り替えに使います。
または	入力した文字を確定し、文字入力を終了するときに使います。文字入力欄によっては、自動的にキーボードが隠れます。
 （携帯電話配列のみ）	文字入力時にキーをタップしすぎたときなどに、一つ前の文字に戻りたいときに使います。

ワンポイント

● **キーボードを隠すには**
もどるボタンを押すか、メニューボタンを 2 秒以上長押ししてください。表示中のキーボードを隠すことができます。

● **キーボードを再表示するには**
文字入力欄をタップしてください。キーボードが表示されます。

● **文字入力欄での操作について**
文字入力欄を 2 秒以上長押しすると、下記のような画面が表示され、いろいろな操作を行うことができます。

各項目をタップすると、次のような操作が行えます。
なお、項目は操作に応じた項目のみ表示されます。

- すべて選択：文字入力欄に入力されているすべての文字を選択します。
- テキストを選択：文字入力欄に入力されている文字の一部を選択します。
- テキストの選択を終了：テキストの選択を終了します。
- すべて切り取り：文字入力欄に入力されているすべての文字を切り取ります。
- 切り取り：選択した文字を切り取ります。
- すべてコピー：文字入力欄に入力されているすべての文字をコピーします。
- コピー：選択した文字をコピーします。
- 貼り付け：切り取りまたはコピーした文字を文字入力欄に貼り付けます。
- 入力方法：「Japanese IME」固定です。

●漢字変換・文字変換について

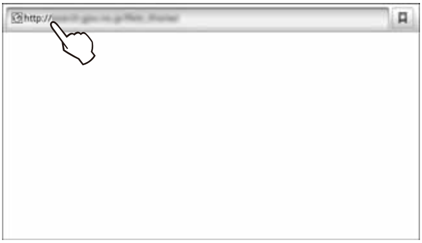
本商品に搭載の漢字変換・文字変換機能は、日本語入力で 1 文字目を入力すると、入力した文字に対して変換候補を予測して表示し、次の 2 文字目を入力すると、さらに予測して絞り込んだ変換候補を表示します。
絞り込まれた変換候補から選択して変換を確定します。
辞書の予測変換機能・学習機能により、一度変換した漢字や文字、およびよく使う漢字や文字は、変換候補の上位に表示されますので、使えば使うほど使用者になじんだ変換ができるようになります。

●文字入力のしかた(キーボード配列)

キーボード配列のキーボードを使った各種の文字の入力方法について説明します。
操作はブラウザの検索サイトで「NTT　フレッツ光」という検索キーワードを入力する例で説明します。
※ 携帯電話配列のキーボードを使った入力方法は、「●文字入力のしかた(携帯電話配列)」(☞ 1-19 ページ)を参照してください。

1 ブラウザの検索キーワード入力欄をタップする

英語入力キーボードが表示されます。



2 キーをタップする

大文字入力の英語入力キーボードに切り替わります。

3 N T T の各キーをタップする

入力欄に「NTT」と入力されます。

4 [␣] キーをタップする

スペース(空白)が入力され、入力欄に「NTT 」と入力されます。

5 [文字] キーを 2 回タップする

日本語入力キーボードに切り替わります。

6 [f] [u] とタップして「ふ」を入力し、[r] [e] とタップして「れ」を入力し、[t] [t] [u] とタップして「っつ」を各キーをタップして入力する

変換候補欄に「フレッツ」が表示されます。

※ 辞書に登録されてないカタカナ用語などは、最後の文字まで入力しないとカタカナの変換候補が表示されない場合があります。

※ 一度「フレッツ」を入力した場合は、最初の [f] [u] とタップし「ふ」を入力しただけで、「フレッツ」が表示される場合があります。

※「っ」を入力するには、[x] [t] [u] または [l] [t] [u] でも入力することができます。

7 変換候補から「フレッツ」を選択(タップ)する

入力欄に「NTT フレッツ」と入力されます。

8 h i の各キーをタップし、「ひ」を入力する

変換候補が表示されます。
変換候補に「光」が表示されない場合は、変換候補欄の右端にある をタップすると、変換候補の一覧が表示されます。一覧を閉じる場合は をタップしてください。

※変換する文字や辞書の学習機能により、表示される変換候補が異なります。
変換したい候補が見つからない場合は、次の文字 k a r i を順に入力してください。

9 変換候補から「光」を選択(タップ)する

入力欄に「NTT フレッツ光」と入力されます。

10 すべての文字入力が終わったら、キーをタップする

キーボードが隠れ、文字入力が終了し、検索が開始され、検索キーワード「NTT フレッツ光」に関連した情報が表示されます。

※文字入力欄によっては、キーボードが隠れない場合があります。その場合はもどるボタンを押してください。キーボードが隠れます。

●文字入力のしかた（携帯電話配列）

携帯電話配列のキーボードを使った各種の文字の入力方法について説明します。
操作はブラウザの検索サイトで「NTT フレッツ光」という検索キーワードを入力する例で説明します。

※キーボード配列のキーボードを使った入力方法は、「●文字入力のしかた（キーボード配列）」（☞ 1-16 ページ）を参照してください。

1 ブラウザの検索キーワード入力欄をタップする

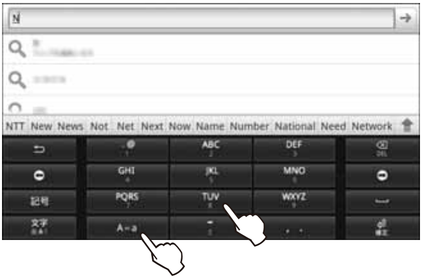
英語入力キーボードが表示されます。

2 MNO キーを 2 回タップし、「n」が入力された後、A↔a キーをタップする

入力欄に「N」と入力されます。

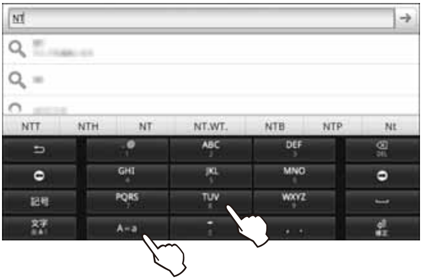
3 TUV キーをタップし、「t」が入力された後、A↔a キーをタップする

入力欄に「NT」と入力されます。



4 手順 3 と同じ操作を行い、「T」を入力する

入力欄に「NTT」と入力されます。



5 キーをタップする

スペース(空白)が入力され、入力欄に「NTT 」と入力されます。

6 キーを 2 回タップする

日本語入力キーボードに切り替わります。

7 はキーを３回タップして「ふ」を入力し、らキーを４回タップして「れ」を入力し、たキーを３回タップした後 大⇔小キーをタップして「っ」を入力し、たキーを３回タップして「つ」を入力する

変換候補欄に「フレッツ」が表示されます。

※辞書に登録されてないカタカナ用語などは、最後の文字まで入力しないとカタカナの変換候補が表示されない場合があります。

※一度「フレッツ」を入力した場合は、最初の「ふ」を入力しただけで、「フレッツ」が表示される場合があります。

8 変換候補から「フレッツ」を選択（タップ）する

入力欄に「NTT　フレッツ」と入力されます。

9 はキーを２回タップし、「ひ」を入力する

変換候補が表示されます。

変換候補に「光」が表示されない場合は、変換候補欄の右端にある ⇧ をタップすると、変換候補の一覧が表示されます。一覧を閉じる場合は ⇩ をタップしてください。

※変換する文字や辞書の学習機能により、表示される変換候補が異なります。
変換したい候補が見つからない場合は、次の文字「か」「り」を順に入力してください。

10 変換候補から「光」を選択(タップ)する

入力欄に「NTT フレッツ光」と入力されます。

11 すべての文字入力が終わったら、 キーをタップする

キーボードが隠れ、文字入力が終了し、検索が開始され、検索キーワード「NTT フレッツ光」に関連した情報が表示されます。

※文字入力欄によっては、キーボードが隠れない場合があります。その場合はもどるボタンを押してください。キーボードが隠れます。

2-1 設置と接続

まず最初に電池パックを本体にセットし充電してください。
本商品を設置する方法は、付属のクレードルを利用して設置する方法と、クレードルを利用しないで設置する方法の 2 通りがあります。
使用用途や設置環境に合わせて設置してください。

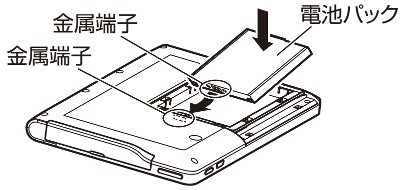
■電池パックの取り付けかた

① 電池カバーを開ける

電池カバーの凹部に爪をかけ、電池カバーを引き上げ、本体と電池カバーの勘合を外します。A 部付近にある勘合も外して、電池カバーを取り外します。

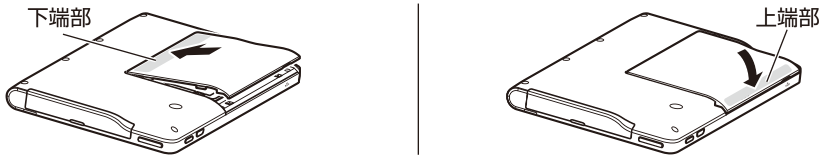
② 電池パックを取り付ける

電池パックのラベル面が上になるようにして、本体と電池パックの金属端子をあわせてからはめ込んでください。



③ 電池カバーを取り付ける

本体下側の勘合部と電池カバー下端部を合わせ、電池カバー上端部を均一に押さえて取り付けます。電池カバーの周辺部を指で軽く押さえて、しっかり閉めてください。



STOP お願い

- **電池パックは消耗品です。長時間充電してもすぐに電池の残量がなくなる場合は、新しい電池パック（品名：ＷＤＰＦ－７０３ＳＥ電池パック）に交換してください。ご購入については、当社のサービス取扱所にお問い合わせください。**
- **電池カバーはしっかり閉めてください。不十分だとカバーが外れ、電池パックが落下する恐れがあります。**
- **はじめてお使いのときや、電池パックを交換したときは十分に充電してから使用してください。**
- **本体がぬれているときは、必ず乾いた布で水分をきれいに拭き取ってから電池カバーを開けてください。**

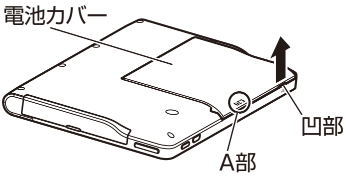
■電池パックの取り外しかた

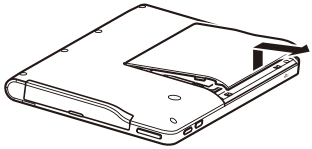
必ず電源を切ってから行ってください。

① **電池カバーを開ける**

電池カバーの凹部に爪をかけ、電池カバーを引き上げ、本体と電池カバーの勘合を外します。

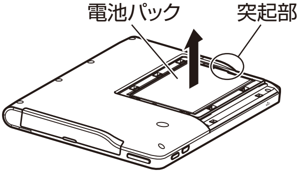
A 部付近にある勘合も外して、電池カバーを取り外します。





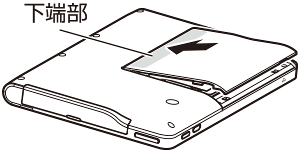
② **電池パックを取り外す**

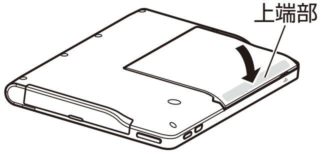
電池パックの突起部に指先をかけて、取り外します。



③ **電池カバーを取り付ける**

本体下側の勘合部と電池カバー下端部を合わせ、電池カバー上端部を均一に押さえて取り付けます。電池カバーの周辺部を指で軽く押さえて、しっかり閉めてください。





お知らせ

● **電池パックは寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウム電池の特性であり、安全上の問題はありません。**

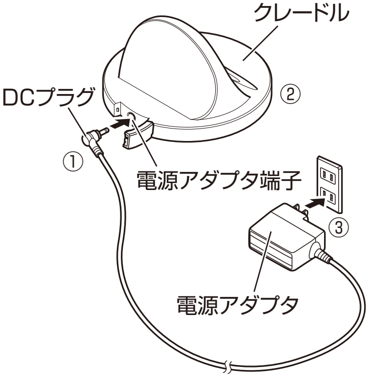
■クレードルを利用して設置(充電)する

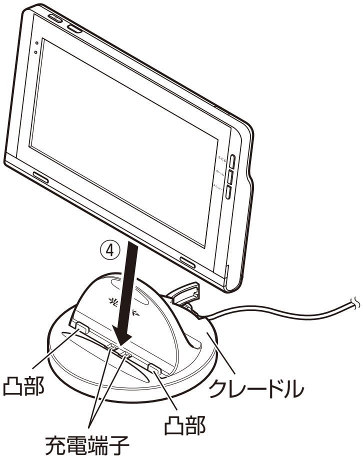
① 電源アダプタの DC プラグをクレードルの電源アダプタ端子に差し込む
② クレードルを水平な場所に設置する
③ 電源アダプタを電源コンセントに差し込む
④ 本商品をクレードルに置く

電源ランプが橙点灯し、充電が始まります。充電が終わると、以下のランプの状態になります。

- 電源 OFF 時:電源ランプ消灯
- 電源 ON 時:電源ランプ緑点灯

電源ランプが橙点灯しない場合は、充電を開始していません。本商品の底面の凹部とクレードルの凸部が一致するように置き直してみてください。それでも橙点灯しない場合は、電源アダプタが電源コンセントに差し込まれているか、DC プラグがクレードルの電源アダプタ端子にしっかり差し込まれているか、確認してください。





⚠注意	● クレードルの端子間は金属類を接触させないでください。クレードル本体や金属が熱くなり、火災・やけどの原因となることがあります。

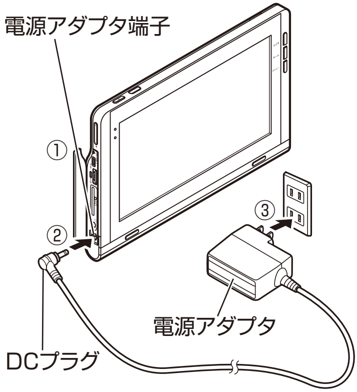
■クレードルを利用しないで設置(充電)する

① 本体の左側のカバーを開く
② 電源アダプタの DC プラグを本体の電源アダプタ端子に差し込む
③ 電源アダプタを電源コンセントに差し込む

電源ランプが橙点灯し、充電が始まります。充電が終わると、以下のランプの状態になります。

・ 電源 OFF 時:電源ランプ消灯
・ 電源 ON 時:電源ランプ緑点灯

電源ランプが橙点灯しない場合は、充電を開始していません。電源アダプタが電源コンセントに差し込まれているか、DC プラグが本体の電源アダプタ端子にしっかり差し込まれているか、確認してください。



お知らせ

● 電池残量が完全にないときは、電源ランプが橙点灯(充電状態を示す)しないことがあります。
● 電源が ON の状態で充電が完了すると、電源ランプが橙点灯から緑点灯に変わりますが、クレードルに置いたまま、または本体に電源アダプタを接続したままでご使用になれます。
なお、電源が OFF の状態で充電が完了すると、電源ランプは橙点灯から消灯します。
● 充電中は、クレードルや本体が温かくなることがありますが故障ではありません。

お願い

● はじめてお使いのときや、電池パックを交換したときは十分に充電してから使用してください。
● 電源アダプタは、必ず付属品を使用してください。
● 充電端子が汚れていると充電時間が長くかかったり、充電ができないことがあります。綿棒や乾いた柔らかい布でこまめにふいてください。
● 本体やクレードルがぬれているときは、必ず乾いた布でふき取ってから充電してください。

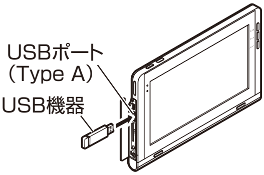
■USB 機器／ SD/SDHC カードの取り付け・取り外しについて

接続できる USB 機器について

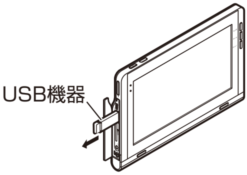
本商品でご利用可能な USB 機器は、FeliCa™ リーダー／ライターと USB メモリです。
USB メモリは 256 GB まで対応しています。
対応しているファイルシステムは FAT ／ FAT32 です。

USB 機器の取り付け／取り外し

〈取り付け〉
USBポート(Type A)にUSB機器を差し込んでください。
USB ポートと USB コネクタの向きを合わせてください。



〈取り外し〉
USB 機器を引き抜いてください。

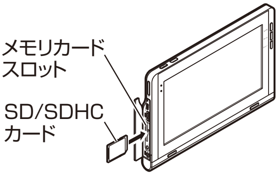


装着できる SD/SDHC カードについて

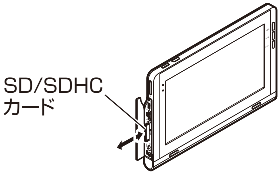
SD/SDHC カードは 32 GB まで対応しています。
対応しているファイルシステムは FAT ／ FAT32 です。

SD/SDHC カードの取り付け／取り外し

〈取り付け〉
本体正面から見て SD/SDHC カードの金属端子面を裏側にして、ゆっくり押し込んでください。
奥まで押し込むとロックされます。



〈取り外し〉
SD/SDHC カードを軽く押し込んで指を離してください。
ロックが解除されます。



お知らせ

- 一部、対応していない USB 機器や SD/SDHC カードもあります。あらかじめご了承ください。
- USB メモリや SD/SDHC カード内のファイルを、アプリやファイル管理などで利用する場合、フォルダは 3 階層まで参照できます。
- USB メモリや SD/SDHC カードに大量のデータを保存して本商品に接続した場合、本商品の動作が不安定になる場合があります。
- FeliCa™ リーダー／ライターの対応機種については、本書裏表紙に記載の当社ホームページをご確認ください。
- FeliCa™ リーダー／ライターのご利用に関する詳細は、本書裏表紙に記載の当社ホームページをご確認ください。

お願い

- アプリや機能をご利用の際は、USB 機器や SD/SDHC カードを本商品に取り付けたり、取り外したりしないでください。

■パソコンに接続して USB ストレージとして使用する

パソコンのUSBポートと本商品のUSBポート(Type miniB)(☞ 1-5 ページ)をUSBケーブルで接続し、本商品を USB ストレージとして使用することができます。
接続用の USB ケーブルはお客様でご用意ください。

1 パソコンと本商品を USB ケーブルで接続する

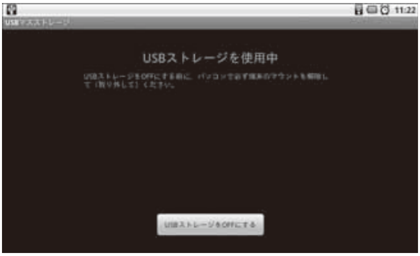
2 [USB ストレージを ON にする] ボタンをタップする

「USB ストレージを ON にする」画面が表示されます。

※ 元の画面の戻るときは、もどるボタンを押します。
※ ホームボタンを押すと、ホーム画面に戻ります。

3 表示された注意書きを確認し、[OK] ボタンをタップする

※ [キャンセル] ボタンをタップすると、手順 1 の画面に戻ります。



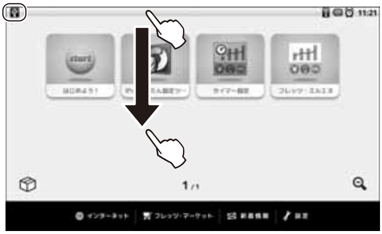
右の画面のように、「USB ストレージを使用中」と表示され、パソコンから本商品の内部メモリにアクセスできるようになります。

※ パソコンから本商品の内部メモリと本商品に取り付けている SD/SDHC カードにアクセスできるようになります。
本商品に取り付けている USB メモリにはアクセスできません。
※ [USB ストレージを OFF にする] ボタンをタップすると、パソコンと本商品の USB 接続が切断されます。

ワンポイント

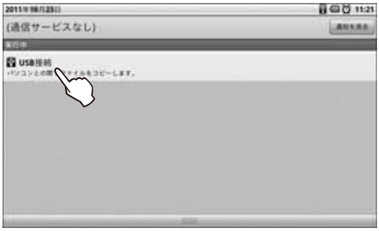
● **「USB 接続」画面を表示するには**
ステータスバーの USB アイコンから「USB 接続」画面を表示させることもできます。

① パソコンと本商品を USB ケーブルで接続し、ステータスバーの USB アイコンが表示されている状態で、ステータスバーを上から下にフリックします。



※ 画面は実際と異なる場合があります。

② 「USB 接続」をタップします。
※ 元の画面に戻るときは、画面下部のバーを上にフリックします。



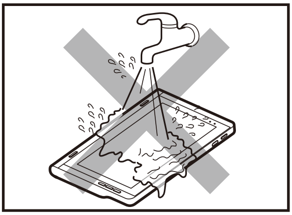
③ [USB ストレージを ON にする] ボタンをタップします。
④ 「USB ストレージを ON にする」確認画面の注意書きを確認し、[OK] ボタンをタップします。

お願い

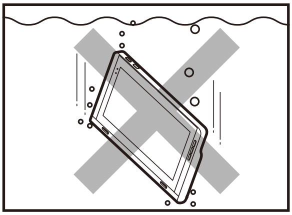
● 本商品内部メモリの「music」、「video」、「image」、「pdf」フォルダ以外はパソコンから編集しないでください。故障の原因になります。
● 本商品にサンプルとして保存された写真画像は、転送・転用・再利用しないでください。
● 他のアプリや機能を使用する場合は、USB ストレージを OFF にしてから使用してください。USB ストレージ接続中は、一部のアプリや機能は使用することができません。
● SD/SDHC カードを本商品に取り付けて USB ストレージ接続している場合は本商品から SD/SDHC カードを取り外さないでください。故障の原因になります。

■生活防水について

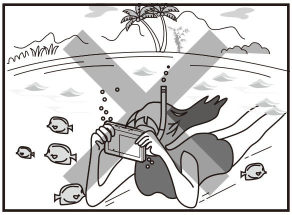
本商品(左側面のカバーを閉じた状態)は、IPX4 に準拠した防沫形であり、水中で使用することはできません。
水中での使用は、故障の原因となります。
(IPX4 規格:いかなる方向からの水の飛沫を受けても有害な影響を受けないことをいいます。)
以下の点を守り正しくご使用ください。



● 水で洗わないでください



● 水の中に入れないでください



● 水の中で使用しないでください

お知らせ

● 本商品は IPX4 準拠の防沫対応(クレードルと電源アダプタは防沫非対応)です。水の飛沫は問題ありませんが、水中では使用しないでください。

2-2 初期設定

本商品では最初に電源を ON にすると、無線 LAN 設定やファームウェアの更新などの設定を行う初期設定が自動的に始まります。
また、当社の「フレッツ・マーケット」の設定を行うことができます。

■利用環境について

本商品を「フレッツ・マーケット」へ接続してご利用になるには、以下の環境が必要です。

＜必要なもの＞

● ネットワーク機器

IPv4 および IPv6 通信に対応する、IEEE802.11b/g に準拠した無線機器を内蔵した、以下のどちらかの無線 LAN 接続できる機器が必要です。

- 無線 LAN アクセスポイント（ルータ機能あり）
- 無線 LAN アクセスポイント（ルータ機能なし）＋ルータ

● インターネット接続サービス

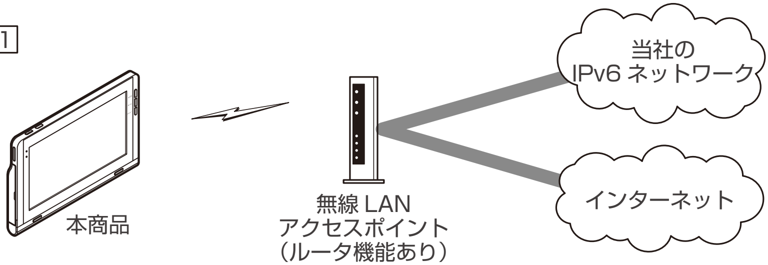
当社の「フレッツ 光ネクスト」、「フレッツ 光ライト」または「B フレッツ」の契約が必要です。

● インターネットサービスプロバイダ契約

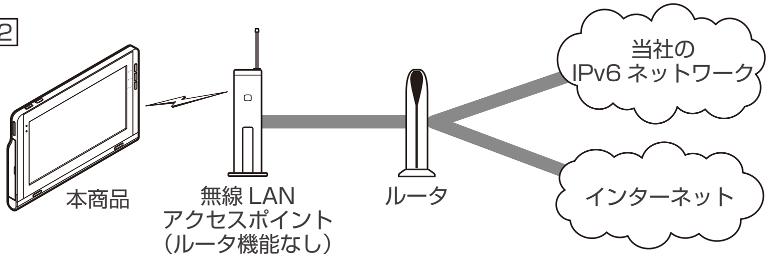
インターネットをご利用になる場合は、インターネットサービスプロバイダと契約が必要です。

＜接続構成図＞

構成 1



構成 2

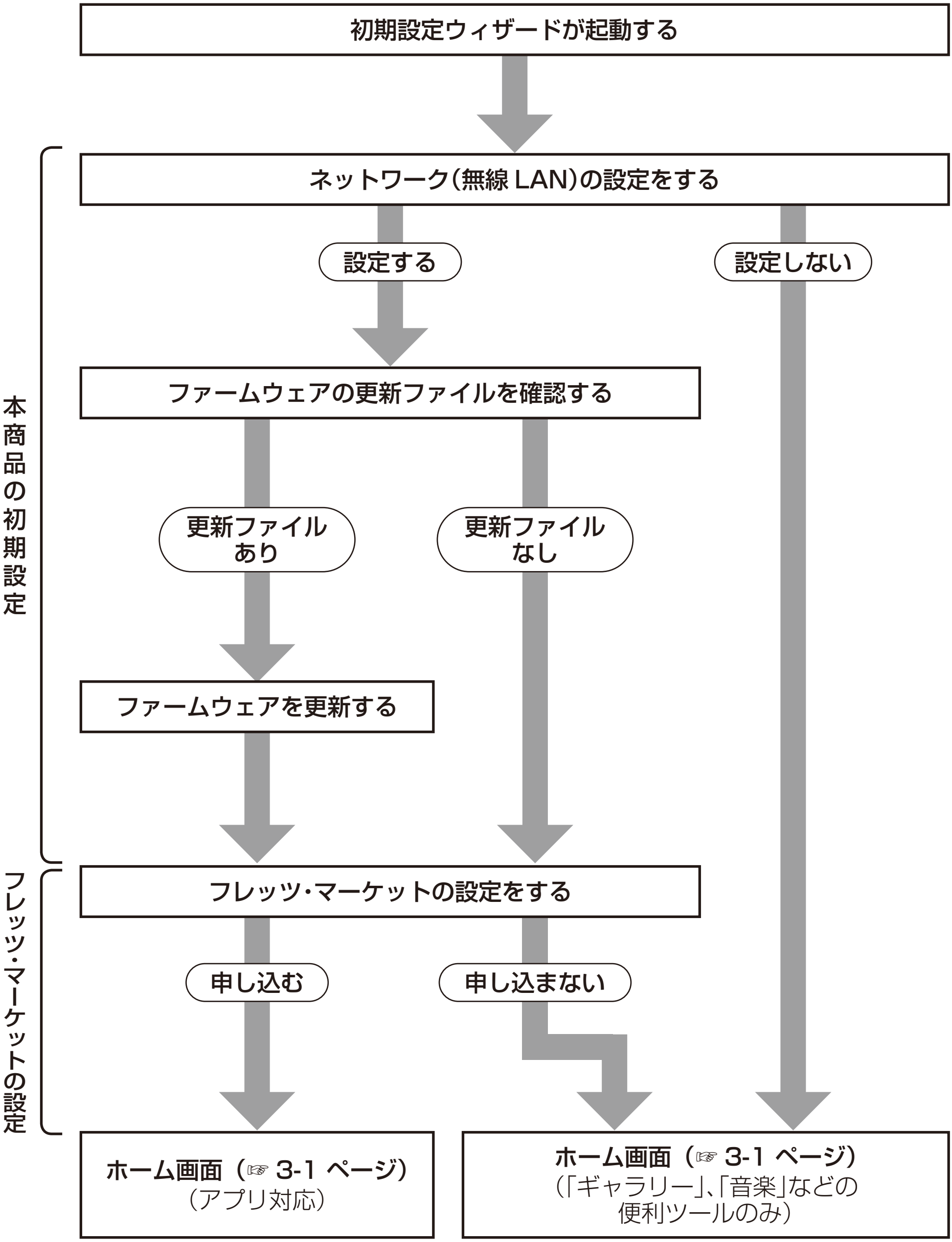


STOP お願い

● **「フレッツ・マーケット」の利用には、本商品を接続するネットワーク機器が IPv6 通信に対応していることが必須であり、ネットワーク機器の無線 LAN の IPv6 ブリッジ機能を有効にする必要があります。（☞ 3-49 ページ「3-11 IPv6 かんたん設定ツールを利用する」）**

■初期設定の流れ

本商品の初期設定およびフレッツ･マーケットの設定は次の手順で行います。



■本商品の初期設定を行う

1 本商品の電源を ON にすると、初期設定ウィザードが起動しスタート画面が表示されるので、[次へ]ボタンをタップする

「初期設定ウィザード - 無線 LAN 設定」画面が表示されます。

《ネットワーク(無線 LAN)の設定を開始します。》

2 [設定する]ボタンをタップする

無線 LAN の設定方法を選択する画面が表示されます。

※ 無線 LAN 設定を行わない場合は、[キャンセル]ボタンをタップします。
「日付と時刻の手動設定」画面が表示されますので、日付と時刻を設定してください。

3 [無線 LAN 簡単接続(プッシュボタン)]ボタンをタップする

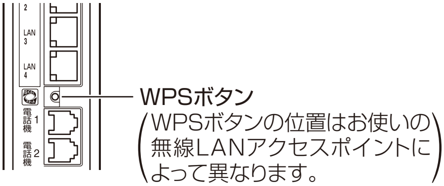
「初期設定ウィザード - 無線 LAN 簡単接続機能」画面が表示されます。
「無線 LAN 簡単接続(プッシュボタン)」以外の方法で無線 LAN を設定する場合は、以下のページを参照し設定してください。

- 手動設定:「■手動で設定する」(☞4-15 ページ)
- SSID 入力:ワンポイント「●接続する無線 LAN アクセスポイントが表示されないときは」(☞ 4-17 ページ)

4 画面の指示に従い、お使いの無線 LAN アクセスポイントの WPS ボタンを押す

「初期設定ウィザード - 無線 LAN 設定完了」画面が表示されます。

※「無線 LAN 簡単接続(プッシュボタン)」を中止する場合は、[戻る] ボタンをタップします。無線 LAN の設定方法を選択する画面に戻ります。



《無線 LAN 設定が完了し、引き続きファームウェアの更新ファイルの確認に進みます。》

5 「無線 LAN 設定が完了しました。」が表示されていることを確認し、[次へ] ボタンをタップする

自動的にファームウェアの更新確認を実行し、更新ファイルがある場合は「新しいファームウェアがあります。」と表示されます。

※ 更新ファイルがない場合は「新しいファームウェアはありませんでした。」と表示されます。[次へ] ボタンをタップして「■フレッツ・マーケットの設定を行う」(☞2-16 ページ)に進みます。

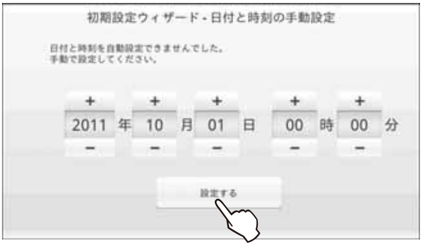
無線 LAN 設定が完了すると、インターネットを通じて日付と時刻の自動設定を行います。設定に成功した場合は次の手順に進みます。失敗した場合は「日付と時刻の手動設定」画面が表示されますので、日付と時刻を設定してください。

※ 時刻が正しく設定されていない場合、フレッツ・マーケットへの接続が失敗する可能性があります。

※ 日付と時刻を同期する際に参照している NTP サーバは、当社のサーバおよびインターネットマルチフィード株式会社のサーバとなります。

ワンポイント

● **初期設定を中止したときや、日付と時刻の自動設定に失敗したときは**
本商品に正しい日付と時刻が設定されていないと、フレッツ･マーケットの設定ができません。自動的に日付と時刻の手動設定画面が表示されますので、以下の手順で設定してください。



[＋]／[－]ボタンをタップして入力するか、または各入力欄にキーボードから日付と時刻を入力して、[設定する]ボタンをタップします。(文字入力については(☞ 1-11 ページ))
初期設定ウィザードでフレッツ･マーケットの設定ができなかった場合は、ホーム画面の[はじめよう！]または「4-16 フレッツ･マーケットの設定」(☞4-44 ページ)から引き続き、フレッツ･マーケットの設定を行ってください。

お知らせ

● **ファームウェアの更新確認およびファームウェアを更新するには、本商品をインターネットおよび当社の IPv6 ネットワークに接続する必要があります。**

お願い

● **WPS ボタンの位置や名称、操作方法は無線 LAN アクセスポイントによって異なります。ご利用の無線 LAN アクセスポイントの取扱説明書をご確認ください。**

6 [更新する]ボタンをタップする

ファームウェアのダウンロードが始まります。ファームウェアのダウンロードが完了すると、「初期設定ウィザード - ファームウェアの更新」画面が表示されます。

※ ファームウェアの更新を行わない場合は、［キャンセル］ボタンをタップして「■フレッツ・マーケットの設定を行う」(☞2-16 ページ)に進んでください。

7 [再起動]ボタンをタップする

ファームウェアの更新が始まります。
更新が完了するまで電源は絶対に切らないでください。

※ 本画面の状態で電源を OFF にする、または左側面のリセットボタンを押した場合も、本商品起動後にファームウェアの更新が始まります。更新が完了するまで電源は絶対に切らないでください。

《ファームウェアの更新が完了すると「■フレッツ・マーケットの設定を行う」(☞2-16 ページ)に進みます。》

お知らせ

- ファームウェアの更新完了後、起動するまでに数分かかります。
- ファームウェアの更新完了後、起動時に画面がちらつく場合があります。

ワンポイント

- **IPv6 ブリッジ機能を簡単に設定するには**
  当社の IPv6 ネットワークに接続できない場合、「フレッツ・マーケットを設定する」の操作の前に「IPv6 アドレスが設定できませんでした。接続しているネットワーク機器の設定をご確認ください。」と表示されます。[終了する] ボタンをタップして初期設定ウィザードを終わらせてください。
  この場合、ご利用の無線 LAN アクセスポイントの IPv6 ブリッジ機能が無効に設定されている可能性があります。
  ご利用の無線 LAN アクセスポイントによっては、「IPv6 かんたん設定ツール」で簡単に IPv6ブリッジ機能を有効に設定することができます。(☞ 3-49 ページ「3-11 IPv6かんたん設定ツールを利用する」)
  初期設定ウィザードでフレッツ・マーケットの設定ができなかった場合は、ホーム画面の [はじめよう！] または「4-16 フレッツ・マーケットの設定」(☞ 4-44 ページ) から引き続き、フレッツ・マーケットの設定を行ってください。

お知らせ

- **インターネットおよび当社の IPv6 ネットワークに接続できていない場合はエラー画面が表示されます。[もう一度] ボタンをタップしてください。それでもエラー画面が表示される場合は、[閉じる] ボタンをタップし、無線LANの設定(☞ 4-13 ページ)を確認してください。**
  「フレッツ・マーケット」の設定はホーム画面の [はじめよう！] または「4-16 フレッツ・マーケットの設定」(☞ 4-44 ページ) から設定できます。
- **ファームウェアの更新完了後、起動時に画面がちらつく場合があります。**

■フレッツ･マーケットの設定を行う

8 **[次へ]ボタンをタップする**

フレッツ･マーケットの紹介画面が表示されます。

※ フレッツ･マーケットを申し込まない場合は、[終了する]ボタンをタップします。ホーム画面(☞3-1 ページ)が表示されます。

9 **フレッツ･マーケットの内容を確認して、[次へ]ボタンをタップする**

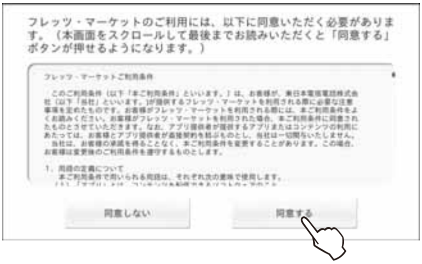
フレッツ･マーケットの利用規約画面が表示されます。

10 **利用規約をよくお読みいただき、[同意する]ボタンをタップする**

[同意する]ボタンは、「利用規約」を最後までお読みになると、タップできるようになります。

『開通のご案内』画面が表示されます。

※ 利用規約に同意しない場合は、[同意しない]ボタンをタップします。ホーム画面(☞3-1 ページ)が表示されます。

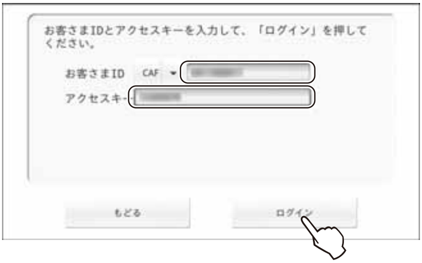


11 **NTT東日本から送付されている『開通のご案内』を用意し、「お客さま ID」,「アクセスキー」を確認し、[次へ]ボタンをタップする**

回線契約時にお送りしている『開通のご案内』に記載の「お客さま ID」「アクセスキー」をあらかじめご用意ください。

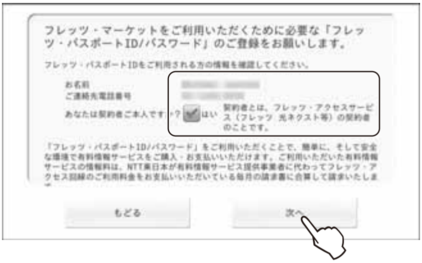
12 **「お客さま ID」と「アクセスキー」を入力して、[閉じる]ボタンをタップし、[ログイン]ボタンをタップする**

お申し込み者の情報確認画面が表示されます。



13 **「お名前」と「ご連絡先電話番号」を確認し、「契約者本人確認」をチェックして、[次へ]ボタンをタップする**

パスワード登録画面が表示されます。



14 **ご自分でお決めになったパスワードを「パスワード」欄と「パスワード確認」欄の 2 個所に入力して、[閉じる]ボタンをタップし、[次へ]ボタンをタップする**

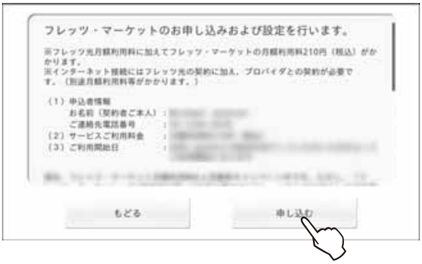
※パスワードは半角英数字で 6 ～ 10 文字で決めてください。(大文字、小文字は区別されます。)

フレッツ･マーケットの申し込み内容の確認画面が表示されます。

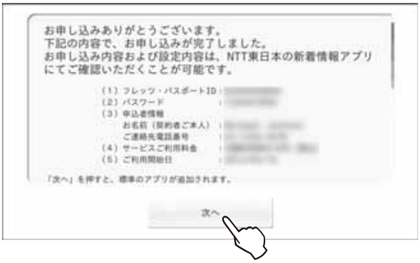
15 **お申し込み内容を確認して、[申し込む]ボタンをタップする**

フレッツ･マーケットの新規申し込み完了画面が表示されます。

※ フレッツ･マーケットの申し込み内容を修正する場合は[もどる]ボタンをタップします。前の画面に戻ります。



16 [次へ]ボタンをタップする



NTT東日本が提供するアプリが自動的にインストールされます。
すべてのアプリがインストールされるまで、しばらくお待ちください。

※ アプリのインストール完了後、お客様のプロフィール情報をご登録いただく画面が表示されます。プロフィール情報の各項目にお客様の情報を登録すると、お客様にあった情報が配信されるようになります。

※ ダウンロードされるアプリによっては、使用許諾への同意確認の画面が表示される場合があります。

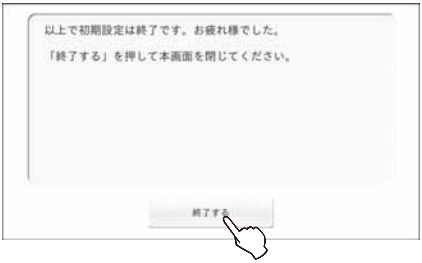
※ ダウンロード、インストールに失敗した場合は、以下の方法で再度ダウンロード、インストールが行えます。

方法 1：「4-16 フレッツ・マーケットの設定」(☞4-44 ページ)よりダウンロード、インストールを行う。

方法 2：ネットワークに接続している状態で再起動を行い、起動後自動的にダウンロードされる。

お客様のプロフィール情報のご登録が終わると、初期設定終了画面が表示されます。

17 [終了する]ボタンをタップする



初期設定ウィザードが終了し、ホーム画面(☞3-1 ページ)が表示されます。

お知らせ

● 初期設定ウィザードを最後まで完了しなかった場合、またはフレッツ・マーケットを申し込まなかった場合は、本商品は基本的な機能(ギャラリー、音楽など)のみが使える状態で起動します。カレンダーや新着情報機能などをご利用される場合は、フレッツ・マーケットをお申し込みください。

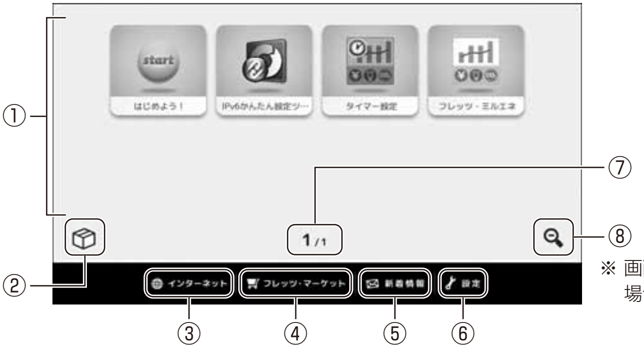
3-1 ホーム画面の説明

ホーム画面と便利ツール画面について説明します。

■ ホーム画面について

ホーム画面は、本商品の設定やアプリを使用するためのスタート画面です。
ホームボタンを押すといつでも表示することができます。
本商品にインストールされているアプリのアイコンが表示されます。アイコンは自由に移動することができ、使いやすい位置に配置することができます。
ホーム画面は、1 画面に 8 つのアイコンが配置でき、最大 25 画面まで設定できます。
※ 本商品にアプリを追加インストールするには、フレッツ･マーケットのお申し込みが必要です。

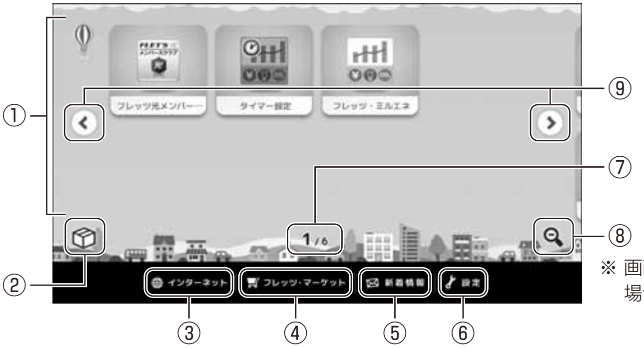
● フレッツ･マーケットお申し込み前のホーム画面



※ 画面は実際と異なる場合があります。

● フレッツ･マーケットお申し込み後のホーム画面

フレッツ･マーケットから追加インストールされたアプリのアイコンが表示されます。



※ 画面は実際と異なる場合があります。

① 本商品に追加インストールされたアプリのアイコンが表示されるエリアです。表示されたアイコンをタップすると、対応したアプリが起動します。ホーム画面に表示されるアイコンは(☞3-2 ページ)は、お客様のアプリのインストール状況によって異なります。アイコンは自由に位置を移動することができ、お客様の使いやすい位置や画面に配置することができます。(☞ 3-3 ページ)
② 便利ツール画面を表示します。(☞ 3-4 ページ)

③ インターネットに接続し、ウェブページを見ることができます。(☞ 3-28 ページ)
④ 当社の「フレッツ・マーケット」にアクセスします。
　※ フレッツ・マーケットお申し込み前は、フレッツ・マーケットのお申し込み画面が表示されます。
⑤ 新着情報を表示します。
　未読の情報がある場合は未読情報の件数が表示されます。
　当社からの新着情報やインストールしているアプリからの通知や情報が表示されます。
　※ フレッツ・マーケットお申し込み前は、フレッツ・マーケットのお申し込み画面が表示されます。
　※ 新着情報を表示するにはフレッツ・マーケットのお申し込みが必要です。
⑥ 本商品の設定を行います。(☞ 4-1 ページ)
⑦ 現在表示されている画面番号と総画面数を表示します。
⑧ ホーム画面の一覧画面を表示します。(☞ 3-3 ページ)
⑨ ホーム画面が複数あるときに表示され、画面を切り替えます。

● ホーム画面に常駐しているアイコンについて

ホーム画面のアイコンエリアに常駐しているアプリのアイコンについて説明します。

アイコン	機　能
	当社の IPv6 ネットワークに接続するための設定を行うことができます。当社の「フレッツ・マーケット」をご利用いただくためには、本商品を当社の IPv6 ネットワークに接続する必要があります。「IPv6 かんたん設定ツール」を利用することで、簡単に設定を行うことができます。設定方法は「3-11 IPv6かんたん設定ツールを利用する」(☞3-49 ページ)を参照ください。 ※ [IPv6 かんたん設定ツール]のアイコンは、フレッツ・マーケットの設定後は便利ツール画面に移動します。
	当社の「フレッツ・マーケット」の新規お申し込みを行うことができます。アイコンをタップするとフレッツ・マーケットのお申し込み画面が表示されます。お申し込み方法は「4-16 フレッツ・マーケットの設定」(☞4-44 ページ)を参照ください。 ※ [はじめよう！]アイコンはフレッツ・マーケットのお申し込み後は表示されません。
	フレッツ光メンバーズクラブのウェブサイトへアクセスすることができます。 ※ [フレッツ光メンバーズクラブ]のアイコンは、フレッツ・マーケットのお申し込み後に表示されます。

※ 上記以外のホーム画面に常駐しているアイコンについては、「フレッツ・ミルエネ専用アプリのご利用方法について」をご参照ください。

● **サブメニューについて**

ホーム画面でメニューボタンを押すとサブメニューが表示されます。

メニュー	機　能
壁紙の変更	ホーム画面の壁紙を設定します。(☞ 4-42 ページ)

ワンポイント

● **隠れている画面を見るには**

ホーム画面の中央下に、現在表示されている画面番号と総画面数が表示されています。総画面数が 2 つ以上のときは表示されていないホーム画面があります。(最大 25 画面まで設定できます。)以下の手順で他のホーム画面を表示することができます。

① ホーム画面の[画面一覧]の アイコンをタップすると、ホーム画面の一覧画面が表示されます。

＜ホーム画面＞

※ 画面は実際と異なる場合があります。

② ホーム画面の一覧画面が表示されたら、左右にフリックして見たいホーム画面をタップします。
※ ホーム画面の一覧画面で[画面一覧]の アイコンをタップすると、ホーム画面に戻ります。

＜ホーム画面の一覧画面＞

※ 画面は実際と異なる場合があります。

③ 選択したホーム画面が表示されます。
ホーム画面で左右にフリックをするか、 ／ をタップしてもホーム画面を切り替えることができます。
※ 総画面数が 1 画面の場合(1/1 と表示)、 ／ は表示されません。

● **アプリアイコンを移動するには**

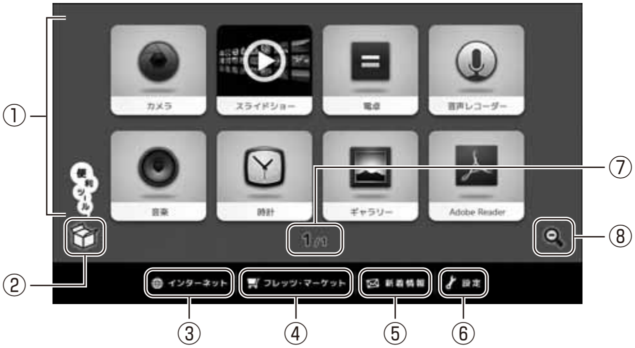
移動したいアプリアイコンを 1 秒以上長押しします。ポップアップメニューの[このアプリを移動する]をタップした後、アイコンの移動先をタップします。アイコンの移動を中止する場合は[キャンセル]をタップします。

■便利ツール画面について

便利ツール画面は、本商品に最初からインストールされている便利ツールとフレッツ･マーケットのお申し込み後にインストールされる便利ツールのアイコンが表示されます。
便利ツール画面は、ホーム画面の[便利ツール]アイコンをタップすると表示されます。アイコンは自由に移動することができ、使いやすい位置に配置することができます。
ホーム画面は、1 画面に 8 つのアイコンが配置でき、最大 25 画面まで設定できます。

※ ホーム画面のアプリのアイコンを便利ツール画面に移動することはできません。また、便利ツールのアイコンをホーム画面に移動することもできません。

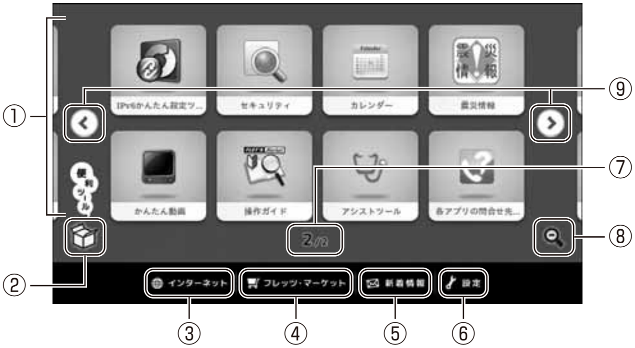
● フレッツ･マーケットお申し込み前の便利ツール画面



● フレッツ･マーケットお申し込み後の便利ツール画面

フレッツ･マーケットのお申し込み後に自動でイントールされる便利ツールのアイコンが追加表示されます。
フレッツ･マーケットの操作方法については、[操作ガイド]アイコンをタップしてください。フレッツ･マーケットの操作説明が表示されます。

※ 画面は実際と異なる場合があります。



①本商品にインストールされた便利ツールのアイコンが表示されるエリアです。表示されたアイコンをタップすると、対応した便利ツールが起動します。便利ツール画面に表示されるアイコンは(☞3-5 ページ)は、自由に位置を移動することができ、お客様の使いやすい位置や画面に配置することができます。(☞ 3-7 ページ)

② ホーム画面を表示します。(☞ 3-1 ページ)
③ インターネットに接続し、ウェブページを見ることができます。(☞ 3-28 ページ)
④ 当社の「フレッツ･マーケット」にアクセスします。
※フレッツ･マーケットお申し込み前は、フレッツ･マーケットのお申し込み画面が表示されます。
⑤ 新着情報を表示します。
未読の情報がある場合は未読情報の件数が表示されます。
当社からの新着情報やインストールしているアプリからの通知や情報が表示されます。
※フレッツ･マーケットお申し込み前は、フレッツ･マーケットのお申し込み画面が表示されます。
※新着情報を表示するにはフレッツ･マーケットのお申し込みが必要です。
⑥ 本商品の設定を行います。(☞ 4-1 ページ)
⑦ 現在表示されている画面番号と総画面数を表示します。
⑧ 便利ツール画面の一覧画面を表示します。(☞ 3-7 ページ)
⑨ 便利ツール画面が複数あるときに表示され、画面を切り替えます。

● 最初からインストールされているアプリのアイコンについて

便利ツール画面のアイコンエリアに表示される、本商品に最初からインストールされているアプリのアイコンについて説明します。

アイコン	機　能
	カメラを起動し、写真や動画を撮影できます。(☞ 3-41 ページ)
	写真や画像をスライドショーで楽しむことができます。(☞ 3-8 ページ)
	電卓機能を利用して計算を行います。関数を利用することもできます。(☞ 3-27 ページ)
	メッセージの録音ができます。(☞ 3-46 ページ)
	内部メモリおよび SD/SDHC カード／ USB メモリに保存されている楽曲を聴くことができます。(☞ 3-17 ページ)
	卓上時計として使用することができます。 また、目覚ましなどとしてアラームを利用することもできます。 アラーム設定は、時刻、アラーム音、繰り返し、ラベル(名称)を設定することができます。(☞ 3-11 ページ)

アイコン	機　能
	内部メモリおよび SD/SDHC カード／ USB メモリに保存されている動画や写真を見ることができます。(☞ 3-23 ページ)
	内部メモリおよび SD/SDHC カード／ USB メモリに保存されている文書(PDF)ファイルを開いて、表示することができます。(☞ 3-44 ページ)

● サブメニューについて

便利ツール画面でメニューボタンを押すとサブメニューが表示されます。

メニュー	機　能
壁紙の変更	ホーム画面の壁紙を設定します。(☞ 4-42 ページ)

ワンポイント

● 便利ツール画面へ移動するには

ホーム画面の をタップします。

※ 画面は実際と異なる場合があります。

便利ツール画面からホーム画面を表示するには、ホームボタンを押すか、 をタップします。

● 便利ツール内のアイコンを移動するには

移動したい便利ツール内のアイコンを 1 秒以上長押しします。ポップアップメニューの[このアプリを移動する]をタップした後、アイコンの移動先をタップします。アイコンの移動を中止する場合は[キャンセル]をタップします。

● 隠れている画面を見るには

便利ツール画面の中央下に、現在表示されている画面番号と総画面数が表示されています。総画面数が 2 つ以上のときは表示されていない便利ツール画面があります。(最大 25 画面まで設定できます。)以下の手順で他の便利ツール画面を表示することができます。

① 便利ツール画面の[画面一覧]の アイコンをタップすると、便利ツール画面の一覧画面が表示されます。

<便利ツール画面>

② 便利ツール画面の一覧画面が表示されたら、左右にフリックして見たい便利ツール画面をタップします
※ 便利ツール画面の一覧画面で[画面一覧]の アイコンをタップすると、便利ツール画面に戻ります。

<便利ツール画面の一覧画面>

③ 選択をした便利ツール画面が表示されます。
便利ツール画面で左右にフリックをするか、 ／ をタップしても便利ツール画面を切り替えることができます。
※ 総画面数が 1 画面の場合(1/1 と表示)、 ／ は表示されません。

3-2　スライドショーを利用する

本商品の内部メモリと本商品のメモリカードスロットに装着した SD/SDHC カードに保存されている写真データをスライドショーで楽しむことができます。
スライドショーには、便利ツール画面から[スライドショー]のアイコンをタップして開始するモードと、充電時に自動で開始するモードの 2 つのモードがあります。

■便利ツールで開始するスライドショーについて

1　ホーム画面の をタップし、便利ツール画面の [スライドショー]をタップする

スライドショーで再生をする写真(画像)ファイルが再生順に一覧表示されます。

※ 画面は実際と異なる場合があります。

2　再生を始める写真(画像)ファイルをタップする

タップした写真(画像)ファイルからスライドショーが始まります。

※ 画面をフリックすると、隠れている写真(画像)ファイルが表示されます。
※ スライドショー再生中に画面をタップすると、写真(画像)ファイルの一覧表示に戻ります。
※ すべての写真(画像)ファイルの再生が終ると一覧表示に戻ります。

<スライドショー再生中>

■充電時に自動で開始するスライドショーについて

ホーム画面または便利ツール画面を表示中に、本商品をクレードルに設置(充電)する(☞ 2-3 ページ)とスライドショーが表示されます。
本商品の内部メモリと本商品のメモリカードスロットに装着した SD/SDHC カードに保存されている写真と音声(楽曲)が再生されます。
スライドショーの画面をタップすると、時計画面に切り替わり日付と時刻が表示されます。もう一度タップするとスライドショーが再開されます。
ホームボタンを押すとホーム画面が表示されます。本商品をクレードルから取り外すか、もどるボタンを押すとスライドショーが表示される前の画面(ホーム画面または便利ツール画面)が表示されます。
※ クレードルを利用しないで設置(充電)(☞ 2-4 ページ)をした場合も、スライドショーが表示されます。

<スライドショー>

<時計画面>

① 日付と時刻を表示します。
② 今日の天気を表示します。
時計画面には、6 時間ごとの降水確率や最低/最高気温などの詳細情報が表示されます。
※ フレッツ・マーケットお申し込み前は、「天気を表示するにはフレッツ・マーケットへの申し込みが必要です。」と表示されます。タップするとフレッツ・マーケットのお申し込み画面が表示されます。お申し込み方法は「4-16 フレッツ・マーケットの設定」(☞ 4-44 ページ)を参照ください。
③ 新着情報を表示します。
未読の情報がある場合は未読情報の件数が表示されます。
タップすると当社からの新着情報やインストールしているアプリからの通知などが表示されます。
※ フレッツ・マーケットお申し込み前は、フレッツ・マーケットのお申し込み画面が表示されます。お申し込み方法は「4-16 フレッツ・マーケットの設定」(☞ 4-44 ページ)を参照ください。
※ 新着情報を表示するにはフレッツ・マーケットのお申し込みが必要です。
④ 楽曲の再生/一時停止を切り替えます。
⑤ スライドショーの再生/一時停止を切り替えます。

ワンポイント

● **ホーム画面へ戻るには**
ホームボタンを押してください。スライドショーが終了し、ホーム画面に戻ります。

お知らせ

● スライドショーで表示できる写真(画像)は以下のとおりです。
・ 画像ファイル形式(拡張子)
PNG、JPG、JPEG、GIF、BMP
・ ファイルサイズ
最小画素数:17 × 17 ドット
最大画素数:8000 × 6000 ドット
※縦/横方向のどちらかの画素数が、最小または最大画素数を超えた写真(画像)はスライドショーでは表示されません。
● スライドショーで表示できる写真(画像)は 1 万枚までです。
● USB メモリに保存されている写真(画像)はスライドショーで表示できません。
● 著作権保護の処理がされた写真(画像)はスライドショーで表示できません。
● 充電時のスライドショーを表示している際、本商品の内部メモリと、本商品のメモリカードスロットに装着した SD/SDHC カードに保存されている音楽が BGM として再生されます。
● 充電時のスライドショーで再生できる音楽ファイルの拡張子は「mp3」です。
● 再生時間が 10 秒未満の音楽ファイルは BGM として再生されません。
● アプリで音楽などを再生中に、充電時のスライドショー(☞ 3-9 ページ)を開始すると、スライドショーで再生される楽曲が重なって再生されます。スライドショーで再生される楽曲を停止する方法は「■充電時に自動で開始するスライドショーについて」(☞ 3-9 ページ)の画面説明の④をご参照ください。
● 充電時に表示されるスライドショー中に SD/SDHC カードを挿入しても、SD/SDHC カード内の写真(画像)、BGM が認識されず、再生されません。
● フレッツ・マーケット加入後は、内部メモリまたは SD/SDHC カードに保存された BGM がない場合でも、あらかじめ用意された BGM が自動再生されます。
● スライドショーで再生する写真(画像)を一覧表示(☞ 3-8 ページ 手順2)している状態でフリック操作を行う際、一覧表示されている写真(画像)の容量が大きいと画面の動きが遅くなる場合があります。

3-3 卓上時計として使う

本商品は卓上時計として使用することもできます。
また、目覚ましなどとしてのアラームを利用することもできます。
アラーム設定は、時刻、アラーム音、繰り返し、ラベル(名称)を設定することができます。
アラームの初期状態は、OFF の状態で 2 件設定されています。追加/変更することもできます。

■卓上時計として使う

1 ホーム画面の をタップし、便利ツール画面の [時計]をタップする

卓上時計が表示されます。

※ 画面は実際と異なる場合があります。

■卓上時計について

アラームの設定が表示されます。

充電中のときは、電池残量が表示されます。

画面を暗くするときにタップします。元の明るさに戻すときは画面をタップします。

現在の時刻と日付が表示されます。

アラーム設定するときにタップします。

ホーム画面に戻るときにタップします。

無操作が一定時間続くと、現在時刻だけが表示されるスクリーンセーバに変わります。 スクリーンセーバを解除するには、画面をタップしてください。

3 基本的な機能

■アラームの ON ／ OFF をセットする

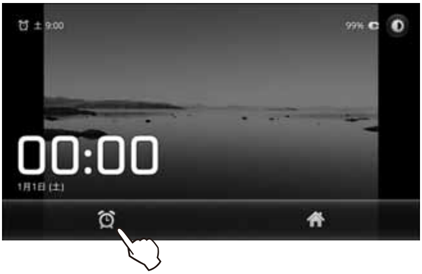
1 **ホーム画面の をタップし、便利ツール画面の [時計] をタップする**

卓上時計が表示されます。

※ 画面は実際と異なる場合があります。

2 **画面下部の をタップする**

「アラーム」画面が表示されます。



3 **をタップして ON/OFF を切り替える**

アイコンのバーが緑色の場合はアラームが ON です。

4 **セットが終わったら、もどるボタンを押す**

卓上時計に戻ります。

■アラームを追加設定する／アラームを変更する

新しいアラームを追加およびアラームを鳴らす時刻、アラーム音、繰り返し、ラベル（名称）を変更することができます。

1 「■アラームのON／OFFをセットする」(☞3-12 ページ)の手順 1、2を行う

「アラーム」画面が表示されます。

2 新しいアラームを追加するときは「➕アラームの設定」を、設定を変更するときは変更したい「アラーム」をタップする

「アラームを設定」画面が表示されます。

3 「時刻」をタップし、アラームを鳴らす時刻を設定する

※ アラームの追加のときは、「時刻」をタップする必要はありません。

［＋］／［－］ボタンをタップして時刻を設定します。
時刻が設定できたら［設定］ボタンをタップします。
例：午前 6 時に設定

※ ［キャンセル］ボタンをタップすると、設定は変更されません。「アラームを設定」画面に戻ります。

4 「繰り返し」をタップし、アラームを鳴らす曜日を設定する

各曜日のチェックボックスをタップして設定します。
設定が終わったら［OK］ボタンをタップします。
例：土曜と日曜を除く毎日

※ ［キャンセル］ボタンをタップすると、設定は変更されません。「アラームを設定」画面に戻ります。

5 「アラーム音」をタップし、アラーム音を設定する

各アラーム音をタップするとサンプル音が鳴ります。
アラーム音を選択して[OK]ボタンをタップします。
例：Buzzer Alarm に設定
※ [キャンセル]ボタンをタップすると、設定は変更されません。「アラームを設定」画面に戻ります。

6 「ラベル」をタップし、設定したアラームに名称をつける

ラベルの入力画面とキーボードが表示されます。
名称を入力して[OK]ボタンをタップします。
例：起床
※ [キャンセル]ボタンをタップすると、設定は変更されません。「アラームを設定」画面に戻ります。

文字入力については(☞ 1-11 ページ)

7 設定が終わったら、[完了]ボタンをタップする

追加または設定変更したアラームアイコンのステータスバーが緑色(ON)になったことを確認してください。
※ [キャンセル]ボタンをタップすると、設定は変更されません。「アラームを設定」画面に戻ります。

8 ホームボタンを押す

ホーム画面(☞ 3-1 ページ)が表示されます。

ワンポイント

● **アラームを削除するには**

① 「■アラームのON／OFFをセットする」(☞3-12 ページ)の手順1、2を行い、「アラーム」画面を表示させます。
② 削除したい「アラーム」をタップし、「アラームを設定」画面を表示させます。
③ [削除]ボタンをタップし、「アラームを削除」画面を表示させます。
④ [OK]ボタンをタップすると、アラームが削除され、「アラームを設定」画面に戻ります。[キャンセル]ボタンをタップすると、アラームは削除されません。「アラームを設定」画面に戻ります。

お知らせ

● **手順3の時刻を設定するときに、[設定]ボタンをタップせずにアラーム設定を完了した場合は、アラームがONにセットされません。このとき、アラーム音、繰り返し、ラベルを変更してもアラームはONにセットされません。時刻の[設定]ボタンをタップした場合のみアラームがONにセットされます。**

■サブメニューについて

卓上時計またはアラーム画面操作中にメニューボタンを押すと、サブメニューが表示されます。

メニュー		機　能
[アラームの設定]		アラームを追加するときにタップします。
[卓上時計]		卓上時計を表示します。
[アラーム]		アラームを設定／変更するときにタップします。
[設定]	スヌーズ間隔	アラームのスヌーズ間隔を設定します。 5 分 /10 分 /15 分 /20 分 /25 分 /30 分の間隔が設定できます。

■アラームについて

アラームをセットした時刻になると、右記のような画面が表示され、アラーム音が鳴り、アラームを通知します。
（ステータスバーに [アラーム通知アイコン] が表示されます。）

[スヌーズ]ボタン:スヌーズ間隔にセットした時間に、繰り返しアラームを通知します。
[停止]ボタン:アラーム通知を止めます。

アラーム通知を放置すると、10 分間通知し続けます。10 分後に自動で停止します。
アラームが自動で停止後、ステータスバーの [アラーム通知アイコン]で、アラームを通知したことをお知らせします。

ワンポイント

● **アラーム画面から卓上時計画面に戻るには**
アラーム画面下部の時間が表示されている部分の [卓上時計]アイコンをタップすると、卓上時計画面を表示します。

3-4 音楽を聴く

本商品の内部メモリおよび本商品に装着されたSD/SDHCカード／USBメモリに保存されている楽曲を聴くことができます。
本商品で再生できる音楽ファイルは下記のとおりです。

ファイル形式	拡張子
AAC ファイル	.m4a/.mp4/.3gp
AMR ファイル	.3gp/.3gpp
MP3 ファイル	.mp3
MIDI ファイル	.mid/.xmf/.rtttl/.rtx/.imy
Ogg Vorbis ファイル	.ogg
PCM/WAVE ファイル	.wav

1 ホーム画面の をタップし、便利ツール画面の [音楽]をタップする

内部メモリおよびSD/SDHCカード／USBメモリに保存されている楽曲のアーティスト一覧（ライブラリ画面）が表示されます。

※ 画面は実際と異なる場合があります。

2 楽曲の選択方法をタップする

詳しくはワンポイント「●再生したい楽曲を選ぶには」（☞3-18ページ）を参照してください。

3 再生したい楽曲の曲名をタップする

「再生」画面が表示され、楽曲が再生されます。

■音楽アプリを終了するには

をタップして音楽を止めてからホームボタンを押してください。音楽アプリが終了し、ホーム画面に戻ります。

ワンポイント

● **再生したい楽曲を選ぶには**
楽曲を選ぶには 4 つの方法があります。ライブラリ画面上部の目的のアイコンをタップしてください。

・**アーティスト名から選ぶ**
① [アーティスト]をタップするとアーティスト一覧が表示されます。
② アーティスト名をタップすると、そのアーティストのアルバムが表示されます。
③ 再生したい楽曲が含まれるアルバム名をタップすると、そのアルバムに含まれる楽曲が表示されます。

・**アルバム名から選ぶ**
① [アルバム]をタップするとアルバム一覧が表示されます。
② アルバム名をタップすると、そのアルバムに含まれる楽曲が表示されます。

・**曲名で選ぶ**
① [曲]をタップすると曲名一覧が表示されます。

・**プレイリストから選ぶ**
① [プレイリスト]をタップするとプレイリスト一覧が表示されます。
② 再生したい楽曲が登録されているプレイリスト名をタップすると、そのプレイリストに登録されている楽曲が表示されます。

● **再生する曲順を変更するには**
再生リストで、順番を変更したい楽曲の曲名表示の左端にある を再生したい順番の位置までスライドしてください。順番を並び替えた再生リストをプレイリストとして保存することもできます。（☞ 3-20 ページ「■サブメニューについて」）

● **最近追加された楽曲を再生するには**
ライブラリ画面で「プレイリスト」を選択したときに表示される「最近追加したアイテム」をタップすると、本商品の内部メモリおよび本商品に装着された SD/SDHC カード／USB メモリに最近追加された楽曲が表示されます。表示された楽曲をタップすると再生を開始します。「最近追加したアイテム」で表示される楽曲を制限することができます。
（☞ 3-22 ページ「■プレイリストのポップアップ画面について」）

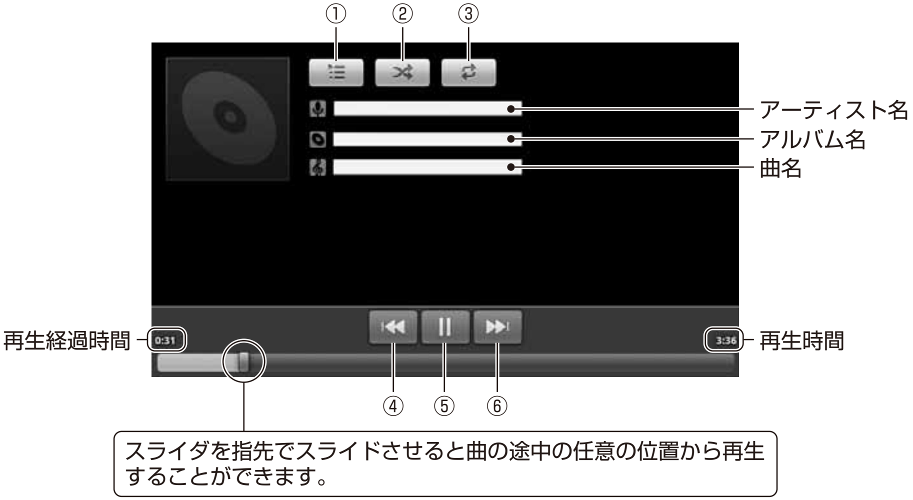
● **再生音量を調整するには**
本体左側面の音量ボタンで調整してください。画面上で音量を調整する機能はありません。

お知らせ

● **本商品の使用状態によっては音楽が正常に再生されない場合があります。**
● **ファイルサイズの大きい音楽ファイルは再生できない可能性があります。**
● **スピーカを Bluetooth で接続して、音楽や動画を再生した場合、本商品のスピーカから音声は流れません。また、本商品の音量ボタンを調節しても音量が大きくならないときは、Bluetooth で接続したスピーカ側の音量を大きくしてください。**

■再生画面について

再生中の楽曲のアーティスト名、アルバム名、曲名が表示されます。



操作ボタン	説　明
① [再生リスト]	タップすると再生リストが表示されます。
② [シャッフル]	タップすると再生リストの楽曲をランダムな順番で再生します。 もう一度タップするとシャッフル再生を解除します。 シャッフル再生を選択中はボタンの矢印が緑色になります。 ※ パーティシャッフルを選択している場合は、[パーティシャッフル]が表示されます。
③ [リピート]	一度タップすると再生リストの楽曲を順番に繰り返し再生します。 リピート再生を選択中はボタンの矢印が緑色になります。 もう一度タップすると、再生中の楽曲だけを繰り返し再生します。 もう一度タップすると繰り返しを解除します。
④	タップすると曲の先頭から再生します。2 秒以上長押しすると曲の巻き戻しをします。
⑤ ／	一時停止します／再生します。
⑥	タップすると次の曲を再生します。2 秒以上長押しすると曲の早送りをします。

3 基本的な機能

■サブメニューについて

音楽アプリを利用中にメニューボタンを押すと、表示されている画面に最適なサブメニューが表示されます。

メニュー	機　能
[パーティシャッフル]	複数のプレイリストに登録されている楽曲をランダムな順番で再生します。
[すべてシャッフル]	本商品の内部メモリおよび本商品に装着されたSD/SDHCカード／USBメモリに保存されているすべての楽曲をランダムな順番で再生します。
[すべて再生]	ライブラリ画面で「曲」を選択したときに表示される楽曲を表示順にすべて再生します。
[ライブラリ]	ライブラリ画面を表示します。
[プレイリストに追加]	再生中の楽曲を再生リスト／プレイリストに追加、または新しいプレイリストを作成します。
[削除]	再生中の楽曲を削除します。
[プレイリストとして保存]	表示されている再生リストをプレイリストとして保存します。
[プレイリストを消去]	プレイリストを消去します。

ワンポイント

● **プレイリストに追加するには**

① プレイリストに追加したい楽曲の再生中にメニューボタンを押します。
② サブメニューの「プレイリストに追加」をタップし、続けて「新規」をタップします。
③ キーボードからプレイリスト名を入力し、[保存]ボタンをタップします。
（文字入力については（☞ 1-11 ページ））
プレイリストの保存が終わると「プレイリストに 1 曲追加しました」が表示されます。

※ 既存のプレイリストに追加するときは、手順②で「プレイリストに追加」をタップした後、追加するプレイリスト名をタップすれば、追加は完了です。

■再生リスト／ライブラリ画面の曲一覧のポップアップ画面について

アーティスト名や曲名が表示されている個所を 2 秒以上長押しすると、下記のような操作メニューがポップアップ表示されます。

メニュー		機　能
再生		選択した楽曲を再生します。
プレイリストに追加		選択した楽曲をプレイリストに追加、または新しいプレイリストを作成します。
プレイリストから削除		選択した楽曲をプレイリストから削除します。
削除		選択した楽曲を削除します。
検索	ブラウザ	選択したアーティスト名と楽曲名をキーワードにインターネット（ウェブブラウザ）で検索し、検索結果を表示します。
	音楽	選択した楽曲名をキーワードに本商品の内部メモリおよび本商品に装着された SD/SDHC カード／ USB メモリ内を検索し、検索結果を表示します。

※ メニューを選択せずにポップアップ表示を閉じるときは、もどるボタンを押してください。

■アーティスト一覧のポップアップ画面について

ライブラリ画面のアーティスト一覧でアーティスト名を 2 秒以上長押しすると、下記のような操作メニューが表示されます。

メニュー		機　能
再生		選択したアーティストの楽曲を再生します。
プレイリストに追加		選択したアーティストの楽曲を再生リスト／プレイリストに追加、または新しいプレイリストを作成します。
削除		選択したアーティストの楽曲をすべて削除します。
検索	ブラウザ	選択したアーティスト名をキーワードにインターネット（ウェブブラウザ）で検索し、検索結果を表示します。
	音楽	選択したアーティスト名をキーワードに本商品の内部メモリおよび本商品に装着された SD/SDHC カード／ USB メモリ内を検索し、検索結果を表示します。

※ メニューを選択せずにポップアップ表示を閉じるときは、もどるボタンを押してください。

※「検索」はファイルによって表示されない場合があります。

■アルバム一覧のポップアップ画面について

ライブラリ画面のアルバム一覧でアルバム名を 2 秒以上長押しすると、下記のような操作メニューが表示されます。

メニュー		機　能
再生		選択したアルバムを再生します。
プレイリストに追加		選択したアルバムの楽曲を再生リスト／プレイリストに追加、または新しいプレイリストを作成します。
削除		選択したアルバムの楽曲をすべて削除します。
検索	ブラウザ	選択したアルバム名をキーワードにインターネット（ウェブブラウザ）で検索し、検索結果を表示します。
	音楽	選択したアルバム名をキーワードに本商品の内部メモリおよび本商品に装着された SD/SDHC カード／ USB メモリ内を検索し、検索結果を表示します。

※ メニューを選択せずにポップアップ表示を閉じるときは、もどるボタンを押してください。

※「検索」はファイルによって表示されない場合があります。

■プレイリストのポップアップ画面について

ライブラリ画面のプレイリスト一覧でプレイリスト名を 2 秒以上長押しすると、下記のような操作メニューが表示されます。

メニュー	機　能
再生	選択したプレイリストに登録されている楽曲を再生します。
削除	選択したプレイリストを削除します。
名前を変更	選択したプレイリスト名を変更します。

※ メニューを選択せずにポップアップ表示を閉じるときは、もどるボタンを押してください。

ライブラリ画面のプレイリスト一覧で「最近追加したアイテム」を 2 秒以上長押しすると、下記のような操作メニューが表示されます。

メニュー	機　能
再生	最近追加した楽曲を、新しく追加された順に再生します。
編集	「最近追加したアイテム」をタップして表示される楽曲を制限することができます。制限方法は、週単位で 1 週間～ 12 週間まで設定でき、本日から遡り設定した期間内に追加された楽曲のみ表示されます。初期値は「2 週間」に設定されています。

3-5 動画・写真を見る

本商品の内部メモリおよび本商品に装着されたSD/SDHCカード／USBメモリに保存されている動画や写真を見ることができます。

● 本商品で再生できる動画ファイルは下記のとおりです。

ファイル形式	拡張子
H.263	.3gp/.mp4
H.264/AVC	.3gp/.mp4
MPEG-4 SP	.3gp

● 本商品で再生できる静止画ファイルは下記のとおりです。

ファイル形式	拡張子
JPEG	.jpg/.jpeg
GIF	.gif
PNG	.png
BMP	.bmp

1 ホーム画面の をタップし、便利ツール画面の [ギャラリー]をタップする

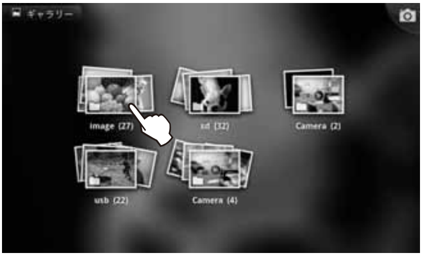
動画ファイル、写真（画像）ファイルが保存されたフォルダが表示されます。

※ 画面は実際と異なる場合があります。

2 再生したい動画ファイル、または見たい写真（画像）ファイルが保存されているフォルダをタップする

保存されている動画ファイル、写真（画像）ファイルが一覧表示されます。

※ 本商品で再生できない動画ファイル、写真（画像）ファイルは表示されない場合があります。



3 **再生したい動画ファイル、または見たい写真(画像)ファイルをタップする**

動画ファイルをタップした場合は、動画が再生されます。
写真(画像)ファイルをタップした場合は、写真(画像)が表示されます。

■ギャラリーアプリを終了するには

- **動画再生時**
  ホームボタンを押してください。ギャラリーアプリが終了し、ホーム画面に戻ります。
- **写真(画像)表示時**
  ホームボタンを押してください。ギャラリーアプリが終了し、ホーム画面に戻ります。

ワンポイント

● **「動画の再開」のポップアップが表示されたら**
再生途中で中断した動画を再生しようとした場合、「動画の再開」のポップアップが表示されます。
- 再生を再開 : 前回終了したところから再生します。
- 最初から再生 : 動画の最初から再生します。

● **再生音量を調整するには**
本体左側面の音量ボタンで調整してください。画面上で音量を調整する機能はありません。

● **前の画面へ戻るには**
の部分をタップします。

● **サムネイル表示を切り替えるには**
をタップするとサムネイル表示が切り替わります。

● **画面をスクロールするには**
画面をスクロールする場合は、の▷をタップすると右側に画面が移動します。
◁をタップすると左側に画面が移動します。
フリックでも同じように画面を移動できます。

お知らせ

● **本商品の使用状態によっては動画が正常に再生されない場合があります。**

● **スピーカを Bluetooth で接続して、音楽や動画を再生した場合、本商品のスピーカから音声は流れません。また、本商品の音量ボタンを調節しても音量が大きくならないときは、Bluetooth で接続したスピーカ側の音量を大きくしてください。**

■ギャラリー画面について

＜動画再生画面＞

再生経過時間　再生時間

① ② ③

スライダを指先でスライドさせると動画の途中の任意の位置から再生することができます。

操作ボタン	説　明
①	巻き戻します。
② ／	一時停止します／再生します。
③	早送りします。

＜写真(画像)表示画面＞

① ② ③

- 左から右へフリックすると前の写真（画像）を表示します。
  右から左へフリックすると次の写真（画像）を表示します。
- 画面をダブルタップすると、ダブルタップした位置を中心にして写真（画像）が拡大表示されます。もう一度ダブルタップすると元のサイズに戻ります。
- ピンチアウト、ピンチインにより拡大／縮小することができます。
- 写真（画像）が全体表示されていないときは、画面をフリックして表示個所を変えることができます。

操作ボタン	説　明
① ［スライドショー］	写真(画像)をスライドショーで表示します。
② ［メニュー］	サブメニューを表示します。
③	写真(画像)を拡大／縮小します。

■サブメニューについて

ギャラリーアプリを利用中にメニューボタンを押すと、サブメニューが表示されます。

メニュー	機　能	
[その他]	[詳細情報]	表示しているフォルダまたは写真(画像)の詳細情報を表示します。
	[トリミング]	表示している写真(画像)から必要な部分だけを切り出すときに使います。 ※ トリミングし保存した写真(画像)は元のサイズに戻すことはできません。
	[左に回転]	写真(画像)を左に回転して表示するときに使います。
	[右に回転]	写真(画像)を右に回転して表示するときに使います。
[削除]	[削除の確認]	選択している動画･写真(画像)を削除します。
	[キャンセル]	選択している動画･写真(画像)の削除をキャンセルするときに使います。
[すべて選択]	表示している動画･写真(画像)をすべて選択します。	
[選択をすべて解除]	選択された動画･写真(画像)すべての選択を解除します。	

ワンポイント

- **操作ボタンおよびスライダを表示するには**
  画面をタップすると操作ボタンおよびスライダが表示されます。
  約 3 秒間、画面操作をしないと操作ボタンおよびスライダは隠れます。

お知らせ

- **動画･写真(画像)の縦横比により、画面の上下または左右に黒い帯が表示されることがあります。**
- **本商品では、写真の撮影場所情報を取得できないため、「詳細情報」の場所には「場所：不明な場所」と表示されます。**
- **縦／横方向のどちらかの画素数が、以下の最大画素数を超えた写真(画像)は表示できません。**
  最大画素数：3500 × 2000 ドット(PNG, GIF, BMP)
  最大画素数：8000 × 6000 ドット(JPG, JPEG)

3-6 電卓を利用する

電卓機能を利用して計算を行います。

1 ホーム画面の をタップし、便利ツール画面の [電卓]をタップする

電卓画面が表示されます。

※ 画面は実際と異なる場合があります。

2 数式を入力する

間違った数式を入力した場合、正常な値が表示されません。

関数の計算をする場合は、右から左にフリックするか、メニューボタンを押しサブメニューの[関数機能]をタップすると、使用できる関数が表示されます。
標準の四則演算の画面に戻るには、左から右にフリックするか、メニューボタンを押しサブメニューの[標準機能]をタップします。

■電卓機能を終了するには

ホームボタンを押してください。ホーム画面に戻ります。

■サブメニューについて

電卓を利用中にメニューボタンを押すと、サブメニューが表示されます。

メニュー	機　能
[関数機能]	関数を使いたいときにタップします。
[標準機能]	標準の四則演算の画面に戻るときにタップします。

3-7 ウェブページを見る

インターネットに接続し、ウェブページを見ることができます。また、興味のあるウェブページを検索することもできます。
ウェブページによっては、正しく表示されない場合があります。

1 **ホーム画面（または便利ツール画面）下部の［インターネット］をタップする**

ブラウザが起動します。

※ 画面は実際と異なる場合があります。

2 **入力欄をタップし、キーボードから検索したいキーワード、または URL を入力する**

文字入力については（☞ 1-11 ページ）
※ 入力欄が表示されていない場合は、画面を下にフリックすると表示されます。

3 **→［移動］をタップする**

検索結果が表示されます。

※ ウェブ画面の操作については、「■ウェブ画面について」（☞ 3-29 ページ）を参照してください。

■ ブラウザを終了するには

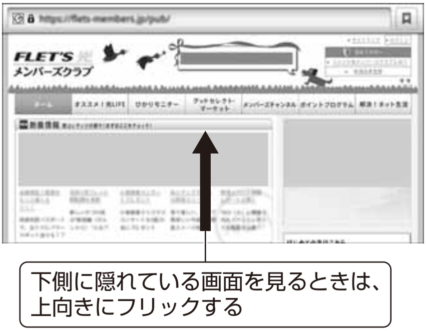
ホームボタンを押してください。ホーム画面に戻ります。

■ウェブ画面について

ウェブ画面での操作を説明します。

● **画面のスクロール**

画面上で隠れている画面を引き出すような方向にフリックしてください。



● **画面を拡大／縮小する**

画面上をフリックすると、 が表示され、自由に拡大／縮小できます。また、ピンチアウト、ピンチインで拡大／縮小できます。なお、多少の拡大ならば、画面をダブルタップすると拡大表示できます。もう一度ダブルタップすると元の表示に戻ります。

※ 画面にフィットするように作られたウェブページは拡大／縮小できません。

● **ウェブページを移動する**

入力欄をタップし、キーボードから検索したいキーワードまたは URL を入力して、 [移動] をタップします。

文字入力については(☞ 1-11 ページ)

● **前のページに戻る**

もどるボタンを押します。

● **先のページに進む**

メニューボタンを押してサブメニューを表示し、[進む]をタップします。

※ 先に進むページがない場合は、[進む]はタップできません。

● **新しいウィンドウを開く／ウィンドウを閉じる**

メニューボタンを押してサブメニューを表示し、[新しいウィンドウ]をタップします。

ウィンドウを閉じる場合は、[ウィンドウ]をタップし、閉じたいウィンドウの ✕ をタップします。

● **ウィンドウを切り替える**

メニューボタンを押してサブメニューを表示し、[ウィンドウ]をタップします。

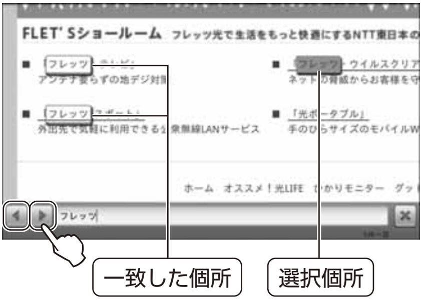
現在開いているウィンドウが一覧表示されます。表示したいウィンドウをタップします。

※ ウィンドウを閉じる場合は、閉じたいウィンドウの ✕ をタップします。

● ウェブページでテキストを検索する

① メニューボタンを押してサブメニューを表示し、[その他]－[ページ内検索]をタップします。

② 入力欄にキーワードを入力します。
キーワードに一致する文字が緑色の枠で囲まれ、選択されている個所が緑色にハイライト表示されます。
:前の一致したキーワードに戻る
:次の一致したキーワードに進む

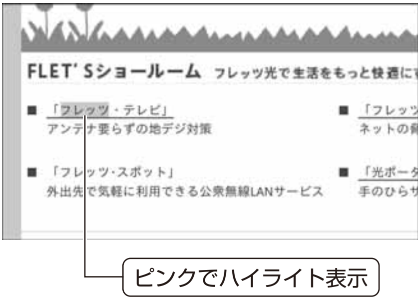


③ 検索を終了するには、をタップします。

● ウェブページでテキストをコピーする

① メニューボタンを押してサブメニューを表示し、[その他]－[テキストを選択してコピー]をタップします。

② コピーするテキストの開始点から終了点までフリックして選択します。コピーされたテキストはピンクでハイライト表示されます。
拡大表示すると操作しやすいです。
（例）「フレッツ」をコピーする



③ 入力欄などを 2 秒以上長押しして、「テキストを編集」画面の[貼り付け]をタップすると、コピーしたテキストが入力欄などに貼り付けられます。
※ テキストが画像として表示されてるウェブページなどでは、テキストを選択できない場合があります。

3 基本的な機能

● **ホームページを設定する**

ブラウザを起動したときや新しいウィンドウを開いたときに表示されるウェブページをホームページと呼びます。そのホームページに自分の好きなウェブページを設定することができます。

① メニューボタンを押してサブメニューを表示し、[その他]－[設定]をタップします。

② [ホームページ設定]をタップし、ホームページに設定したいウェブページのURLを入力して、[OK]ボタンをタップします。または、今まで表示していたウェブページを設定する場合は[現在のページを使用]をタップして、[OK]ボタンをタップします。

● **ブラウザの設定をする**

ブラウザの詳細設定とオプション設定を行うことができます。

① メニューボタンを押してサブメニュー表示し、[その他]－[設定]をタップします。

② 以下のような設定項目が表示されるので、必要な設定を行います。

設定項目	設定内容
ページコンテンツ設定	
テキストサイズ	ウェブページに表示される文字を見やすいサイズに設定します。5 段階（最小／小／中／大／最大）に設定することができます。
デフォルトの倍率	ウェブページを見やすい表示倍率に設定します。3 段階（低／中／高）に設定することができます。
ページを全体表示で開く	新しく開いたウェブページを全体表示するか、しないかを設定します。

設定項目	設定内容
テキストエンコード	文字化けが発生した場合などに文字コードを変更します。 変更できる文字コードは以下の 7 種類です。 ・ Latin-1（ISO-8859-1） ・ Unicode（UTF-8） ・ 中国語（GBK） ・ 中国語（Big5） ・ 日本語（ISO-2022-JP） ・ 日本語（Shift_JIS） ・ 日本語（EUC-JP）
ポップアップウィンドウをブロック	ポップアップウィンドウをブロックするか、しないかを設定します。
画像の読み込み	ウェブページの画像を表示するか、しないかを設定します。
ページの自動調整	画面に合わせてウェブページをフォーマットするか、しないかを設定します。
常に横向きに表示	ページを常に横向き表示するか、しないかを設定します。
JavaScript を有効にする	JavaScript を有効にするか、しないかを設定します。
プラグインを有効にする	プラグインを有効にするか、しないかを設定します。 常に ON ／オンデマンド／ OFF に設定することができます。
バックグラウンドで開く	新しいウィンドウを開くときに、表示しているウィンドウの後ろに開くように設定します。
ホームページ設定	ホームページを設定します。
プライバシー設定	
キャッシュを消去	本商品にキャッシュしたコンテンツとデータベースを消去します。
履歴消去	ブラウザの閲覧履歴を消去します。
Cookie を受け入れる	Cookie の保存と読み取りを許可するか、しないかを設定します。
Cookie をすべて消去	保存されているすべての Cookie を消去します。
フォームデータを保存	フォームで入力したデータを保存して後で呼び出せるようにするか、しないかを設定します。
フォームデータを消去	保存されているすべてのフォームを消去します。
位置情報を有効にする	サイトに現在地情報へのアクセスを許可するか、しないかを設定します。
位置情報アクセスをクリア	すべてのウェブサイトの位置情報アクセスをクリアします。

設定項目	設定内容
セキュリティ設定	
パスワードを保存	ウェブページで入力したユーザー名とパスワードを自動的に保存するか、しないかを設定します。
パスワードを消去	保存されているすべてのユーザー名とパスワードを消去します。
セキュリティ警告	安全性に問題のあるウェブページを開いた場合に警告するか、しないかを設定します。
詳細設定	
検索エンジンの設定	検索エンジンを変更します。 変更できる検索エンジンは以下の 5 つです。 ・ Google ・ Yahoo! Japan ・ Bing ・ goo
ウェブサイト設定	個々のウェブサイトの詳細設定画面を表示します。
初期設定にリセット	ブラウザの設定を初期状態に戻します。

ワンポイント

● **画面上の画像やテキストなどを 2 秒以上長押しすると**

画面上の画像やテキストなどのリンクが設定されている個所を 2 秒以上長押しすると、下記のような画面が表示され、いろいろな操作を行うことができます。

各項目をタップすると、次のような操作が行えます。

- 開く:リンク先のウェブページに移動します。
- 新しいウィンドウで開く:リンク先を新しいウィンドウで表示します。
- リンクをブックマーク:リンク先をブックマークに登録します。
- リンクを保存:リンク先のウェブページ(html)をダウンロードして保存します。
- URL をコピー:リンク先の URL をクリップボードにコピーします。
- 画像を保存※:リンク先の画像をダウンロードして保存します。
- 画像を表示※:リンク先の画像を表示します。

※ テキストの場合は表示されません。

■ ブックマークと履歴について

よく見るウェブページをブックマークとして登録しておくと、簡単な操作でウェブページを見ることができます。
ブラウザで閲覧したウェブページは履歴として保存されており、過去にさかのぼってウェブページを見ることができます。またよく見たウェブページを確認することもできます。

● ブックマークに登録する

現在表示しているウェブページをブックマークに登録するには、メニューボタンを押してサブメニューを表示し、 [ブックマーク]をタップします。
サムネイル表示の場合は「★ 追加」を、リスト表示の場合は「★ 現在のページをブックマーク」をタップすると、「★ ブックマークを追加」画面が表示されます。[OK]ボタンをタップすると登録されます。名前や場所を編集したい場合は、編集後に[OK]ボタンをタップして登録してください。

〈サムネイル表示〉

〈リスト表示〉

また、最後に表示したウェブページをブックマークに登録したい場合は、メニューボタンを押してサブメニューを表示し、 [ブックマーク]をタップします。さらにメニューボタンを押してサブメニューを表示し、 [最後に表示したページをブックマークする]をタップすると、「★ ブックマークを追加」画面が表示されます。[OK]ボタンをタップすると登録されます。名前や場所を編集したい場合は、編集後に[OK]ボタンをタップして登録します。

また、URL が表示されている欄の右端に が表示されている場合は、このアイコンをタップしても、ブックマークに登録できます。

● **ブックマークを開く**

メニューボタンを押してサブメニューを表示し、[ブックマーク]をタップすると、ブックマーク一覧が表示されます。開きたいウェブページをタップします。

● **ブックマークを削除する／名前を変更する**

メニューボタンを押してサブメニューを表示し、[ブックマーク]をタップすると、ブックマーク一覧が表示されます。
操作したいブックマークを 2 秒以上長押しすると、ポップアップ画面が表示されます。
削除する場合は、「削除」をタップし、確認画面で[OK]ボタンをタップします。
名前や URL を変更する場合などは、「編集」をタップし、編集が終わったら[OK]ボタンをタップします。

● **履歴やよく見たウェブページを確認する**

メニューボタンを押してサブメニューを表示し、 [ブックマーク]をタップすると、ブックマークの画面が表示されます。
履歴を確認する場合は、画面上部の[履歴]をタップします。
よく見たウェブページを確認する場合は、画面上部の[よく使用]をタップします。

〈よく使用〉

〈履歴〉

なお、表示されているウェブページの右端にある☆がオレンジ色の場合は、ブックマークに登録されていることを示しています。白色の☆の場合、その☆印をタップするだけで簡単にブックマークに登録することができ、登録が終わると「ブックマークに追加しました」が表示され、オレンジ色の★印になります。また、オレンジ色の★印をタップするとブックマークが削除され、「ブックマークから削除しました」が表示され、白色の☆印になります。

● **履歴を消去する**

メニューボタンを押してサブメニューを表示し、 [ブックマーク]をタップすると、ブックマーク一覧が表示されます。画面上部の[履歴]をタップし、履歴を表示させます。
すべての履歴を消去する場合は、もう一度メニューボタンを押してサブメニューを表示し、 [履歴消去]をタップします。

履歴を選んで消去する場合は、消去したい履歴を 2 秒以上長押しし、表示されたポップアップ画面で「履歴から消去」をタップします。

※ 履歴は「よく使用」で表示されるウェブページと同じです。履歴を消去すると「よく使用」の表示も削除されます。

ワンポイント

● ブックマーク画面での操作について

「ブックマーク」／「よく使用」／「履歴」の各画面で、表示されているウェブページを2 秒以上長押しすると、下記のような画面が表示されます。

各項目をタップすると、次のような操作が行えます。

- 開く：2 秒以上長押ししたウェブページを表示します。
- 新しいウィンドウで開く：2 秒以上長押ししたウェブページを新しいウィンドウで表示します。
- ブックマークから削除：2 秒以上長押ししたウェブページをブックマークの登録から削除します。
- URL をコピー：2 秒以上長押ししたウェブページの URL をクリップボードにコピーします。
- 履歴から消去：2 秒以上長押ししたウェブページを履歴から消去します。
- ホームページとして設定：2 秒以上長押ししたウェブページをホームページとして設定します。

● サムネイル表示とリスト表示を切り替えるには

ブックマークが表示されているページでは、サムネイル表示とリスト表示を切り替えることができます。メニューボタンを押してサブメニューを表示し、[リスト表示]または[サムネイル表示]をタップします。

■サブメニューについて

ブラウザアプリを利用中にメニューボタンを押すと、下記のサブメニューが表示されます。

メニュー		機　能
新しいウィンドウ		現在開いているウィンドウ以外のウィンドウを開きます。ウィンドウの切り替えはサブメニューの「ウィンドウ」で行います。
ブックマーク	ブックマーク	ブックマークに登録済みのウェブページが表示されます。 ・表示方法を切り替えることができます。もう一度メニューボタンを押し、どちらかをタップします。 　・リスト表示：登録した名前が表示されます。 　・サムネイル表示：ウェブページのサムネイルが表示されます。 ・ウェブページの名前またはサムネイルをタップすると、そのウェブページを表示します。 ・「★ 現在のページをブックマーク」（リスト表示）／「★追加」（サムネイル表示）をタップすると、メニューボタンを押したときに表示されていたウェブページをブックマークに登録できます。 ・もう一度メニューボタンを押し、★[最後に表示したページをブックマークする]をタップすると、最後に表示していたウェブページをブックマークに登録することができます。
	よく使用	見た回数の多いウェブページが表示されます。 ウェブページ名をタップすると、そのウェブページを表示します。 ・白色の☆印をタップするとオレンジ色に変わり、そのウェブページがブックマークに登録されます。すでにブックマークに登録されているウェブページはオレンジ色の★印です。
	履歴	今までに見たウェブページの履歴を表示します。 ウェブページ名をタップすると、その履歴のウェブページを表示します。 ・白色の☆印をタップするとオレンジ色に変わり、そのウェブページがブックマークに登録されます。すでにブックマークに登録されているウェブページはオレンジ色の★印です。 ・履歴を消去するときは、履歴が表示されてる画面でメニューボタンを押し、[履歴消去]をタップしてください。すべての「履歴」と「よく使用」の項目が消去されます。
ウィンドウ		現在開いているウィンドウが表示されます。ウェブページ名をタップすると、そのウェブページを表示します。ウェブページ名の右端にある ✕ をタップすると、ウィンドウが閉じます。

メニュー		機　能
再読み込み		表示のウェブページを最新情報に更新します。
進む		先のページに進むときに使います。
その他	ブックマークを追加	表示しているウェブページをブックマークに登録するときに使います。
	ページ内検索	表示されているウェブページ内のテキスト検索を行います。タップするとテキスト入力欄が表示されます。入力欄をタップするとキーボードが表示されますので、検索キーワードを入力します。または、下記の「テキストを選択してコピー」でクリップボードにコピーしたテキストを利用する場合は、入力欄を 2 秒以上長押しして、表示された「テキストを編集」画面から「貼り付け」をタップすると貼り付けできます。 一致した個所が緑色でハイライト表示されます。 ：一致した次の個所に移動します。 ：一致した前の個所に戻ります。 検索を終了する場合は、をタップします。
	テキストを選択してコピー	画面に表示されているページのテキストをクリップボードにコピーします。「テキストを選択してコピー」をタップした後、コピーしたいテキストをフリックして選択します。選択された個所はピンク色のハイライト表示になり、「テキストをクリップボードにコピーしました。」と表示されます。
	ページ情報	現在表示しているウェブページの情報を表示します。[OK] ボタンをタップすると閉じます。
	ダウンロード履歴	ブラウザでダウンロードした履歴が表示されます。 表示された履歴（ファイル）をタップすると、表示されます。ファイルの種類によっては、表示するアプリを選択する画面が表示される場合があります。 ・ダウンロードを中止する場合は、もう一度メニューボタンを押してサブメニューの [全ダウンロードをキャンセル] をタップします。ダウンロードをしていない場合は、タップできません。 ・表示された履歴（ファイル）を 2 秒以上長押しすると、以下の項目が表示されます。各項目をタップすると、次の操作が行えます。 開く：選択したファイルを表示します。 削除：選択したファイルを削除します。タップすると削除確認画面が表示されます。削除する場合は [OK] ボタンを、削除しない場合は [キャンセル] ボタンをタップします。
	設定	ブラウザの設定とオプションの設定を行うことができます。 「●ブラウザの設定をする」（☞3-32 ページ）を参照してください。

3-8 動画・写真を撮影する

本商品の背面に搭載されたカメラで、動画、写真を撮影することができます。

1 ホーム画面の をタップし、便利ツール画面の [カメラ]をタップする

カメラ画面が表示されます。

※ 画面は実際と異なる場合があります。

2 [動画]／ [写真]を選択する

撮影モード、露出や画像サイズなど詳しい設定ができます。「■カメラ画面について」を参照してください。

3 録画ボタン／シャッターをタップする

〈動画の場合〉

録画を開始します。
録画を停止する場合は、録画ボタンをもう一度タップします。

〈写真の場合〉

シャッター音がして、写真を撮影します。

お知らせ

- 撮影した動画や写真は、本商品の内部メモリに保存されます。本商品に装着しているSD/SDHC カードまたは USB メモリには保存されません。
- カメラアプリを起動中はスリープモードになりません。
- 蛍光灯照明の室内で撮影する場合、撮影条件によっては蛍光灯のフリッカー（人の目では感じられない、ごく微妙なちらつき）を感知してしまい、画面にうすい縞模様が出る場合がありますが、故障ではありません。

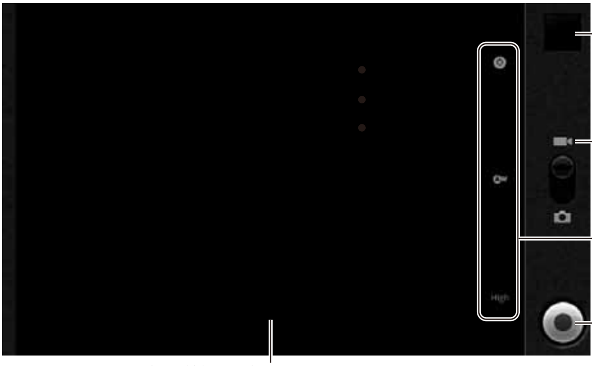
■サブメニューについて

カメラを利用中にメニューボタンを押すと、サブメニューが表示されます。

メニュー		機　能
	[ムービーに切替]	動画撮影に切り替えるときにタップします。
	[写真に切替]	写真撮影に切り替えるときにタップします。
	[ギャラリー]	撮影した動画や写真を見ることができます。

■カメラ画面について（動画の場合）

撮影範囲、録画経過時間が確認できます。画面のアイコンをタップすると、撮影条件などの設定ができます。

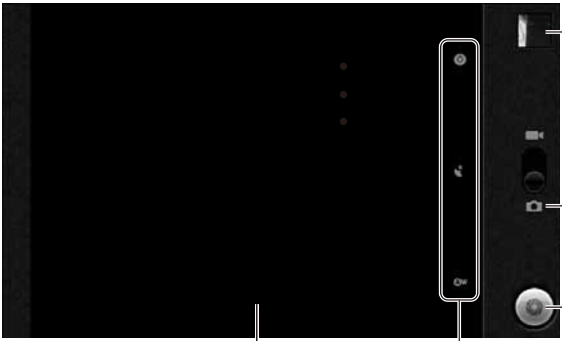


□:初期状態

色効果：画面の色味を変化させることできます。		
	[なし]／モノクロ／セピア／白黒反転／アクア	
ホワイトバランス：光源に合わせて調整します。		
	[オート]	自動でホワイトバランスを調整します。
	白熱灯	室内の光源が白熱電球のときに設定します。
	昼光	屋外の天気の良いときに設定します。
	蛍光灯	室内の光源が蛍光灯のときに設定します。
	曇り	屋外の曇り空のときに設定します。
動画の画質：使用用途に合わせた画質が設定できます。		
High	[高(30m)]	高画質に設定します。(録画時間：30 分)
Low	低(30m)	低画質に設定します。(録画時間：30 分)
You Tube	YouTube(高、10m)	YouTube などの動画サイトにアップロードするときに最適な画質に設定します。(録画時間：10 分)

■カメラ画面について（写真の場合）

撮影範囲が確認できます。
画面のアイコンをタップすると、撮影条件などの設定できます。



□：初期状態

画質設定：撮影条件に合わせた各種設定を行います。		
	フォーカスモード	オート／マクロ
	露出	＋２／＋１／０／－１／－２
	表示サイズ	３メガピクセル／２メガピクセル／１メガピクセル
	写真の画質	スーパーファイン／ファイン／標準
	色効果	なし／モノクロ／セピア／白黒反転／アクア
位置情報を記録する：撮影場所の GPS 情報を記録できます。※		
	OFF	位置情報を記録しません。
	ON	位置情報を記録します。（位置情報が取得できています）
	ON	位置情報を記録します。（位置情報が取得できていません）
ホワイトバランス：光源に合わせて調整します。		
	オート	自動でホワイトバランスを調整します。
	白熱灯	室内の光源が白熱電球のときに設定します。
	昼光	屋外の天気の良いときに設定します。
	蛍光灯	室内の光源が蛍光灯のときに設定します。
	曇り	屋外の曇り空のときに設定します。

※ 位置測位要求を行うには、別途アプリが必要になります。
それに対応するアプリの有無については、巻末の本商品のお取り扱いに関するお問い合わせ先、もしくはアプリ一覧を掲載している、以下の URL でご確認ください。
（当社ホームページ：http://flets.com/fletsmarket/applist.html）

3-9 文書(PDF)を見る

本商品の内部メモリおよび本商品に装着されたSD/SDHCカード／USBメモリに保存されている文書(PDF)ファイルをAdobe Readerで見ることができます。

※ Adobe Readerとは、アドビシステムズ株式会社が提供する無償のPDF閲覧ツールです。

●本商品で閲覧できる文章ファイルは下記のとおりです

ファイル形式	拡張子
PDFファイル	.pdf

1 ホーム画面の をタップし、便利ツール画面の [Adobe Reader]をタップする

本商品に装着されたSD/SDHCカードに保存されている文書(PDF)ファイルの一覧が表示されます。

※ 画面は実際と異なる場合があります。

2 表示させたいファイル名をタップする

[最近の閲覧履歴]
タップすると直近で閲覧した文書(PDF)ファイル名から順に一覧表示します。

[PDFファイル]
タップすると本商品に装着されたSD/SDHCカードに保存されている文書(PDF)ファイルを一覧表示します。
本商品の内部メモリおよびUSBメモリに保存している文書(PDF)を閲覧する場合は、ファイル管理から閲覧してください。(☞ 4-3 ページ「4-3 ファイル管理」)

選択された文書(PDF)ファイルが表示されます。

お知らせ

● **保護されている文書(PDF)ファイルなどを開くときファイル名をタップするとパスワード入力を求められます。パスワードを正しく入力してください。パスワードが分からない場合は文書(PDF)ファイルの入手元にご確認ください。**

■文書(PDF)ファイル表示画面について

文書(PDF)ファイル内の文字の検索をします。

本商品では使用できません。

ファイル名を表示します。

文書(PDF)ファイル一覧表示画面へ戻ります。

現在のページ数を表示します。

画面の左側をタップするか、左から右へフリックすると前のページを表示します。

画面の右側をタップするか、右から左へフリックすると次のページを表示します。

スライダを指でスライドさせることで、目的のページへ素早く移動することが可能です。ページ数の表示で目的のページを確認しながらスライドし、目的のページで画面から指を離せば移動します。

※ 画面の中央付近をタップすると操作ボタンおよびスライダが表示されます。
約 3 秒間、画面操作をしないと操作ボタンおよびスライダは隠れます。(スライダはファイルによっては表示されない場合があります。)

※ 表示モードや Adobe Reader のバージョンによって操作方法は異なります。

■サブメニューについて

Adobe Reader をご利用中にメニューボタンを押すと、サブメニューが表示されます。

メニュー		機　能
	最近使用したファイルをクリア	文書(PDF)ファイルの閲覧履歴をクリアします。
	Adobe Reader について	本商品にインストールされている Adobe Reader のバージョンなどの情報を表示します。
	開く	文書(PDF)閲覧画面から一覧表示画面へ戻ります。
	表示モード	「画面にあわせる」/「連続スクロール」/「テキストの折返し」を選択して、画面サイズにかかわらず文書(PDF)ファイルを容易に閲覧できます。
	Adobe® CreatePDF	本商品では使用できません。

3-10 メッセージを録音する

本商品の前面に搭載されているマイクを使用してメッセージを録音することができます。

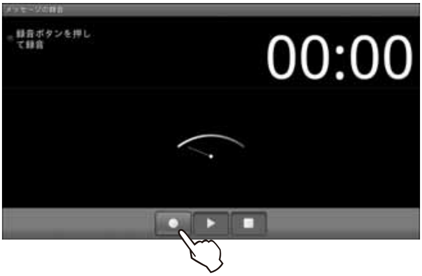
1 **ホーム画面の をタップし、便利ツール画面の [音声レコーダー]をタップする**

「メッセージの録音」画面が表示されます。

※ 画面は実際と異なる場合があります。

2 **[録音]ボタンをタップする**

録音が開始されます。メッセージをマイクに向かってお話しください。



3 **メッセージを話し終わったら [停止]ボタンをタップする**

「メッセージを録音しました」画面が表示されます。

4 **[再生]ボタンをタップして、録音したメッセージを確認する**

メッセージが再生され、録音内容が確認できます。

- 録音したメッセージを保存するときは[保存する]ボタンをタップしてください。
  本商品の内部メモリに保存し、音声レコーダーを終了して、便利ツール画面に戻ります。
- 録音に失敗したなどで、録音したメッセージを保存しないときは、[保存しない]ボタンをタップしてください。
  音声レコーダーを終了して、便利ツール画面に戻ります。

■音声レコーダー画面について

●メッセージ録音中

操作ボタン	説　明
① [録音ボタン]	録音を開始します。
② [再生ボタン]	録音中は操作できません。
③ [停止ボタン]	録音を終了します。

※ 一時停止の操作はありません。

●メッセージ録音終了—録音確認時

操作ボタン	説　明
① [録音ボタン]	新しい録音を開始します。※
② [再生ボタン]	録音したメッセージを再生します。
③ [停止ボタン]	再生中のメッセージを停止します。
④ 保存する [保存する]	録音したメッセージを保存します。
⑤ 保存しない [保存しない]	録音したメッセージを保存しません。

※ 現在の録音されたメッセージは保存せず、新しい録音を開始します。

3 基本的な機能

ワンポイント

● **録音したメッセージの保存場所について**
録音したメッセージは、本商品の内部メモリに保存されます。
ファイル名は、「recording*****.3gpp」となります。(* は 5 桁の数字です。)

● **録音したメッセージを聞くには**
録音したメッセージは、本商品の内部メモリに音楽ファイルとして保存されます。
以下の手順で再生してください。
① 便利ツール画面で[音楽]をタップする。
② ライブラリ画面上部の[プレイリスト]をタップすると、プレイリスト一覧が表示されます。
③「マイ録音」をタップすると、録音したメッセージのファイル一覧が表示されます。
④ 録音した日時を参考に、再生したいメッセージファイルをタップします。
※ 再生操作については、「3-4 音楽を聴く」(☞ 3-17 ページ)を参照してください。
また、ファイル管理で「音楽」－「内部メモリ」と選び、表示された録音メッセージをダブルタップして再生することもできます。(☞ 4-3 ページ「4-3 ファイル管理」)

お知らせ

● **録音したメッセージは、本商品の内部メモリに保存されます。**
本商品に装着している SD/SDHC カードまたは USB メモリには保存されません。

3-11 IPv6 かんたん設定ツールを利用する

フレッツ･マーケットをご利用いただくためには、本商品が接続するネットワーク機器（ルータ、無線 LAN アクセスポイント）の IPv6 ブリッジ機能を有効にして、本商品を当社の IPv6 ネットワークに接続する必要があります。
IPv6 かんたん設定ツールを利用することで、ネットワーク機器の IPv6 ブリッジ機能を簡単に設定できます。

※ 動作確認済みのネットワーク機器について
IPv6 かんたん設定ツールを用いて設定可能なネットワーク機器については、本書裏表紙に記載の当社ホームページをご確認ください。
※ IPv6かんたん設定ツールをご利用いただく前に、無線LANの設定(☞4-13 ページ)が完了していることをご確認ください。
※ フレッツ･マーケット加入後は、［IPv6 かんたん設定ツール］は便利ツール画面の中に移動します。
※ 便利ツール画面への移動方法は「●便利ツール画面へ移動するには」（☞3-7 ページ）を参照してください。

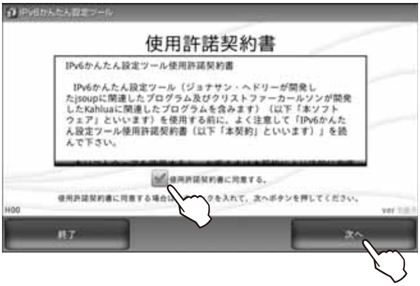
1 ホーム画面の［IPv6 かんたん設定ツール］をタップする

「IPv6 かんたん設定ツール」の使用許諾契約書の画面が表示されます。

※ 画面は実際と異なる場合があります。

2 「使用許諾契約書に同意する」にチェックをし、［次へ］ボタンをタップする

※ ［終了］ボタンをタップすると、「終了確認」画面が表示され［OK］ボタンをタップすると、ホーム画面に戻ります。



3 IPv6 かんたん設定ツールの開始画面の注意事項を確認し、[次へ]ボタンをタップする

ネットワーク機器の検出が開始されます。

※ [終了]ボタンをタップすると、「終了確認」画面が表示され[OK]ボタンをタップすると、ホーム画面に戻ります。

4 検出されたネットワーク機器のユーザー名とパスワードを入力し、[次へ]ボタンをタップする

※ お使いのネットワーク機器の機種または設定によっては、本画面が表示されない場合があります。

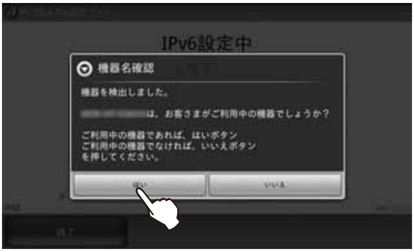
※ [終了]ボタンをタップすると、「終了確認」画面が表示され[OK]ボタンをタップすると、ホーム画面に戻ります。

※ 認証に失敗した場合は、再度別のネットワーク機器の検出を開始します。

5 ご利用中のネットワーク機器であれば[はい]ボタン、そうでなければ[いいえ]ボタンをタップする

※ [はい]ボタンをタップすると、IPv6 の設定を開始します。

※ [いいえ]ボタンをタップすると、再度別のネットワーク機器の検出を開始します。



6 IPv6 ネットワークへの接続に成功すると、完了画面が表示されるので、[終了]ボタンをタップする

※ [設定情報詳細]ボタンをタップすると、IPv6 設定を行った機器についての情報が表示されます。
※ IPv6 ネットワークへの接続が確認できなかった場合は、再度別のネットワーク機器の検出を開始します。
※ [終了]ボタンをタップすると、「終了確認」画面が表示され[OK]ボタンをタップすると、ホーム画面に戻ります。

3 基本的な機能

お知らせ

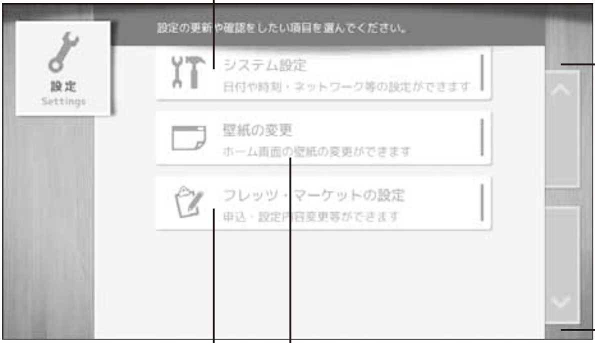
- 動作確認済みではないネットワーク機器をご利用の場合は、IPv6 かんたん設定ツールで IPv6 ブリッジ機能を設定できません。ネットワーク機器の取扱説明書をご確認いただき、IPv6 ブリッジ機能の設定を行ってください。
- お客様のご利用環境によっては、動作確認済みのネットワーク機器であっても検出できない場合があります。
- お使いのネットワーク機器によっては、再起動が必要な場合があります。
- ネットワーク機器に設定を行う際に、電話やインターネット接続が途切れる可能性があります。

■設定メニュー

本商品の各種設定や設定内容の確認などを行うことができます。
設定メニューはホーム画面(または便利ツール画面)下部の[設定]をタップすると表示されます。

●フレッツ・マーケットお申し込み前の設定画面

●システム設定
「システム設定」画面を表示します。(☞ 4-2 ページ)



●スクロールボタン
設定項目の表示を上下にスクロールします。
※すべての項目が表示されている場合は、スクロールはしません。

●壁紙の変更
ホーム画面の壁紙の変更ができます。(☞ 4-42 ページ)

●フレッツ・マーケットの設定
フレッツ・マーケットの申し込み・設定内容の変更などができます。(☞ 4-44 ページ)

●フレッツ・マーケットお申し込み後の設定画面

設定・確認項目が追加されます。

※スクロールし、最下部を表示した画面です。

※画面は実際と異なる場合があります。

4-2 システム設定でできること

■「システム設定」画面

「システム設定」画面では、大きく分けて 8 つの設定を行うことができます。設定したい項目のボタンをタップしてください。
なお、この画面を閉じるときは、画面左下の［閉じる］ボタンをタップします。

●スリープモード
スリープモードの開始・復旧時刻の設定、スリープモードになるまでの時間を設定します。
(☞ 4-10 ページ)

●ファイル管理
写真／音楽／動画／文書（PDF）のファイルを確認したり、メディア間でのコピー、ファイルの削除などを行うことができます。
（☞ 4-3 ページ）

●ネットワーク
ネットワーク設定状況を確認したり、無線 LAN（Wi-Fi ネットワーク）の設定(☞4-13 ページ)や、Bluetoothの設定(☞ 4-18 ページ)を行います。

●赤外線受信
赤外線受信の設定を行います。
(☞ 4-8 ページ)

●GPS
GPS 機能の設定を行います。
(☞ 4-25 ページ)

●日付と時刻
自動または手動で日付と時刻の設定を行います。
(☞ 4-21 ページ)

●メンテナンス
本商品の情報を表示したり(☞4-27 ページ)、ファームウェアの更新(☞4-30 ページ)、設定した情報を初期値に戻す(☞4-38 ページ)などのメンテナンスを行います。

●画面の設定
画面の明るさと画面の自動回転の設定を行います。
(☞ 4-23 ページ)

4-3 ファイル管理

本商品の内部メモリおよび本商品に装着されたSD/SDHCカード、USBメモリに保存されている写真／音楽／動画／文書(PDF)の各ファイルを相互にコピーしたり、削除することができます。

■ファイルをコピーする

1 ホーム画面(または便利ツール画面)下部の[設定]をタップする

設定メニューが表示されます。

※画面は実際と異なる場合があります。

2 [システム設定]をタップする

「設定一覧」画面が表示されます。

3 [ファイル管理]ボタンをタップする

「ファイル管理」画面が表示されます。

4 コピーするファイルの種類(写真／音楽／動画／文書(PDF))をタップする

5 コピーするファイルが保存されている保存メディア(内部メモリ/SD カード/USB)をタップする

選択した保存メディアのファイルのみが表示されます。

6 ファイル一覧からコピーするファイルをタップして選択する(複数選択可能)

選択されたファイルには(チェック)が付きます。もう一度タップすると(チェック)が外れ、選択が解除されます。

※表示されているファイルをすべて選択したり、解除するときは[全選択/全解除]ボタンを使います。

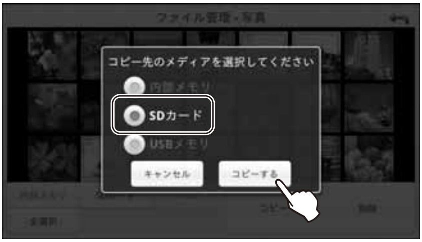
7 [コピー]ボタンをタップする

「コピー先のメディアを選択してください」画面が表示されます。

8 コピー先のメディアを選択し、[コピーする]ボタンをタップする

「コピー実施中」画面が表示され、ファイルのコピーを開始します。
コピーが完了すると「コピーしました。」のポップアップが表示されます。
コピーに失敗すると「コピーできませんでした。」のポップアップが表示されます。

※[キャンセル]ボタンをタップすると、コピーするファイルを選択した画面に戻ります。



ワンポイント

- **携帯電話などに保存されているファイルを本商品にコピーするには**
  携帯電話に赤外線通信機能が搭載されている場合は、本商品の赤外線受信機能を利用して、携帯電話に保存されているファイルを本商品にコピーすることができます。
  「ファイル管理」画面で[写真]をタップします。メニューボタンを押してサブメニューの[赤外線受信]をタップすると、「赤外線受信」画面が表示されます。詳しくは「4-4 赤外線受信機能を利用する」の手順4以降(☞ 4-8 ページ)を参照してください。
- **ファイル一覧に表示されているファイルをダブルタップ、または2秒以上長押しすると、以下のような動作を行います。**
  - 写真ファイル ：拡大表示します。
  - 音楽ファイル ：楽曲を再生します。
  - 動画ファイル ：動画を再生します。
  - 文書(PDF)ファイル ：PDF を表示します。

お知らせ

- **同じファイルがコピー先にもあった場合でもコピーします。(別名で保存します。)**
- **ファイルは保存メディアの種類をまたがって複数選択することができますが、手順7で[コピー]ボタンをタップするときに選択されている保存メディアの画面でチェックが付いているファイルのみがコピーの対象です。**
- **保存されている写真の枚数が多いと、サムネイル表示に時間がかかる場合があります。**
- **コピーするファイル数が多い場合、コピーが終了したファイルの表示に時間がかかる場合があります。**
- **保護されたコンテンツは右上に アイコンが表示されます。保護されたコンテンツはコピーできません。**
- **縦／横方向のどちらかの画素数が、以下の最大画素数を超えた写真(画像)は表示できません。**
  最大画素数：3500 × 2000 ドット(PNG, GIF, BMP)
  最大画素数：8000 × 6000 ドット(JPG, JPEG)

お願い

- **コピー中にホームボタンを押して、ホーム画面に戻らないでください。この場合、コピー処理が中断されるため、選択したデータのすべてをコピーできないことがあります。**

■ファイルを削除する

1 「■ファイルをコピーする」(☞ 4-3 ページ)の手順 1 ～ 3 を行う

「ファイル管理」画面が表示されます。

2 削除するファイルの種類(写真／音楽／動画／文書(PDF))をタップする

3 削除するファイルが保存されている保存メディア(内部メモリ／ SD カード／ USB)をタップする

選択した保存メディアのファイルのみが表示されます。

4 ファイル一覧から削除するファイルをタップして選択する(複数選択可能)

選択されたファイルには☑(チェック)が付きます。もう一度タップすると☑(チェック)が外れ、選択が解除されます。

※表示されているファイルをすべて選択したり、解除するときは[全選択／全解除]ボタンを使います。

5 [削除]ボタンをタップする

「削除確認」画面が表示されます。

6 [削除する]ボタンをタップする

「削除実施中」画面が表示され、ファイルの削除を開始します。
削除が完了すると「削除しました。」のポップアップが表示されます。
削除に失敗すると「削除できませんでした。」のポップアップが表示されます。
※ [キャンセル]ボタンをタップすると、削除するファイルを選択した画面に戻ります。

4 設定

お知らせ

● ファイルは保存メディアの種類をまたがって複数選択することができますが、手順 5 で[削除]ボタンをタップするときに選択されている保存メディアの画面でチェックが付いているファイルのみが削除の対象です。
● 本商品にサンプルとして保存された写真画像を削除した場合、本商品の初期化(☞5-6 ページ)すると写真画像が復活します。
● 保存されている写真の枚数が多いと、サムネイル表示に時間がかかる場合があります。
● 保護されたコンテンツは右上に アイコンが表示されます。

お願い

● 削除中にホームボタンを押して、ホーム画面に戻らないでください。この場合、削除処理が中断されるため、選択したデータのすべてを削除できないことがあります。

4-4 赤外線受信機能を利用する

本商品の赤外線受信機能を利用して、携帯電話から送信されたデータを本商品の内部メモリに保存することができます。

1 ホーム画面（または便利ツール画面）下部の［設定］をタップする

設定メニューが表示されます。

※画面は実際と異なる場合があります。

2 ［システム設定］をタップする

「設定一覧」画面が表示されます。

3 ［赤外線受信］ボタンをタップする

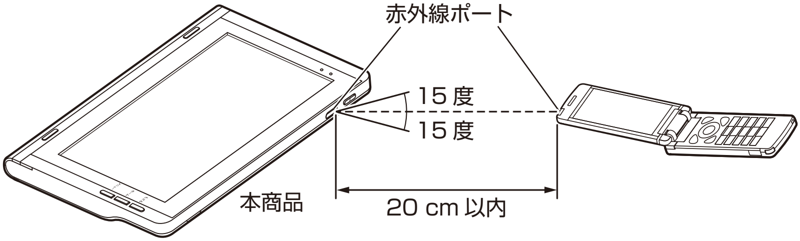
「赤外線受信」画面が表示されます。

4 ［開始する］ボタンをタップする

「赤外線受信－受信中」画面が表示されます。

※赤外線受信処理を実行しない場合は、［キャンセル］ボタンをタップします。「設定一覧」画面に戻ります。

5 携帯電話に保存されているデータを赤外線で送信する



・ 本商品の赤外線受信機能を開始した後、携帯電話から送信を行ってください。
・ 赤外線通信は、本商品天面の赤外線ポートに向けてデータを送信してください。
・ 赤外線通信の通信距離は 20 cm 以内にしてください。
・ 赤外線放射角度は中心から 15 度以内です。
・ 送信方法の詳細については、各携帯電話の取扱説明書などでご確認ください。

赤外線受信中は「赤外線受信 - 受信中」の画面が表示されます。赤外線受信を中止する場合は、もどるボタンを押してください。

赤外線受信に成功すると「ファイルの受信に成功しました」のポップアップが表示されます。

赤外線受信に失敗すると「ファイルの受信に失敗しました」のポップアップが表示されます。なお、赤外線受信に対応していないファイルの場合は「対応していないファイル形式です」のポップアップが表示されます。

4 設定

お知らせ

- **本商品は、IrSimple™/IrSS™ 通信および従来の赤外線通信に対応しています。**
- **赤外線受信機能はすべての携帯電話による動作を保証するものではありません。**
- **直射日光が当たる場所や蛍光灯の真下などでは、赤外線通信が正常に行えない場合があります。**
- **本商品の状態や周囲の環境によっては、赤外線通信が正常に行えない場合があります。**
- **赤外線で受信できるファイル(拡張子)は以下のとおりです。音楽ファイル、動画ファイルは受信できません。**
  「jpeg」、「jpg」、「gif」、「png」、「bmp」
- **赤外線で受信できる画像サイズは約 2MB です。ただし、送信側の携帯電話の機種によって受信できる画像サイズが異なります。**
- **IrSS 通信で受信できる画像サイズは約 2MB です。**
- **サイズの大きいファイルは受信に失敗する場合があります。**

4-5 スリープモードを設定する

スリープモードは、本商品を使用しないときの消費電力を低減するための機能です。
スリープモードでは以下のとおり動作を制限します。

・ ディスプレイ：バックライト OFF
・ スピーカ：出力 OFF

スリープモードの開始時刻になると自動的に「スリープモード」に切り替わります。復旧時刻になると「スリープモード」が解除されます。
スリープモード中に電源ボタンを押すと一時的にスリープモードが解除され、もう一度電源ボタンを押すとスリープモードに戻ります。
初期状態では、スリープモードは設定されていません。

■スリープモードのスケジュール設定をする

1 ホーム画面（または便利ツール画面）下部の［設定］をタップする

設定メニューが表示されます。

※画面は実際と異なる場合があります。

2 ［システム設定］をタップする

「設定一覧」画面が表示されます。

3 ［スリープモード］ボタンをタップする

「スリープモードの設定」画面が表示されます。

4 ［スケジュール設定］ボタンをタップする

「スリープモードの設定 - スケジュール設定」画面が表示されます。

5 「スケジュール設定を有効にする」を選択する

6 ＋ ／ － ボタンをタップするか、または各入力欄にキーボードから「開始時刻」と「復旧時刻」を入力して、［設定する］ボタンをタップする

文字入力については（☞ 1-11 ページ）

（例）午後 11 時 30 分から翌朝の 6 時まで

設定が終わると「スリープモードのスケジュール設定を有効に設定しました。」のポップアップが表示された後、「スリープモードの設定」画面に戻ります。

4 設定

ワンポイント

● **スリープモードのスケジュール設定を解除するには**
手順５で「スケジュール設定を無効にする」を選択し、［設定する］ボタンをタップします。スケジュール設定の解除が終わると「スリープモードのスケジュール設定を無効に設定しました。」のポップアップが表示された後、「スリープモードの設定」画面に戻ります。

お知らせ

● **再生中の音楽、動画はスリープモード中は一時停止します。**
● **カメラアプリを起動中はスリープモードになりません。**

■無操作オフ時間を設定する

1 「■スリープモードのスケジュール設定をする」(☞4-10 ページ)の手順1～3を行う

「スリープモードの設定」画面が表示されます。

2 [無操作オフ設定]をタップする

「スリープモードの設定 - 無操作オフ設定」画面が表示されます。

3 スリープモードになるまでの無操作時間を選択し、[設定する]ボタンをタップする

(例)無操作時間が 1 分続くとスリープモードになる

設定が終わると「スリープモードの無操作オフ設定を変更しました。」のポップアップが表示された後、「スリープモードの設定」画面に戻ります。

ワンポイント

- **無操作オフ設定を解除するには**
  手順 3 で「無効にする」を選択し、[設定する]ボタンをタップします。設定の解除が終わると「スリープモードの無操作オフ設定を変更しました。」のポップアップが表示された後、「スリープモードの設定」画面に戻ります。

お知らせ

- **再生中の音楽、動画はスリープモード中は一時停止します。**
- **無操作オフ時間を設定している場合に、クレードルを利用して設置(充電)している、または本体に直接電源アダプタを接続している場合は、スリープモードになりません。**
- **動画再生中、撮影中、録音中など本商品の使用状況によっては、無操作オフ時間を設定しても、スリープモードになりません。**

4-6 無線LANの設定をする(ネットワーク)

無線 LAN アクセスポイントと本商品を無線接続するための設定を行います。

■無線 LAN 簡単接続機能で設定する

ご利用の無線 LAN アクセスポイントが WPS (プッシュボタン方式)に対応している場合は、「無線 LAN 簡単接続(プッシュボタン)」から設定できます。

1 ホーム画面(または便利ツール画面)下部の[設定]をタップする

設定メニューが表示されます。

※画面は実際と異なる場合があります。

2 [システム設定]をタップする

「設定一覧」画面が表示されます。

3 [ネットワーク]ボタンをタップする

「ネットワーク設定」画面が表示されます。

4 [無線 LAN 設定]ボタンをタップする

「無線 LAN 設定」画面が表示されます。

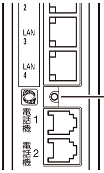
5 ［設定する］ボタンをタップする

「無線 LAN 設定」画面が表示されます。

6 ［無線 LAN 簡単接続（プッシュボタン）］ボタンをタップする

「無線 LAN 簡単接続機能」画面が表示されます。

7 画面の指示に従い、お使いの無線 LAN アクセスポイントの WPS ボタンを押す



WPS ボタンは 120 秒以内に押してください。
自動設定に成功すると「接続に成功しました。」のポップアップが表示されます。
自動設定に失敗すると「接続に失敗しました。」のポップアップが表示されます。

※「無線 LAN 簡単接続機能」を中止する場合は、［キャンセル］ボタンをタップします。
「無線 LAN 設定」画面に戻ります。

自動設定に失敗した場合は、接続環境を整えてからもう一度自動設定を実行するか、手動で無線 LAN の設定を行ってください。

STOP お願い

- **WPS ボタンの位置や名称、操作方法は無線 LAN アクセスポイントによって異なります。ご利用の無線 LAN アクセスポイントの取扱説明書をご確認ください。**

■手動で設定する

無線 LAN 設定を手動で行います。ご利用の無線 LAN アクセスポイントの「無線ネットワーク名(SSID)」、「暗号化キー(事前共有キー、WEP キー)」を事前に確認しておいてください。

1 「■無線LAN簡単接続機能で設定する」(☞4-13 ページ)の手順1～5を行う

「無線 LAN 設定」画面が表示されます。

2 [手動設定]ボタンをタップする

「無線 LAN 手動設定 - 無線 LAN アクセスポイント選択」画面が表示されます。

3 接続する無線 LAN アクセスポイントをタップする

「無線 LAN 手動設定 - 暗号化キー入力」画面が表示されます。
接続する無線 LAN アクセスポイントが表示されていない場合は、[更新]ボタンをタップしてください。それでも表示されない場合はワンポイント「●接続する無線 LAN アクセスポイントが表示されないときは」(☞4-17 ページ)を参照してください。

※接続する無線 LAN アクセスポイントが暗号化の設定をしていない場合(「OPEN」と表示されているアクセスポイント)は、「暗号化キー入力」画面が表示されずに、無線 LAN の接続を行います。接続に成功すると「接続しました」のポップアップが、失敗すると「接続に失敗しました。」のポップアップが表示されます。

4 **暗号化キー入力欄をタップし、キーボードから「暗号化キー」を入力して、[接続する]ボタンをタップする**

文字入力については(☞ 1-11 ページ)

手動設定に成功すると「接続に成功しました。」のポップアップが、手動設定に失敗すると「接続に失敗しました。」のポップアップが表示されます。

※ 接続の設定を中止する場合は、[キャンセル] ボタンをタップします。「無線 LAN 手動設定 - 無線LANアクセスポイント選択」画面に戻ります。

※ 暗号化キーに関しては、お使いの無線 LAN アクセスポイントの取扱説明書をご確認ください。無線の暗号化方式により、事前共有キー･WEP キーと呼ばれることもあります。

お知らせ

- **接続する無線 LAN アクセスポイントの SSID に「¥」または「\」(バックスラッシュ) が含まれる文字列が設定されている場合、「無線 LAN 設定」画面および「無線 LAN 手動設定 - 無線 LAN アクセスポイント選択」画面で表示される SSID が正しく表示されない場合があります。**

お願い

- **無線 LAN アクセスポイントの暗号化キーの文字列に「¥」または「\」バックスラッシュが含まれてる文字列が設定されている場合、正しい暗号化キーを入力しても無線 LAN アクセスポイントに接続できない場合があります。**
  その場合は、無線 LAN アクセスポイントの暗号化キーの設定は「¥」および「\」(バックスラッシュ) を含まない文字列で設定してください。

ワンポイント

● **接続する無線 LAN アクセスポイントが表示されないときは**

無線 LAN アクセスポイント側の「無線ネットワーク名(SSID)の隠蔽(ANY 接続拒否)」を隠蔽しないに設定変更するか、または以下の手順で本商品で「SSID」などを入力して無線 LAN 設定してください。

① 「■無線 LAN 簡単接続機能で設定する」(☞ 4-13 ページ)の手順 1 ～ 5 を行い、「無線 LAN 設定」画面でメニューボタンを押し、サブメニューを表示させます。

② サブメニューの [SSID 入力] をタップし、「無線 LAN 詳細設定 - SSID 入力」画面を表示させます。

③ 接続する無線 LAN アクセスポイントの「SSID」を入力し、「暗号化の種類」を選択します。「暗号化キー」を入力して [接続する] ボタンをタップします。(文字入力については(☞ 1-11 ページ))

「接続しています。」を表示して無線 LAN 接続を行い、接続に成功すると「接続に成功しました。」のポップアップが、接続に失敗すると「接続に失敗しました。」のポップアップが表示されます。

● **固定 IP アドレスを設定するには**

本商品は IP アドレスを自動で取得するように設定されていますが、無線 LAN アクセスポイント側の「DHCPv4 サーバ設定」で「DHCPv4 サーバ機能」を使用しない設定になっている場合や、本商品に固定 IP アドレスを設定したい場合は、以下の手順で本商品に IP アドレスを設定してください。なお、固定 IP アドレスは IPv4 アドレスのみ設定できます。

① 「■無線 LAN 簡単接続機能で設定する」(☞ 4-13 ページ)の手順 1 ～ 5 を行い、「無線 LAN 設定」画面でメニューボタンを押し、サブメニューを表示させます。

② サブメニューの [固定 IPv4 アドレス設定] をタップし、「無線 LAN 詳細設定 - 固定 IPv4 アドレス設定 - 確認画面」を表示させます。

③ 「固定 IPv4 アドレスを設定する」を選択し、「IPv4 アドレス」と「デフォルトゲートウェイ」、「サブネットマスク」、「DNS(プライマリー)」、「DNS(セカンダリー)」をキーボードで入力し、[設定する] ボタンをタップします。(文字入力については(☞ 1-11 ページ))

設定が終わると「固定 IPv4 アドレスを設定しました。」のポップアップが表示されます。

4-7 Bluetoothの設定をする(ネットワーク)

A2DP プロファイルに対応したスピーカや、ヘッドホンなどの Bluetooth 機器を本商品と接続するための設定を行います。

1 **ホーム画面(または便利ツール画面)下部の[設定]をタップする**

設定メニューが表示されます。

※画面は実際と異なる場合があります。

2 **[システム設定]をタップする**

「設定一覧」画面が表示されます。

3 **[ネットワーク]ボタンをタップする**

「ネットワーク設定」画面が表示されます。

4 **[Bluetooth 設定]ボタンをタップする**

「Bluetooth 設定 - 接続機器選択」画面が表示されます。

5 「Bluetooth を有効にする」をタップする

接続可能な Bluetooth 対応機器が表示されます。

6 接続する Bluetooth 対応機器をタップする

接続する Bluetooth 対応機器が表示されていない場合は［更新］ボタンをタップしてください。

接続する Bluetooth 対応機器の設定状態により、表示される画面が異なります。表示された画面に合わせて操作してください。

PIN コードを入力し、［設定する］ボタンをタップする

文字入力については（☞ 1-11 ページ）

※接続する Bluetooth 対応機器によっては画面が表示されない場合があります。

Bluetooth 設定を開始します。
Bluetooth 設定に成功すると「対象機器との接続に成功しました。」のポップアップが表示されます。
失敗すると「対象機器との接続に失敗しました。」などのポップアップが表示されます。

他の Bluetooth 対応機器からの接続要求があると下記の画面が表示されます。
PIN コードを入力し、[設定する] ボタンをタップしてください。
接続する Bluetooth 対応機器の設定状態により、表示される画面が異なります。表示された画面に合わせて操作してください。

「Bluetooth 設定」画面以外を表示中に、ペア設定要求が来た場合は、ステータスバーに「Bluetooth ペア設定リクエスト」の通知が表示されます。

以下の手順で操作してください。
①ステータスバーの「Bluetooth ペア設定リクエスト」と表示されている部分を上から下にフリックします。
②「ペア設定リクエスト」と表示されている部分をタップします。

ワンポイント

● **接続を解除するには**
手順 6 の画面で接続を解除する Bluetooth 対応機器をタップし、表示された画面で [接続を解除する] ボタンをタップします。

● **接続およびペア設定※を解除するには**
手順 6 の画面でペア設定を解除する Bluetooth 対応機器をタップし、表示された画面で [接続およびペア設定を解除する] ボタンをタップします。
※ 本商品と Bluetooth 機器が通信できるようにすることをペア設定と言います。Bluetooth 機器によってはペアリングとも言います。

● **接続方法について**
接続方法については、Bluetooth 機器の取扱説明書などもあわせてご参照ください。

お知らせ

● **スピーカを Bluetooth で接続して、音楽や動画を再生した場合、本商品のスピーカから音声は流れません。また、本商品の音量ボタンを調節しても音量が大きくならないときは、Bluetooth で接続したスピーカ側の音量を大きくしてください。**
● **Bluetooth 対応機器からの接続要求で接続する場合、Bluetooth 対応機器によっては接続に失敗する場合があります。**
その場合は、手順 6 を参照して本商品から接続してください。

お願い

● **複数の Bluetooth 機器を同時接続して使用しないでください。**

4-8 日付と時刻を設定する

ここで設定した日付や時刻はカレンダーなどで使われますので正しく設定してください。
日付と時刻は、ネットワーク上の NTP サーバの時刻情報を元に正確な時刻を自動設定することができます。

※サーバからの情報を元に自動設定を行いますが、サーバの時間の誤差および本商品の時刻情報読み込み時のタイムラグなどにより、自動設定された時刻には多少の誤差がある場合があります。

※時刻が正しく設定されていない場合、フレッツ･マーケットへの接続が失敗する可能性があります。

※日付と時刻を同期する際に参照している NTP サーバは、当社のサーバおよびインターネットマルチフィード株式会社のサーバとなります。

1 ホーム画面（または便利ツール画面）下部の［設定］をタップする

設定メニューが表示されます。

※画面は実際と異なる場合があります。

2 ［システム設定］をタップする

「設定一覧」画面が表示されます。

3 ［日付と時刻］ボタンをタップする

「日付と時刻設定」画面が表示されます。

4 「自動」を選択し、[設定する]ボタンをタップする

日付と時刻が自動設定できたときは、「日付と時刻の設定に成功しました。」のポップアップが表示された後、「設定一覧」画面に戻ります。

※日付と時刻の設定を行わない場合は、[キャンセル]ボタンをタップします。「設定一覧」画面に戻ります。

ワンポイント

● **日付と時刻を手動で設定したいときは**

① 手順４の「日付と時刻設定」画面で「手動」を選択します。

② ＋ ／ － ボタンをタップして入力するか、または各入力欄にキーボードから日付と時刻を入力して、[設定する]ボタンをタップします。（文字入力については（☞ 1-11 ページ））

設定が終了すると「日付と時刻を設定しました。」のポップアップが表示された後、「設定一覧」画面に戻ります。

※ 日付と時刻の設定を行わない場合は、[キャンセル]ボタンをタップします。「設定一覧」画面に戻ります。

4-9 画面の設定をする

■画面の明るさを調整する

画面の明るさを調整します。

1 ホーム画面（または便利ツール画面）下部の［設定］をタップする

設定メニューが表示されます。

※画面は実際と異なる場合があります。

2 ［システム設定］をタップする

「設定一覧」画面が表示されます。

3 ［画面の設定］ボタンをタップする

「画面の設定」画面が表示されます。

4 ［画面の明るさ］ボタンをタップする

「画面の明るさ」画面が表示されます。

5 スライダをスライドさせて最適な明るさに調整し、[設定する]ボタンをタップする

設定が終わると「画面の明るさを設定しました。」のポップアップが表示された後、「画面の設定」画面に戻ります。
※画面の明るさの設定を行わない場合は、[キャンセル]ボタンをタップします。「画面の設定」画面に戻ります。

■画面の自動回転を設定する

本商品の向きに合わせて、画面の縦横表示を自動で切り替えることができます。

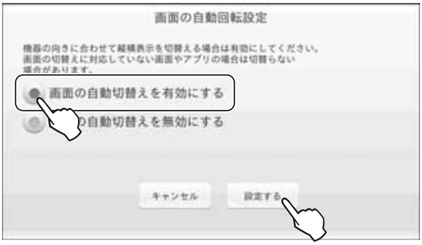
1 「■画面の明るさを調整する」(☞ 4-23 ページ)の手順 1 ～ 3 を行う

「画面の設定」画面が表示されます。

2 [画面の自動回転]ボタンをタップする

「画面の自動回転設定」画面が表示されます。

3 「画面の自動切替えを有効にする」を選択し、[設定する]ボタンをタップする



設定が終わると「画面の自動切替えを有効にしました。」のポップアップが表示された後、「画面の設定」画面に戻ります。
※画面の自動回転設定を行わない場合は、[キャンセル]ボタンをタップします。「画面の設定」画面に戻ります。

ワンポイント

● **画面の自動回転を解除するには**
手順３で「画面の自動切替えを無効にする」を選択し、[設定する]ボタンをタップします。設定の解除が終わると「画面の自動切替えを無効にしました。」のポップアップが表示された後、「画面の設定」画面に戻ります。

お知らせ

● **画面の縦横表示の切り替えに対応していない画面もあります。**

4-10 GPS 機能を設定する

GPS 衛星を利用して、位置情報を測位できるように設定します。アプリなどから位置情報の測位要求を受けた場合に、GPS 機能を利用し現在位置の測位を行います。

※ 位置測位要求を行うには、別途アプリが必要になります。
それに対応するアプリの有無については、巻末の本商品のお取り扱いに関するお問い合わせ先、もしくはアプリ一覧を掲載している、以下の URL でご確認ください。
(当社ホームページ:http://flets.com/fletsmarket/applist.html)

1 ホーム画面(または便利ツール画面)下部の[設定]をタップする

設定メニューが表示されます。

※画面は実際と異なる場合があります。

2 [システム設定]をタップする

「設定一覧」画面が表示されます。

3 [GPS]ボタンをタップする

「GPS の設定」画面が表示されます。

4 「GPS を有効にする」を選択し、[設定する]ボタンをタップする

※設定を中止する場合は[キャンセル]ボタンをタップします。「設定一覧」画面に戻ります。

設定が終わると「GPS を有効にしました。」のポップアップが表示された後、「設定一覧」画面に戻ります。

GPS 機能の使用上のお知らせ

最初に電源を ON にしたときや電池パック交換などで電源の供給が絶たれた後の電源 ON 時は、現在地情報や日時情報を工場出荷時の状態から取得します。

また、本商品の測位機能は基地局からの位置情報を使用せず、GPS 衛星からの情報のみを使用しているため、現在地情報や日時情報を工場出荷時の状態から受信した場合、GPS 衛星からの電波を受信して測位するまでに 20 分以上時間がかかる場合があります。

次のような条件で使用した場合、測位できなかったり誤差が大きくなることがあります。

- 屋内で使用した場合
- 悪天候時(雪･雨)
- 周囲を高い建物に囲まれた場所、トンネルの中、高架の下など
- 携帯電話や電子レンジなど強い電磁波を発生するものが近くにある場合
- 携帯電話基地局や放送局など大きな電波の発生源が近くにある場合

ワンポイント

● **GPS 機能を無効にするには**

手順 4 で「GPS を無効にする」を選択し、[設定する] ボタンをタップします。設定の解除が終わると「GPS を無効にしました。」のポップアップが表示された後、「設定一覧」画面に戻ります。

4-11 端末情報（メンテナンス）

本商品の情報を表示します。

1 ホーム画面（または便利ツール画面）下部の［設定］をタップする

設定メニューが表示されます。

※画面は実際と異なる場合があります。

2 ［システム設定］をタップする

「設定一覧」画面が表示されます。

3 ［メンテナンス］ボタンをタップする

「メンテナンス」画面が表示されます。

4 ［端末情報］ボタンをタップする

端末情報が表示されます。

5 見終わったら、[OK]ボタンをタップする

「メンテナンス」画面に戻ります。

本画面では以下の内容を表示します。

項目	内容
ファームウェアバージョン	本商品のファームウェアバージョンを表示します。
端末 ID	本商品の端末 ID を表示します。
内部メモリ（アプリ領域）の使用状況	ダウンロードしたアプリなどのアプリケーションを保存する領域の使用状況を表示します。
内部メモリ（コンテンツ領域）の使用状況	動画、音楽、写真などのコンテンツを保存する領域の使用状況を表示します。
無線 LAN アクセスポイント名（SSID）	本商品と接続している無線 LAN のアクセスポイント名を表示します。
無線の暗号化の方式	本商品と接続してる無線 LAN アクセスポイントの暗号化の方式を表示します。
MAC アドレス	本商品の MAC アドレスを表示します。
IP アドレス（IPv4）	本商品に設定されている IP アドレス（IPv4）を表示します。
IP アドレス（IPv6）	本商品に設定されている IP アドレス（IPv6）を表示します。
サブネットマスク（IPv4）	本商品に設定されているサブネットマスク（IPv4）を表示します。
サブネットマスク（IPv6）	本商品に設定されているサブネットマスク（IPv6）を表示します。
デフォルトゲートウェイ（IPv4）	本商品に設定されているデフォルトゲートウェイ（IPv4）を表示します。
デフォルトゲートウェイ（IPv6）	本商品に設定されているデフォルトゲートウェイ（IPv6）を表示します。
DNS（プライマリー）（IPv4）	本商品に設定されている IPv4 のプライマリー DNS サーバアドレスを表示します。
DNS（プライマリー）（IPv6）	本商品に設定されている IPv6 のプライマリー DNS サーバアドレスを表示します。

項目	内容
DNS（セカンダリー）（IPv4）	本商品に設定されている IPv4 のセカンダリー DNS サーバアドレスを表示します。
DNS（セカンダリー）（IPv6）	本商品に設定されている IPv6 のセカンダリー DNS サーバアドレスを表示します。

お知らせ

● 内部メモリ（アプリ領域）や、内部メモリ（コンテンツ領域）の空き容量が少なくなると、本商品の動作が不安定になることがあります。

4-12 ファームウェアを更新する(メンテナンス)

本商品のファームウェアを更新することにより最新の機能をご利用いただけます。
本商品を最適にご使用いただくために、最新のファームウェアに更新してご使用いただくことをお勧めします。
ファームウェアを更新するには、以下の 3 通りの方法があります。

- ●新しいファームウェアを自動で確認してファームウェアを更新する(推奨)(☞下記)
- ●手動で新しいファームウェアを確認して更新する(☞ 4-34 ページ)
- ●外部メモリに保存されたファームウェアで更新する(☞ 4-36 ページ)

初期状態では、「新しいファームウェアを自動確認する」に設定されています。

■新しいファームウェアを自動で確認してファームウェアを更新する(推奨)

最新のファームウェアがあるか自動で確認し、ファームウェアがある場合は、画面上部のステータスバーに「新しいファームウェアがあります。」と表示されます。

＜新しいファームウェアの自動確認設定をする＞

1 ホーム画面(または便利ツール画面)下部の[設定]をタップする

設定メニューが表示されます。

※画面は実際と異なる場合があります。

2 [システム設定]をタップする

「設定一覧」画面が表示されます。

3 [メンテナンス]ボタンをタップする

「メンテナンス」画面が表示されます。

4 ［ファームウェアの更新］ボタンをタップする

「ファームウェアの更新」画面が表示されます。

5 ［自動確認設定］ボタンをタップする

「メンテナンス - 自動確認設定」画面が表示されます。

6 「新しいファームウェアの自動確認を有効にする」を選択し、［設定する］ボタンをタップする

設定が終わると「新しいファームウェアの自動確認を有効にしました。」のポップアップが表示され、「ファームウェアの更新」画面に戻ります。

※設定を中止する場合は［キャンセル］ボタンをタップします。「ファームウェアの更新」画面に戻ります。

4 設定

ワンポイント

● **新しいファームウェアの自動確認設定を解除にするには**
手順 6 で「新しいファームウェアの自動確認を無効にする」を選択し、［設定する］ボタンをタップします。設定の解除が終わると「新しいファームウェアの自動確認を無効にしました。」のポップアップが表示された後、「ファームウェアの更新」画面に戻ります。

お知らせ

● **ファームウェアの更新確認およびファームウェアを更新するには、本商品をインターネットおよび当社の IPv6 ネットワークに接続する必要があります。**

<ステータスバーからの通知で更新する>

ファームウェアの更新は、必ず本商品に電源アダプタを接続してから実施してください。

1 **ステータスバーに アイコンが表示されたらステータスバーを上から下にフリックする**

2 **「新しいファームウェアがあります。」と表示されている部分をタップする**

「メンテナンス - ネットワークを用いて更新する」画面が表示されます。

3 **[更新する]ボタンをタップする**

ファームウェアのダウンロードが始まります。

※[キャンセル]ボタンをタップすると、ファームウェアの更新は行われません。ステータスバーをフリックする前の画面に戻ります。ここでは手順 1 の画面に戻ります。

4 **[再起動]ボタンをタップする**

ファームウェアの更新が始まります。

更新が完了するまで電源は絶対に切らないでください。

※本画面の状態で電源を OFF にする、または左側面のリセットボタンを押した場合も、本商品起動後にファームウェアの更新が始まります。更新が完了するまで電源は絶対に切らないでください。

ワンポイント

- 本商品のファームウェアのバージョンを確認するには
  「メンテナンス」画面で［端末情報］ボタンをタップします。

お知らせ

- ファームウェアの更新完了後、起動するまでに数分かかります。
- ファームウェアの更新完了後、起動時に画面がちらつく場合があります。
- ファームウェアの更新確認およびファームウェアを更新するには、本商品をインターネットおよび当社の IPv6 ネットワークに接続する必要があります。

お願い

- ファームウェアの更新処理中は、電源を OFF にしないでください。電源コードや電池パックを絶対に外さないでください。
- ファームウェアを更新する場合は、電源アダプタを接続し、電池の残量が十分ある状態で実行してください。
- ご使用中のすべてのアプリを停止してからファームウェアの更新を実行してください。
- ネットワークからファームウェアを更新する場合は、電波状態が「非常に強い」が表示されている状態で実行してください。ファームウェアをダウンロード中に電波状態が悪くなったり、ダウンロードが中止された場合は、再度電波状態の良い状態でファームウェアの更新を実行してください。

■手動で新しいファームウェアを確認して更新する

最新のファームウェア(バージョンアップファイル)があるか確認し、ある場合はダウンロードして更新を行います。
ファームウェアの更新は、必ず本商品に電源アダプタを接続してから実施してください。

1 [ネットワークを用いて更新する]ボタンをタップする

「メンテナンス - ネットワークを用いて更新する」画面が表示されます。

2 [確認する]ボタンをタップする

新しいファームウェアがある場合は、「新しいファームウェアがあります。更新しますか？」画面が表示されます。
新しいファームウェアがない場合は、「新しいファームウェアはありませんでした。」のポップアップが表示され、「ファームウェアの更新」画面に戻ります。
※ [キャンセル]ボタンをタップすると、新しいファームウェアの確認は実施されません。「ファームウェアの更新」画面に戻ります。

3 [更新する]ボタンをタップする

ファームウェアのダウンロードが始まります。
電源は絶対に切らないでください。
※ [キャンセル]ボタンをタップすると、新しいファームウェアの確認は実施されません。「ファームウェアの更新」画面に戻ります。

4 [再起動] ボタンをタップする

ファームウェアの更新が始まります。
更新が完了するまで電源は絶対に切らないでください。

※本画面の状態で電源を OFF にする、または左側面のリセットボタンを押した場合も、本商品起動後にファームウェアの更新が始まります。更新が完了するまで電源は絶対に切らないでください。

ワンポイント

- **本商品のファームウェアのバージョンを確認するには**
  「メンテナンス」画面で [端末情報] ボタンをタップします。

お知らせ

- ファームウェアの更新完了後、起動するまでに数分かかります。
- ファームウェアの更新完了後、起動時に画面がちらつく場合があります。
- ファームウェアの更新確認およびファームウェアを更新するには、本商品をインターネットおよび当社の IPv6 ネットワークに接続する必要があります。

お願い

- ファームウェアの更新処理中は、電源を OFF にしないでください。電源コードや電池パックを絶対に外さないでください。
- ファームウェアを更新する場合は、電源アダプタを接続し、電池の残量が十分ある状態で実行してください。
- ご使用中のすべてのアプリを停止してからファームウェアの更新を実行してください。
- ネットワークからファームウェアを更新する場合は、電波状態が「非常に強い」が表示されている状態で実行してください。ファームウェアをダウンロード中に電波状態が悪くなったり、ダウンロードが中止された場合は、再度電波状態の良い状態でファームウェアの更新を実行してください。

■外部メモリに保存されたファームウェアで更新する

外部メモリ(SD/SDHC カード／ USB メモリ)に保存されている最新のファームウェアで更新を行います。
ファームウェアの更新は、必ず本商品に電源アダプタを接続してから実施してください。

1 最新ファームウェアが保存されたSD/SDHC カードまたは USB メモリを本商品に装着し、[外部メモリを用いて更新する]ボタンをタップする

「メンテナンス - 外部メモリを用いて更新する」画面が表示されます。

2 [更新する]ボタンをタップする

ファームウェアのコピーが始まります。
電源は絶対に切らないでください。
有効なファームウェアが外部メモリに保存されていない場合は、「有効なファームウェアがありませんでした。」と画面に表示され、「ファームウェアの更新」画面に戻ります。
※[キャンセル]ボタンをタップするとファームウェアの更新は行われません。「ファームウェアの更新」画面に戻ります。

3 [再起動]ボタンをタップする

ファームウェアの更新が始まります。
更新が完了するまで電源は絶対に切らないでください。
※本画面の状態で電源を OFF にする、または左側面のリセットボタンを押した場合も、本商品起動後にファームウェアの更新が始まります。更新が完了するまで電源は絶対に切らないでください。

ワンポイント

- 本商品のファームウェアのバージョンを確認するには
  「メンテナンス」画面で[端末情報]ボタンをタップします。

お知らせ

- ファームウェアの更新完了後、起動するまでに数分かかります。
- ファームウェアの更新完了後、起動時に画面がちらつく場合があります。

お願い

- ファームウェアのコピーが開始されたら電源は絶対に OFF にしないでください。また、SD/SDHC カードや USB メモリを本商品から取り外さないでください。
- ファームウェアの更新処理中は、電源を OFF にしないでください。電源コードや電池パックを絶対に外さないでください。
- ファームウェアを更新する場合は、電源アダプタを接続し、電池の残量が十分ある状態で実行してください。
- ご使用中のすべてのアプリを停止してからファームウェアの更新を実行してください。
- ファームウェアのコピー中にスリープモードに切り替わる、またはアラームが鳴動した場合はファームウェアのコピーに失敗します。その場合は、はじめからやり直してください。

4-13 設定のクリア（メンテナンス）

本商品に設定した情報を消去し、初期値に戻します。
また、お客様が設定した情報だけでなく、ダウンロードしたアプリも削除されます。（内部メモリにコピーされたファイルは削除されません。）
※設定のクリアを実施した場合は、再度フレッツ･マーケットを設定してください。

1 ホーム画面（または便利ツール画面）下部の[設定]をタップする

設定メニューが表示されます。

※画面は実際と異なる場合があります。

2 [システム設定]をタップする

「設定一覧」画面が表示されます。

3 [メンテナンス]ボタンをタップする

「メンテナンス」画面が表示されます。

4 [設定のクリア]ボタンをタップする

「メンテナンス - 設定のクリア」画面が表示されます。
※表示された画面の「注意」をよくご確認ください。

5 [実施する]をタップする

「本当にデータをリセットしますか？」のポップアップが表示されます。

※ [キャンセル] ボタンをタップすると、リセットされません。「メンテナンス」画面に戻ります。

6 [はい]をタップする

設定のクリアを実行します。（本商品が自動的に再起動します。）

設定をクリア（リセット）しない場合は、[いいえ] ボタンをタップしてください。

※ [いいえ] ボタンをタップすると、リセットされません。「メンテナンス」画面に戻ります。

お知らせ

- 電池残量が少ない状態で設定のクリアを実行した場合、設定のクリアが実行された後、再起動せずにそのまま電源が OFF になります。設定のクリア後も本商品を引き続きご利用になる場合は、本商品をクレードルに設置（充電）する、または、本体に直接電源アダプタを接続し電力を供給した状態で電源を ON にしてください。

本商品に搭載されているソフトウェア関連のライセンスを表示します。

1 ホーム画面（または便利ツール画面）下部の[設定]をタップする

設定メニューが表示されます。

※画面は実際と異なる場合があります。

2 [システム設定]をタップする

「設定一覧」画面が表示されます。

3 [メンテナンス]ボタンをタップする

「メンテナンス」画面が表示されます。

4 [ライセンス]ボタンをタップする

本商品に搭載のソフトウェア関連のライセンス情報が表示されます。

5 見終わったら、[OK] ボタンをタップする

「メンテナンス」画面に戻ります。

4 設定

4-15 壁紙の変更

ホーム画面の壁紙を変更します。
あらかじめ用意されている壁紙、または本商品の内部メモリおよび本商品に装着されたSD/SDHC カード、USB メモリに保存されている写真を壁紙として設定できます。

1 ホーム画面（または便利ツール画面）下部の［設定］をタップする

設定メニューが表示されます。

※画面は実際と異なる場合があります。

2 ［壁紙の変更］をタップする

「壁紙の変更」画面が表示されます。

3 変更したい壁紙をタップし、ホームボタンを押す

壁紙の変更が反映されたホーム画面が表示されます。

※隠れた壁紙を選択するときは、フリックするか、スクロールボタンを使います。

※壁紙を写真に変更する場合は、「●好きな写真を壁紙にするには」(☞4-43 ページ)を参照してください。

※［× とじる］ボタンをタップすると、設定メニューに戻ります。

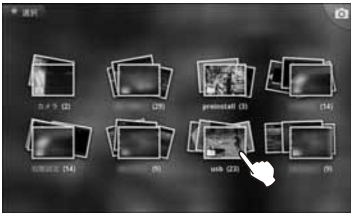
※画面は実際と異なる場合があります。

ワンポイント

● **好きな写真を壁紙にするには**
本商品の内部メモリおよび本商品に装着された SD/SDHC カード、USB メモリに保存されている写真を壁紙にすることができます。

①壁紙の中から［写真から選ぶ］をタップすると、内部メモリや SD/SDHC カード、USB メモリに保存された写真が表示されます。

②壁紙にする写真をタップすると、「壁紙の変更」画面に戻ります。



③ホームボタンをタップします。選択した写真に壁紙が変更されたホーム画面が表示されます。

※ 画面は実際と異なる場合があります。

お知らせ

● **壁紙の設定がステータスバーと同系色に設定されている場合、ステータスバーの位置がわかりにくい場合があります。**
● **壁紙に設定した写真は、縦横比「3:5（縦:横）」で表示されます。**
● **SD/SDHC カード、または USB メモリに保存された画像を壁紙に設定した場合、SD/SDHC カード、または USB メモリを取り外すと、壁紙は工場出荷時の壁紙（アイボリー）に変更されます。**

4-16 フレッツ・マーケットの設定

初期設定でフレッツ・マーケットの設定を行わなかったお客様は、下記の手順でサービス設定を開始することができます。
また、設定済みの場合は、フレッツマーケットの設定の変更（※ 1）を行うことができます。
フレッツ・マーケットの設定には「お客さま ID」と「アクセスキー」が必要ですので、当社からお送りした『開通のご案内』を手元に準備してから設定を始めてください。
※ 1 フレッツ・マーケットの設定の変更方法については、「フレッツ・マーケット操作ガイド」をご覧ください。

■ フレッツ・マーケットの設定を行う

1 ホーム画面（または便利ツール画面）下部の[設定]をタップする

設定メニューが表示されます。

※画面は実際と異なる場合があります。

2 [フレッツ・マーケットの設定]をタップする

「フレッツ・マーケットの申し込み案内」画面が表示されます。

これ以降は「2-2 初期設定」の「■フレッツ・マーケットの設定を行う」（☞2-16 ページ）と同じです。

5-1 故障かな？と思ったら

トラブルが起きたときや疑問点があるときは、まずここを読んで対処してください。
該当項目がない場合や対処しても問題が解決しない場合は、左側面のリセットボタンを押して、本商品を再起動してください。

●基本的な使いかた

こんなときは	チェック項目	対処・確認方法	参照ページ
電源が ON にならない	電池パックが正しく取り付けられていますか。	電池パックを正しく取り付けてください。	2-1
	電池切れになっていませんか。	電池を充電してからご使用ください。	2-3 2-4
	電源アダプタが電源コンセントに正しく差し込まれていますか。	電源アダプタを正しく電源コンセントに差し込んでください。	2-3 2-4
	電源アダプタと本商品が正しく接続されていますか。	電源アダプタと本商品を正しく接続してください。 クレードルと電源アダプタを接続している場合は、電源アダプタとクレードルの接続を確認し、本商品を正しくクレードルにセットしてください。	2-3 2-4
	—	はじめてお使いのときや、電池パックを交換したときは十分に充電してから使用してください。	2-3 2-4
充電ができない	電池パックが正しく取り付けられていますか。	電池パックを正しく取り付けてください。	2-1
	電源アダプタが電源コンセントに正しく差し込まれていますか。	電源アダプタを正しく電源コンセントに差し込んでください。	2-3 2-4
	電源アダプタと本商品が正しく接続されていますか。	電源アダプタと本商品を正しく接続してください。 クレードルと電源アダプタを接続している場合は、電源アダプタとクレードルの接続を確認し、本商品を正しくクレードルにセットしてください。	2-3 2-4

こんなときは	チェック項目	対処・確認方法	参照ページ
電池の使用時間が短い	—	電池パックの使用時間は使用環境や劣化度により異なります。	—
	—	電池パックは消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回で使える時間が次第に短くなっていきます。十分に充電してもご利用開始時より極端に使用時間が短くなった場合は、指定の電池パックをお買い求めください。	—
本体や電源アダプタが温かい	—	使用中や通電中は、本体や電源アダプタが温かくなりますが、故障ではありません。	2-4
ディスプレイが暗い	画面の明るさを変更していませんか。	画面の明るさを調整してください。	4-23
ディスプレイになにも表示されない	スリープモードになっていませんか。	スリープモードに設定した時刻になる、または電源ボタンを押すとスリープモードになります。 スリープモードを解除してください。	4-10
スピーカから音が出ない	音量が消音になっていませんか。	音量ボタンを操作して音量を調整してください。	1-5
	ヘッドホンを接続していませんか。	ヘッドホンを本商品に接続すると、本体のスピーカから音が出力されません。	1-5
ステータスバーが表示されない	—	壁紙の色によっては、ステータスバーの色がわかりづらい場合があります。	1-6

●スライドショー機能

こんなときは	チェック項目	対処・確認方法	参照ページ
スライドショーで写真（画像）が表示できない ※ USB メモリに保存されている写真（画像）はスライドショーで表示できません。	内部メモリまたはSD/SDHC カードに写真（画像）が保存されていますか。	内部メモリまたはSD/SDHC カードに写真（画像）が保存されているか確認してください。	4-3
	スライドショーで表示できる写真（画像）ですか。	スライドショーで表示できる写真（画像）か確認してください。	3-8 4-3

●音楽再生機能（音楽アプリ）

こんなときは	チェック項目	対処・確認方法	参照ページ
再生した曲の音が聞こえない	音量が消音になっていませんか。	音量ボタンを操作して音量を調整してください。	1-5
	ヘッドホンを接続していませんか。	ヘッドホンを本商品に接続すると、本体のスピーカから音が出力されません。	1-5
音楽データが認識されない	本商品に対応している形式のデータですか。	本商品に対応している形式のデータか確認してください。	3-17 4-3

●動画再生機能（ギャラリーアプリ）

こんなときは	チェック項目	対処・確認方法	参照ページ
再生した動画の音が聞こえない	音量が消音になっていませんか。	音量ボタンを操作して音量を調整してください。	1-5
	ヘッドホンを接続していませんか。	ヘッドホンを本商品に接続すると、本体のスピーカから音が出力されません。	1-5
動画データが認識されない	本商品に対応している形式のデータですか。	本商品に対応している形式のデータか確認してください。	3-23 4-3

●カメラ機能（カメラアプリ）

こんなときは	チェック項目	対処・確認方法	参照ページ
「カメラに接続できません」と表示される	—	本商品の電源をOFFにして、再度電源をONにしてください。	1-8

●ファイル管理機能

こんなときは	チェック項目	対処・確認方法	参照ページ
USBメモリやSD/SDHCカード内のデータが表示されるまで時間がかかる	大量のデータを保存したUSBメモリやSD/SDHCカードを本商品に接続していませんか。	大量のデータを保存したUSBメモリやSD/SDHCカードを本商品に接続している場合、表示されるまでに時間がかかる場合があります。	4-3

●インターネット（ブラウザ）

こんなときは	チェック項目	対処・確認方法	参照ページ
インターネットへのアクセスが遅い	—	接続先のインターネットサービスプロバイダやインターネット上の経路が他の通信で混んでいる可能性があります。しばらく時間をおいてからアクセスしてください。	—
インターネットにつながらなくなった	ご使用の無線LANアクセスポイントと本商品の距離が離れすぎていませんか。	ご使用の無線LANアクセスポイントからの電波が届く環境でご使用ください。本商品の電波受信レベルをご確認ください。	1-7
	ネットワークの設定は合っていますか。	ご使用の無線LANアクセスポイントの取扱説明書などをご確認のうえ、適切な設定をしてください。	4-13

●赤外線受信機能

こんなときは	チェック項目	対処・確認方法	参照ページ
携帯電話から送信したデータが赤外線機能で受信できない	携帯電話と本商品の距離や角度は適切ですか。	携帯電話と本商品の赤外線ポートとの距離や角度を確認してください。	4-9

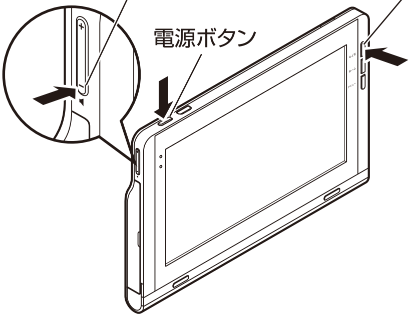
●その他

こんなときは	チェック項目	対処・確認方法	参照ページ
日付と時刻を自動設定にしているが時刻がずれている	ネットワークの設定は合っていますか。	自動設定で日付と時刻を設定する場合は、インターネットを通じて設定を行います。ネットワークの設定を確認してください。	4-13
SD/SDHC カードが正常に認識されない	SD/SDHC カードは本商品に正しく接続されていますか。	左側面のメモリカードスロットにカチッと音がするまで差し込んでください。	2-5
	SD/SDHC カードは壊れていませんか。	パソコンやデジタルカメラなどで SD/SDHC カード内のファイルが正しく表示できるか確認してください。	—
USB メモリが正常に認識されない	USB メモリは本商品に正しく接続されていますか。	左側面の USB ポートに正しく接続してください。	2-5
	USB メモリは壊れていませんか。	パソコンなどで USB メモリ内のファイルが正しく表示できるか確認してください。	—
「○○は応答していません。」と表示される	—	[待機] ボタンをタップしてください。 画面が改善されない場合は、[強制終了] ボタンをタップしてください。 それでも画面が改善されない場合は、本商品の電源を OFF にして、再度電源を ON にしてください。	—
本商品を利用中に、“光 LINK”のロゴが表示された後、ホーム画面が表示された	—	システムの安定性を保つため、システムの一部を起動し直すことがあります。 ホーム画面表示後、そのままご利用ください。	—
利用中のアプリが終了し、ホーム画面が表示された	—	システムの安定性を保つため、システムの一部を起動し直すことがあります。 ホーム画面表示後、そのままご利用ください。	—

5-2 本商品の初期化

初期化とは、本商品に設定した内容を消去して、工場出荷状態に戻すことをいいます。
一度初期化すると、それまでに設定した値や本商品内部メモリに保存したファイル、ダウンロードしたアプリ等はすべて消去され、工場出荷状態に戻りますので、ご注意ください。

①本商品の電源を OFF にする
②左側面の音量ダウン[−]ボタンと、前面のもどるボタンを押しながら天面の電源ボタンを押す



③「工場出荷状態に戻しています　電源は絶対に切らないでください」の画面が表示される
工場出荷時の状態に戻した後、自動的に再起動します。
④再起動が完了すると、初期設定ウィザード - スタート画面が表示される

お知らせ

● ファームウェアは本商品の初期化を行っても工場出荷状態には戻りません。

お願い

● 再起動が完了するまで電源 OFF にしないでください。電源コードや電池パックを絶対に外さないでください。

5-3 用語集

本書に出てくる通信·ネットワークに関する用語を中心に解説しています。

■アルファベット順

用　語	説　明
AES	Advanced Encryption Standard の略。 WPA-PSK で使用する暗号化方式の 1 つ。AES は TKIP や WEP と比べて、より解読されにくいものになっている。
ANY 接続拒否	無線 LAN 端末からの ANY 接続（どの無線 LAN アクセスポイントにも接続できる特殊な SSID）を拒否する機能。
Bluetooth	無線を使って、近くにある情報機器同士で通信をする技術の規格。 通信の際には、互いの情報機器が目的に合わせたプロファイルに対応している必要がある。
bps	bit per second の略。 通信速度の単位。秒あたりに伝送されるビット数。
Cookie	ウェブサイトとウェブブラウザの間でやりとりするための情報をウェブブラウザに保存した物。 ユーザー認証や接続管理などに用いられる。
DHCP	Dynamic Host Configuration Protocol の略。 端末装置に対し、動的に IP アドレスやサブネットマスクなどのネットワーク構成情報を割り当てるための機能。（TCP/IP を使用する端末装置は、固有の IP アドレスを持つ必要がある。）
DHCP クライアント	DHCP サーバにより IP アドレスを割り当てられるネットワーク機器などのこと。
DHCP サーバ	DHCP を用いて IP アドレスなどの設定を配布·管理するネットワーク機器などのこと。
DNS	Domain Name System の略。 IP アドレスではなく、ドメイン名による伝送経路選択をする機能。
DNS サーバ	ドメイン名と IP アドレスとの対応表を持っており、ドメイン名の問い合わせに IP アドレスを通知するサーバ。
EDR	Bluetooth のデータ通信速度に関する新規格。 従来の規格よりもより速くより多くのデータ送受信が可能。
FAT	File Allocation Table の略 ディスクの管理の方式の 1 つで Microsoft 社製の OS で採用されている。 FAT16·FAT32 などとも表記される。
GPS	Global Positioning System の略。 GPS 衛星を利用して、正確な位置を測定できるシステム。カーナビゲーションシステムや携帯電話の位置情報サービスなどに利用されている。

用　語	説　明
IEEE802.11b	無線 LAN の規格の 1 つ。 2.4 GHz の周波数帯を利用し、伝送速度は最大で 11 Mbps。
IEEE802.11g	無線 LAN の規格の 1 つ。 2.4 GHz の周波数帯を利用し、伝送速度は最大で 54 Mbps。
IP	Internet Protocol の略。 異なるネットワークの間でパケットの転送を行うための取り決め。
IP アドレス （IPv4 アドレス）	インターネット接続などの TCP/IP を使ったネットワーク上で、コンピュータなどを識別するためのアドレス。32 bit の値を持ち、8 bit ずつ 10 進法で表した数値を、ピリオドで区切って表現する。 （例：192.168.1.10）
IPv6 アドレス	現在主流の IPv4 アドレスに代わるものとして、アドレスの構造を組み直された次世代のアドレス。 128 bit の値を持ち、16 bit ずつ 16 進法で表した数値を、:（コロン）で区切って表現する。 （例：2001:db8::20:3）
IPX4	読み方は「アイピーエックスフォー」。 国際電気標準会議（IEC）で定められている、防水規格の 1 つ。IPX4 は、あらゆる方向からの飛沫による有害な影響がないことを示す。
IrDA	Infrared Data Association の略。 赤外線を利用した近距離（1 m 以内）の無線データ通信を規格化している団体、またその規格。
IrSimple	赤外線通信規格の 1 つ。 IrDA よりも効率化されており、高速に通信が可能。
IrSS	赤外線通信規格の 1 つ。 IrSimple に準拠した片方向通信の方式。
JavaScript	コンピュータに命令を伝えるプログラミング言語の 1 つ。
LAN	Local Area Network の略。 1 つの建物内などに、複数のパソコンやプリンタなどで構成される小規模なコンピュータネットワーク。
MAC アドレス	ネットワーク上で機器の区別をするためにハードウェア（LAN カードなど）につけられた固有のアドレス。利用者がこのアドレスの値を決めることはできない。
NTP	Network Time Protocol の略。 NTP とは、ネットワークを通じて、パソコンやネットワーク機器の時間を合わせる仕組み。参照先の NTP サーバと時刻を同期する。

用　語	説　明
SD カード	切手大のフラッシュメモリカード。 デジタルカメラ、MP3 プレーヤー、携帯電話、ノートパソコンなどのさまざまなデジタル製品に幅広く使用されている。 最大容量は 2 GB。
SDHC カード	SD カードの上位規格で SD カードより大きな記憶容量を実現する。 最大容量は 32 GB。
TKIP	Temporal Key Integrity Protocol の略。 WPA-PSK で使用する暗号化方式の 1 つ。
USB	Universal Serial Bus の略。 キーボードやマウス、モデムなどの周辺機器とパソコンを結ぶデータ伝送路の規格。
WEP	Wired Equivalent Privacy の略。 ユーザーが指定した任意の文字列（WEP キー）を無線 LAN アクセスポイントと無線 LAN 端末（本商品など）に登録することによって、WEP キーが一致した場合のみ通信できるようになる。
WEP キー	WEP で用いられる秘密の鍵。送信者と受信者は同じ鍵を登録した上で通信を行う。
WPA	Wi-Fi Protected Access の略。 通信暗号化方法「WEP」に置き換わる、より強固な暗号化方法。
WPA2	Wi-Fi Protected Access 2 の略。 WPA の新バージョンで、AES 暗号化に対応した WPA より強固な暗号化方法。
WPA-PSK/ WPA2-PSK	Wi-Fi Protected Access Pre-Shared Key/Wi-Fi Protected Access2 Pre-Shared Key の略。 WPA/WPA2 の認証サーバを必要としない Pre-Shared Key を使用した認証方式。 WPA-PSK/WPA2-PSK には、AES や TKIP などの暗号化がある。
WPS	Wi-Fi Protected Setup の略。 無線 LAN アクセスポイントとの接続設定と通信の暗号化を簡単かつ同時に行うことができる、無線接続設定方法の規格。 無線 LAN アクセスポイントの WPS ボタンと本商品の自動設定プログラムで、無線 LAN アクセスポイントから設定情報を自動的に取得することが可能な規格。

■あいうえお順

用　語	説　明
インターネットサービスプロバイダ	インターネットの接続サービスを提供している事業者。
ウェブブラウザ	インターネット上のホームページなどを見るためのアプリケーション。
クライアント	LAN などを構成するコンピュータの中で、主にサーバからの資源やサービス（ファイル／データベース／メール／プリンタなど）を受けるコンピュータ。
グローバル IP アドレス	インターネット上の通信相手を特定するのに使用される IP アドレスの種類の 1 つ。 このアドレスは、インターネット上で重複することは許されていない。
ゲートウェイ	プロトコルの異なる LAN 同士や LAN と WAN とを接続する装置。
サーバ	LAN などを構成するコンピュータの中で、主にクライアントに資源やサービス（ファイル / データベース / メール / プリンタなど）を提供するコンピュータ。インターネット上では、ウェブサーバがホームページを提供する。
サブネット	大きなネットワークを複数の小さなネットワークに分割して管理する際の管理単位となる小さなネットワーク。
チャネル	無線通信では、使用する周波数帯域を分割して、それぞれの帯域で異なる通信を行うことができる。チャネルとは、その分割された個々の周波数帯域のこと。複数の無線 LAN を狭いエリアで同時使用する場合は、それぞれに異なる周波数を割り当てないと、無線干渉が発生して、通信速度が遅くなる場合がある。その場合、なるべく各チャネル同士の帯域が重ならないような使用を推奨する。
パスワード	コンピュータシステムの安全性や信頼性を維持するために利用される、数字や文字列による符号。 パスワードを設定する際は、名詞や単純な数字、文字は避け、文字、数字、記号を組み合わせて設定することや、定期的にパスワードを変更することが望ましい。
ファームウェア	本商品を動作させるためのソフトウェア。
プラグイン	コンピュータに機能を追加するソフトウェア。
フレッツ・マーケット	暮らしに便利なさまざまなアプリをダウンロードできるコンテンツ提供サービス。
プロトコル	通信規約。システム（コンピュータやネットワーク）同士が正しく通信できるようにするための約束ごと。

用　語	説　明
無線 LAN アクセスポイント	有線 LAN とインフラストラクチャ通信に設定した無線 LAN 端末との通信の中継や、無線 LAN 端末同士の通信の管理を行う。
無線ネットワーク名（SSID）	SSID は Service Set Identifier の略。 無線通信する端末を論理的にグループ分けするための識別子。 単一の無線ネットワークに属する端末には、すべて同じ無線ネットワーク名（SSID）を設定して使用する。
ルータ	複数のネットワークを相互に接続し、データの転送先や経路を選択する装置。

5-4 設定内容一覧表

初期状態では以下の内容に設定されています。

設定項目			初期値
設定	ファイル管理	内部メモリ ・ 写真 ・ 音楽 ・ 動画 ・ 文書(PDF)	・ 写真:ファイルあり ・ 音楽:ファイルなし ・ 動画:ファイルなし ・ 文書(PDF):ファイルなし
	スリープモード	スケジュール設定	無効
		無操作オフ設定	無効
	ネットワーク	無線 LAN 設定	IPv4 アドレスを自動で取得する (固定 IPv4 アドレスは無効)
		Bluetooth 設定	無効
	日付と時刻		自動
	画面の設定	画面の明るさ	100%
		画面の自動回転	有効
	GPS 機能		無効
	メンテナンス	ファームウェアの 更新の自動確認設定	有効
	壁紙		アイボリー
カメラ	写真の場合	フォーカスモード	オート
		露出	0
		表示サイズ	3 メガピクセル
		写真の画質	スーパーファイン
		色効果	なし
		位置情報を記録する	OFF
		ホワイトバランス	オート
	動画の場合	色効果	なし
		ホワイトバランス	オート
		動画の画質	高(30 m)

設定項目			初期値
ブラウザ	設定	テキストサイズ	中
		デフォルトの倍率	中
		ページを全体表示で開く	ON
		テキストエンコード	日本語(Shift_JIS)
		ポップアップウィンドウをブロック	ON
		画像の読み込み	ON
		ページの自動調整	ON
		常に横向き表示	OFF
		JavaScript を有効にする	ON
		プラグインを有効にする	常に ON
		バックグラウンドで開く	OFF
		ホームページ設定	http://search.goo.ne.jp/flets_iframe/
		Cookie を受け入れる	ON
		フォームデータを保存	ON
		位置情報を有効にする	ON
		パスワードを保存	ON
		セキュリティ警告	ON
		検索エンジン	goo
アラーム	1※	アラームをオンにする	OFF
		時刻	8:30
		アラーム音	端末の基本アラーム音(Ringing Alarm)
		繰り返し	月、火、水、木、金
		ラベル	なし
	2※	アラームをオンにする	OFF
		時刻	9:00
		アラーム音	端末の基本アラーム音(Ringing Alarm)
		繰り返し	土、日
		ラベル	なし
	設定	スヌーズ間隔	10 分

※アラーム設定は、アラームが ON にセットされるまで無効です。

5 付録

5-5 主な仕様

外観･仕様などは改良のため予告なしに変更することがあります。

項　目		内　容
ディスプレイ	画面サイズ	7 インチワイド
	解像度	800 × 480 ピクセル
	表示方式	バックライト付き TFT カラー液晶ディスプレイ（16,777,216 色）
	タッチパネル	静電容量式
ランプ	電源ランプ	緑点灯：電源 ON 時 緑点滅：電池残量が 20 % 以下 橙点灯：充電中 消灯：電源 OFF 時
	新着確認ランプ	点灯または点滅：新着情報あり
操作ボタン		もどるボタン、ホームボタン、メニューボタン、電源ボタン、音量ボタン、リセット（RESET）ボタン
オーディオ	スピーカ	出力：約 1.3 W + 1.3 W、内蔵ステレオスピーカ
	ヘッドホン	ステレオミニジャック
	マイク	モノラルマイク
カメラ		有効画素数 約 300 万画素、オートフォーカス
外部インターフェース	USB ポート	USB2.0 Type A × 1 USB1.1 Type miniB × 1
	カードスロット	SD ／ SDHC メモリカード対応　× 1
	赤外線ポート	IrDA ver1.1（到達距離 30 cm SIR 115.2kbps/FIR 4Mbps）準拠　IrSimple 準拠　IrSS 準拠
Bluetooth 機能		Bluetooth ver 2.1+EDR
無線 LAN 機能	規格	IEEE802.11b/g
	周波数帯域	2.4 GHz 帯（2400 ～ 2484 MHz）
	チャネル	1 ～ 13ch
	セキュリティ（暗号化）	「WEP（64bit）」、「WEP（128bit）」、「WPA-PSK（TKIP）」、「WPA-PSK（AES）」、「WPA2-PSK（TKIP）」、「WPA2-PSK（AES）」
本体メモリ		4 GB　※
電磁妨害波規格		VCCI クラス B

※ 本体メモリの容量の一部はシステムが稼動するためのシステム領域として使用されるため、それ以外の容量が実際にご利用いただけるユーザー領域となります。

項　目		内　容
電源	電源アダプタ	入力電圧:AC 100 V、50/60 Hz 定格電力:DC 5 V 3.0 A
	電池パック	リチウムイオン 2 次電池 DC 3.7 V 2840 mAh
消費電力		最大約 15 W
外形寸法		約 195 mm（W）×約 17 mm（D）× 約 132 mm（H）
質量		約 490 g（電池パック含）
動作環境		温度:5 ～ 40 ℃ 湿度:20 ～ 90 % RH（結露しないこと） 防沫形（IPX4 準拠）

5-6 保守サービスのご案内

●保証について

保証期間(1 年間)中の故障につきましては、「保証書」の記載に基づき当社が無償で修理いたしますので、「保証書」を大切に保管してください。(詳しくは、「保証書」の無料修理規定をご覧ください。)

●保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。
当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	●毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。(保証対象外の故障修理は有料となります。)
実費保守サービス	●修理に要した費用をいただきます。 (修理費として、お客様宅へお伺いするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。)(故障内容によっては、高額になる場合もありますのでご了承ください。) ●当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へお伺いするための費用が不要になります。

●故障に関するお問い合わせ

お問い合わせ先:フリーダイヤル 0120−000113(24 時間　年中無休※)
※ 17:00 〜翌日 9:00 までは、録音にて受付しており順次ご対応いたします。
※ 故障修理などの対応時間は 9:00 〜 17:00 です。

●本商品のお取り扱いに関するお問い合わせ

NTT東日本 フレッツ・マーケットサポートセンタ
お問い合わせ先:FREE フリーアクセス 0800−800−9599(9:00 〜 17:00)
携帯電話・PHS・050IP 電話からご利用の場合
03-6808-2721(通話料金がかかります)
※ 年末年始 12 月 29 日〜 1 月 3 日は休業とさせていただきます。

●その他

定額保守サービスの料金については、上記の NTT東日本 フレッツ・マーケットサポートセンタへお気軽にご相談ください。

●補修用部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品(商品の性能を維持するために必要な部品)は、製造打ち切り後、7 年間保有しております。

5-7 GPL ソフトウェアライセンスについて

GPL・LGPL について

本商品に格納されているプログラムには、GNU General Public License（GPL）（または GNU Lesser Public License（LGPL））にもとづきライセンスされるソフトウェアが含まれています。
GPL ／ LGPL のライセンスについては本商品で［設定－システム設定－メンテナンス－ライセンス］よりご覧ください。
本商品に格納されているプログラムで上記ライセンスが適用されるオープンソースソフトウェアのソースコードはご要望に応じて媒体提供いたします。ただし下記の点をあらかじめご了承ください。

- ソースコードの内容などについてのご質問には一切お答えできません。
- 提供されたソースコードにより作成されるプログラムについては一切の保証をいたしません。
- 媒体提供の際には別途実費を申し受ける場合があります。
- ソースコードの提供期間は本商品の生産打ち切り後、概ね３年とさせていただきます。

媒体提供を希望される場合は下記までお問い合わせください。
gpl-05@sei-networks.com
住友電工ネットワークス株式会社 品質保証本部 GPL 関連窓口

MEMO

この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報やバージョンアップサービスなどを提供しています。
本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ：http://web116.jp/ced/

本商品について、不明な点などございましたら、以下にお問い合わせください。

●故障に関するお問い合わせ

お問い合わせ先：0120－000113（24 時間　年中無休※）
※ 17:00 ～翌日 9:00 までは、録音にて受付しており順次ご対応いたします。
※ 故障修理などの対応時間は 9:00 ～ 17:00 です。

●本商品のお取り扱いに関するお問い合わせ

NTT東日本 フレッツ・マーケットサポートセンタ
お問い合わせ先：FREE フリーアクセス 0800－800－9599（9:00 ～ 17:00）
携帯電話・PHS・050IP 電話からご利用の場合
03-6808-2721（通話料金がかかります）
※ 年末年始 12 月 29 日～ 1 月 3 日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

©2013 NTTEAST

NTT

本 3223-2 (2013.3)
WDPF-703SE トリセツ